

令和三年度 四日市市 三重大学 共同研究

中島組神徳丸一隻実測調査報告書

目次

概要

- 01 …… 調査概要
- 02 …… 組立概略図・部材表 ①船体
- 03 …… 組立概略図・部材表 ②船体
- 04 …… 組立概略図・部材表 ③艦
- 05 …… 組立概略図・部材表 ④屋形

船体

- 06 …… 船体 - 平面図
- 07 …… 船体 - 台車見上平面図
- 08 …… 船体 - 桁行断面図
- 09 …… 船体 - 梁間断面図
- 10 …… 船体 - 立面図

① 船体に設置する部材 1

- 11 …… ①船体 - 船体横幕（左・緋羅紗に波と竜）
- 12 …… ①船体 - 船体横幕（右・緋羅紗に波と竜）
- 13 …… ①船体 - 横幕おさえ・差板
- 14 …… ①船体 - 寄掛かり装飾板
- 15 …… ①船体 - 水押後（左・波間に貝）・波幕・ブンダイ

② 船体に設置する部材 2

- 16 …… ②船体 - 下貫木
- 17 …… ②船体 - コベリ（前・波彫刻）
- 18 …… ②船体 - コベリ（中・波彫刻）
- 19 …… ②船体 - コベリ（後・波彫刻）
- 20 …… ②船体 - 馬乗立
- 21 …… ②船体 - 水押上の竜彫刻（竜頭・竜体）
- 22 …… ②船体 - 水押下の竜彫刻・馬乗立と水押の繋材（波彫刻）
- 23 …… ②船体 - 五尺（左下・波に竜体彫刻）
- 24 …… ②船体 - 五尺（右下・波に竜体彫刻）
- 25 …… ②船体 - 五尺（左上・波に竜彫刻：阿）
- 26 …… ②船体 - 五尺（右上・波に竜彫刻：阿）
- 27 …… ②船体 - 銚もたせの芯棒
- 28 …… ②船体 - 門
- 29 …… ②船体 - 竜頭彫刻の門木鼻（阿・吽）
- 30 …… ②船体 - 銚もたせ（雲気文に竜彫刻）
- 31 …… ②船体 - 水押（波千鳥と竜、三つ巴紋）・先端円板
- 32 …… ②船体 - 水押御紋（三つ巴紋）・水押サガリ
- 33 …… ②船体 - 銚もたせに設置するトドメノモリ・モリ
- 34 …… ②船体 - 櫓

③ 艦を構成する部材

- 35 …… ③艦 - 艦立柱（左中・登り竜彫刻）
- 36 …… ③艦 - 艦立柱（右中・登り振返る竜彫刻）

- 37 …… ③艦 - 艦立の飾り彫刻（左・滝を登る鯉、楓の葉）
- 38 …… ③艦 - 艦立の飾り彫刻（右・滝を登る鯉、楓の葉）
- 39 …… ③艦 - 艦立柱
- 40 …… ③艦 - 艦車立・胴木
- 41 …… ③艦 - 艦立装飾（波、雲気文に月輪、日輪）
- 42 …… ③艦 - 扁額「神徳丸」・艦立の飾房

④ 屋形を構成する部材

- 43 …… ④屋形 - 屋根伏図・天井伏図
- 44 …… ④屋形 - 立面図
- 45 …… ④屋形 - 断面図
- 46 …… ④屋形 - 柱
- 47 …… ④屋形 - 虹梁（雲気文）
- 48 …… ④屋形 - 欄間（左・雲気文に竜）
- 49 …… ④屋形 - 欄間（右・雲気文に竜）
- 50 …… ④屋形 - 欄間（前・雲気文に上り藤、三つ巴紋）
- 51 …… ④屋形 - 欄間（後・雲気文に上り藤、三つ巴紋）
- 52 …… ④屋形 - 丸桁（左右・雲気文）
- 53 …… ④屋形 - 丸桁（前後・雲気文）
- 54 …… ④屋形 - 棟木
- 55 …… ④屋形 - 棟木（調整板）
- 56 …… ④屋形 - 屋根（左）
- 57 …… ④屋形 - 屋根（右）
- 58 …… ④屋形 - 屋根庇（左右・唐草文の飾金具）
- 59 …… ④屋形 - 屋根庇（前後・唐草文の飾金具）
- 60 …… ④屋形 - 破風（前・羽を広げた竜の懸魚、阿）
- 61 …… ④屋形 - 破風（後・羽を広げた竜の懸魚、吽）
- 62 …… ④屋形 - 妻飾（前・雲気に三つ巴紋）
- 63 …… ④屋形 - 妻飾（後・雲気に三つ巴紋）
- 64 …… ④屋形 - 隅棟竜頭彫刻（左前、阿）
- 65 …… ④屋形 - 隅棟竜頭彫刻（左後、阿）
- 66 …… ④屋形 - 隅棟竜頭彫刻（右前、阿）
- 67 …… ④屋形 - 隅棟竜頭彫刻（右後、吽）
- 68 …… ④屋形 - 大棟（両端に鯨、岩場に親獅子、子獅子、牡丹）
- 69 …… ④屋形 - 横幕（注連縄に御幣、三つ巴紋刺繍）・飾り結び

⑤ その他の部材

- 70 …… ⑤付属 - 太鼓・提灯
- 71 …… ⑤付属 - 旗「神徳丸」・吹流し
- 72 …… ⑤付属 - 番傘・羽刺の使用する銚

鯨ハリボテ

- 73 …… 鯨ハリボテ

（１）調査参加者

本研究は、四日市市と三重大学との共同研究（令和３年度）である。担当者及び研究者は以下の通りである。

四日市市

堀越光信氏（四日市市教育委員会社会教育・文化財課 主事・学芸員）
三厨浩希氏（四日市市教育委員会社会教育・文化財課）

三重大学：実測および作図

研究代表者：大井隆弘（三重大学大学院工学研究科建築学専攻 助教）
研究協力者：菅原洋一（三重大学 名誉教授）
研究補助者：荻野真雪、中島宏徳、竹本調、谷口賛（大学院）
大北拓真、那谷空良、廣瀬達也、鈴木航大（学部）

協力

加藤正彦氏（富田鯨船保存会連合会 会長）

（２）日程

実測調査：令和３年６月１９日（土）
令和３年９月２３日（木）～９月２５日（土）

補足調査：令和４年１月１３日（木）

図化作業：令和３年９月～令和４年２月

場所

実測調査：中島組神徳丸鯨船格納庫前
（三重県四日市市富田２丁目１－８）

作図：三重大学総合工学科建築学コース（４号棟）
（三重県津市栗真町屋町 1577）

（３）調査方法

調査は以下４つの方法によって実施した。

調査① パーツの取り外し

パーツの取り外しの様子を動画撮影し記録した。また、取外したパーツは、従前の実測調査報告書を基礎とし、整理番号としてナンバリングを行った上でビニールシート上に整列した。なお、動画撮影は、一眼レフカメラ（Nikon D3300）を使用している。

調査② 撮影記録

フェンスに模造紙を貼り付けて背景とし、パーツ各面を正面から撮影した。撮影は、一眼レフカメラ（canon EOS M6, 望遠レンズ）を使用した。

調査③ 実測 A：輪郭の把握

特に曲面のあるパーツを対象として、原寸で輪郭を確認した。輪郭は、模造紙（50mm 方眼）上にパーツを置いて原寸で確認している。複数面に彫刻が施されたパーツは適宜厚手のスポンジで保護して進めた。また、輪郭をなぞることが困難なパーツは、部分的に点で位置をおさえた。なお、布や縄類、台船本体はこの調査を省略している。輪郭図も撮影記録を残している。

調査④ 実測 B：野帳図による記録

調査②による写真データを印刷し、これを野帳図として各部寸法をミリ単位で記録した。形状が単純なパーツについては、方眼紙（5mm）を用いて野帳図を作成した。船体については、レーザー水平器を用いて台車部分の傾きを把握して各部の計測を行った。

（４）図化作業

アドビ・イラストレータを使用してパソコン上で図化作業を行った。彫刻などの複雑な部分は、調査②の写真を下敷きとして図像をトレースし、輪郭図および野帳図の寸法に整合させた。図中には、下記の凡例の通り、実測寸法と仕上げ、色、材料、墨書等の内容を加えている。なお、部材の主要材料は木材であり、材料の表記は金物類、布、紐等についてのみ示す。本調査では、木材の樹種については検討を行っていない。

数字：寸法（mm）を示す

彩色（色）：表面の仕上と色を示す

墨書「表記内容」：墨書の内容を示す

油性ペン「表記内容」：主に油性ペンによる表記の内容を示す

なお、全この調査では、彩色については金泥や漆などの詳細な検討は行っていない。また、全体を通じた図面の表現方法や部材名は、原則として『北勢鯨船行事調査報告書』（四日市市教育委員会,2002）等、先行する報告書に倣っている。

（５）提出データ

①中島組神徳丸実測調査報告書

：本報告書

②中島組神徳丸全パーツ記録写真一式

：ファイル名は本報告書 P.2-5 の「整理番号」と一致

③中島組神徳丸解体記録映像一式

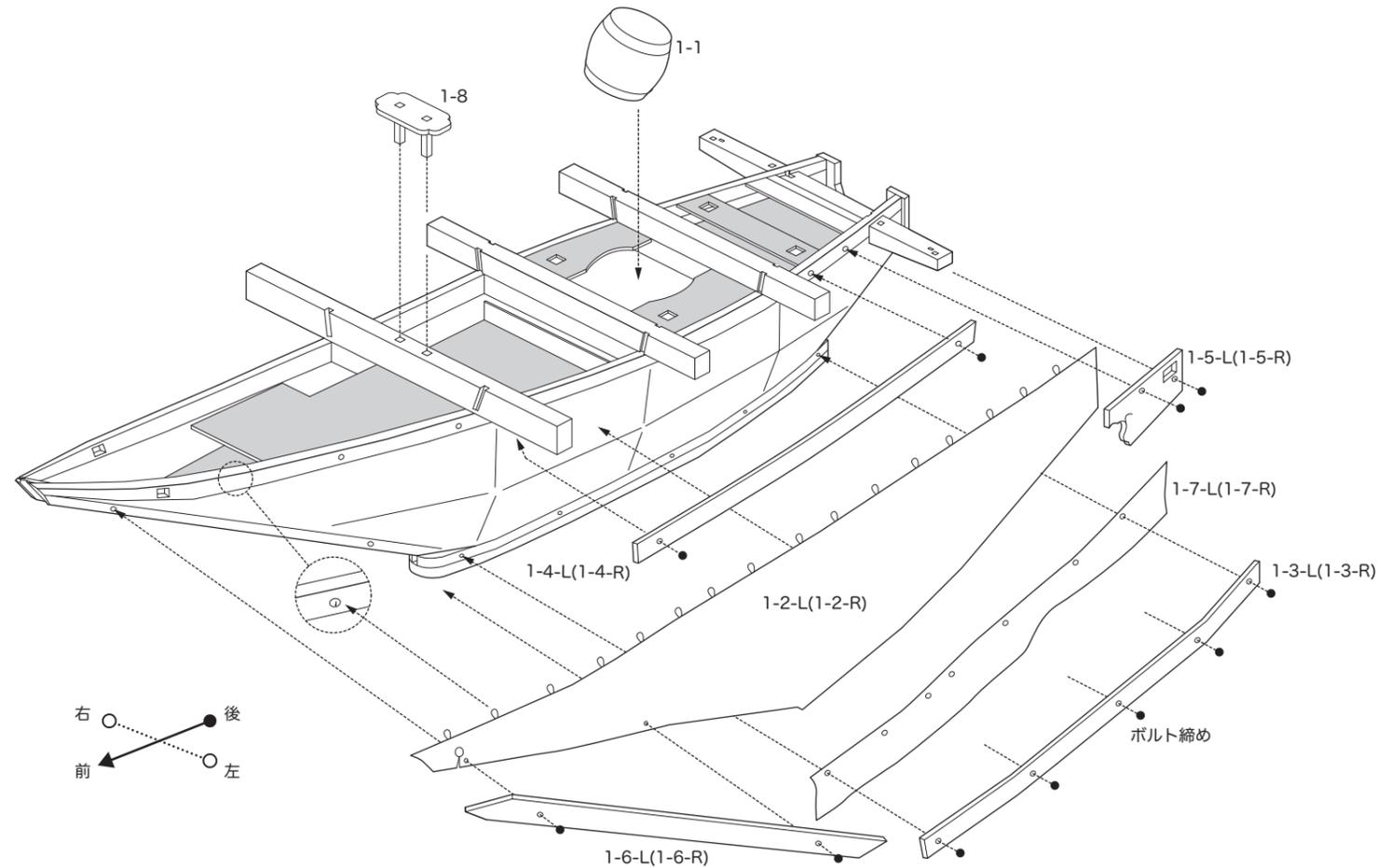
謝辞

調査にあたって、中島組の皆様には大変お世話になりました。この場を借りて深謝いたします。

本報告書の各図面に付した番号は、表の「番号」である。「整理番号」は別添の写真データと対応している。

①船体部分（1）

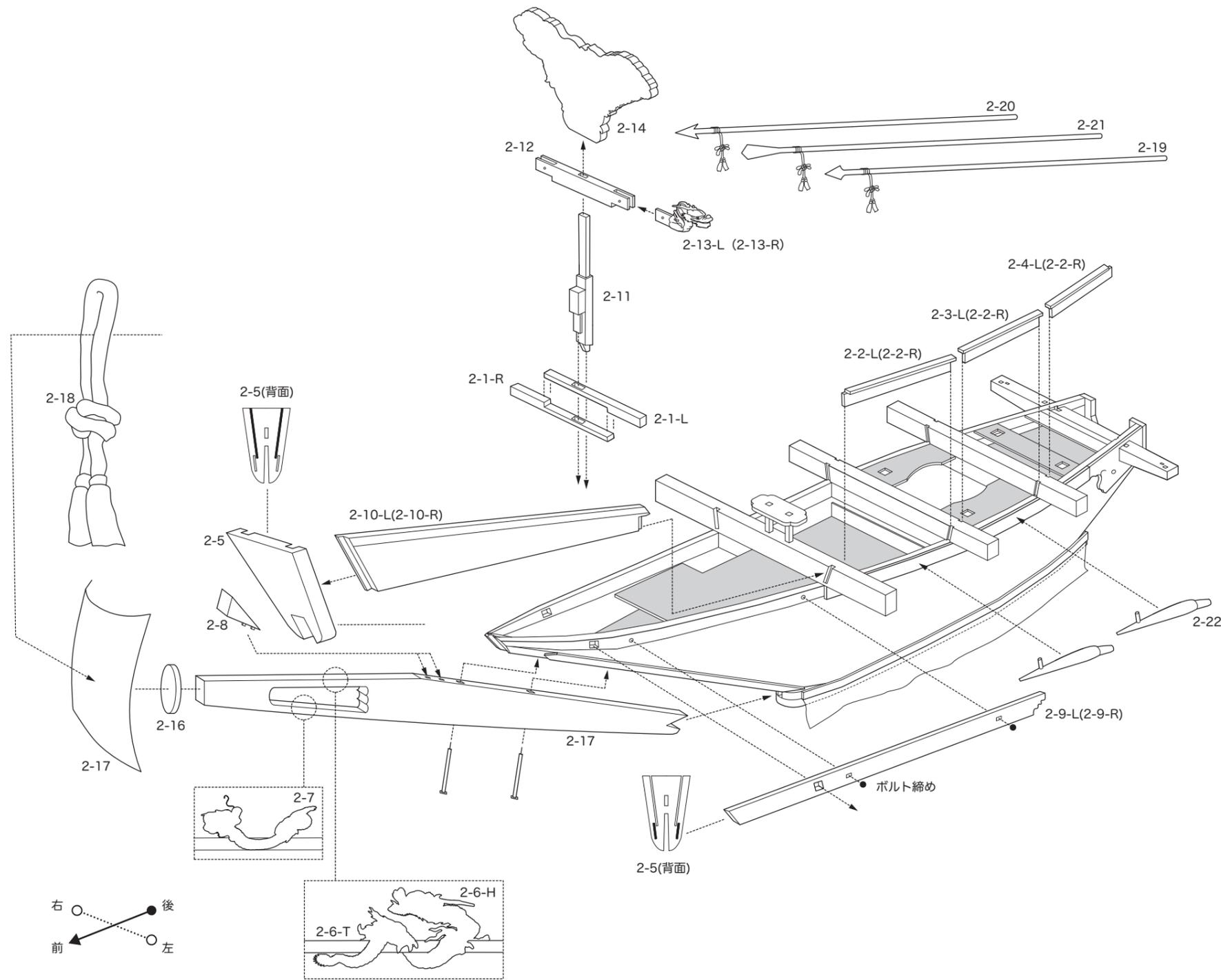
番号	整理番号	部材名称	頁
1-1	1-1	太鼓	70
1-2-L	1-2-L	船体横幕（左・緋羅紗に波と竜）	11
1-2-R	1-2-R	船体横幕（右・緋羅紗に波と竜）	12
1-3-L	1-4-L	横幕おさえ（左）	13
1-3-R	1-4-R	横幕おさえ（右）	13
1-4-L	1-5-L	差板（左）	13
1-4-R	1-5-R	差板（右）	13
1-5-L	1-6-L	寄掛かり裝飾板（左）	14
1-5-R	1-6-R	寄掛かり裝飾板（右）	14
1-6-L	1-7-L	水押後（左・波間に貝）	15
1-6-R	1-7-R	水押後（右・波間に貝）	15
1-7-L	1-8-L	波幕（左）	15
1-7-R	1-8-R	波幕（右）	15
1-8	1-9	ブンダイ	15



⑤その他

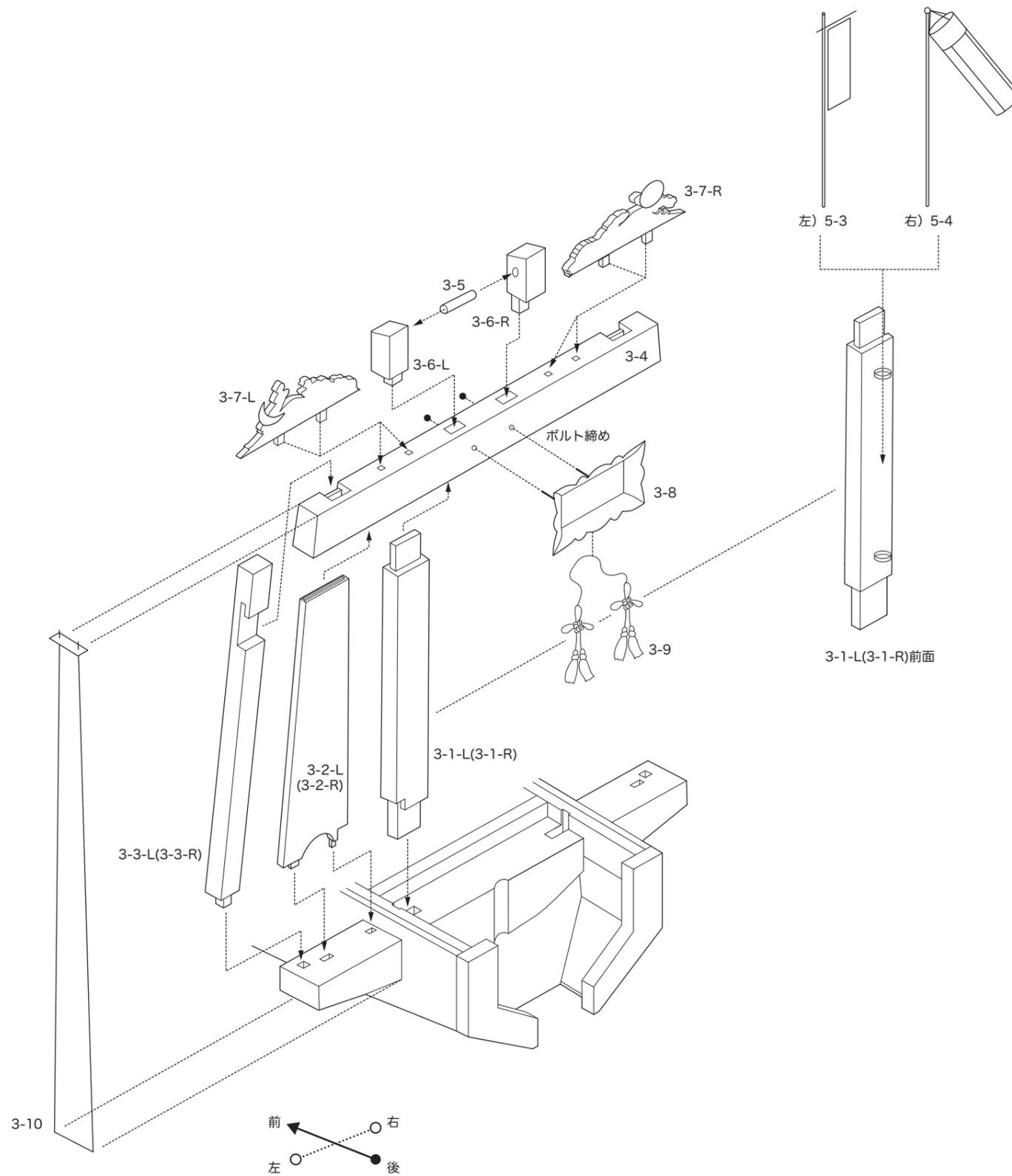
番号	整理番号	部材名称	頁
5-1	5-3	番傘	72
5-2	5-5	羽刺の使用する銚	72
5-3	5-6	旗「神徳丸」	71
5-4	5-7	吹流し	71
5-5	5-9	提灯	70

旗、番傘等の道具は01～04の図中に分けて表示している。ただし、船体に固定しない道具は図中に示していない。



②船体部分 (2)

番号	整理番号	部材名称	頁
2-1-L	2-1-L	下貫木 (左)	16
2-1-R	2-1-R	下貫木 (右)	16
2-2-L	2-2-L	コベリ (左前・波彫刻)	17
2-2-R	2-2-R	コベリ (右前・波彫刻)	17
2-3-L	2-3-L	コベリ (左中・波彫刻)	18
2-3-R	2-3-R	コベリ (右中・波彫刻)	18
2-4-L	2-4-L	コベリ (左後・波彫刻)	19
2-4-R	2-4-R	コベリ (右後・波彫刻)	19
2-5	2-8	馬乗立	20
2-6-H	2-9-1	水押上の竜彫刻 (竜頭)	21
2-6-T	2-9-2	水押上の竜彫刻 (竜体)	21
2-7	2-9-3	水押下の竜彫刻	22
2-8	2-9-2-2	馬乗立と水押の繋材 (波彫刻)	22
2-9-L	2-10-L	五尺 (左下・波に竜彫刻)	23
2-9-R	2-10-R	五尺 (右下・波に竜彫刻)	24
2-10-L	2-11-L	五尺 (左上・波に竜彫刻・阿)	25
2-10-R	2-11-R	五尺 (右上・波に竜彫刻・阿)	26
2-11	2-12	銚もたせの芯棒	27
2-12	2-13	門	28
2-13-L	2-13-L	竜頭彫刻の木鼻 (阿)	29
2-13-R	2-13-R	竜頭彫刻の木鼻 (吽)	29
2-14	2-16	銚もたせ (雲気文に竜彫刻)	30
2-15	2-17	水押 (波千鳥と竜、三つ巴紋)	31
2-16	2-17-2	水押先端円板	31
2-17	2-18	水押御紋 (三つ巴紋)	32
2-18	2-19	水押サガリ	32
2-19	2-21	銚もたせに設置するモリ (一の銚)	33
2-20	2-22	銚もたせに設置するモリ (二の銚)	33
2-21	2-20	銚もたせに設置するトメノモリ	33
2-22	2-24	櫓	34

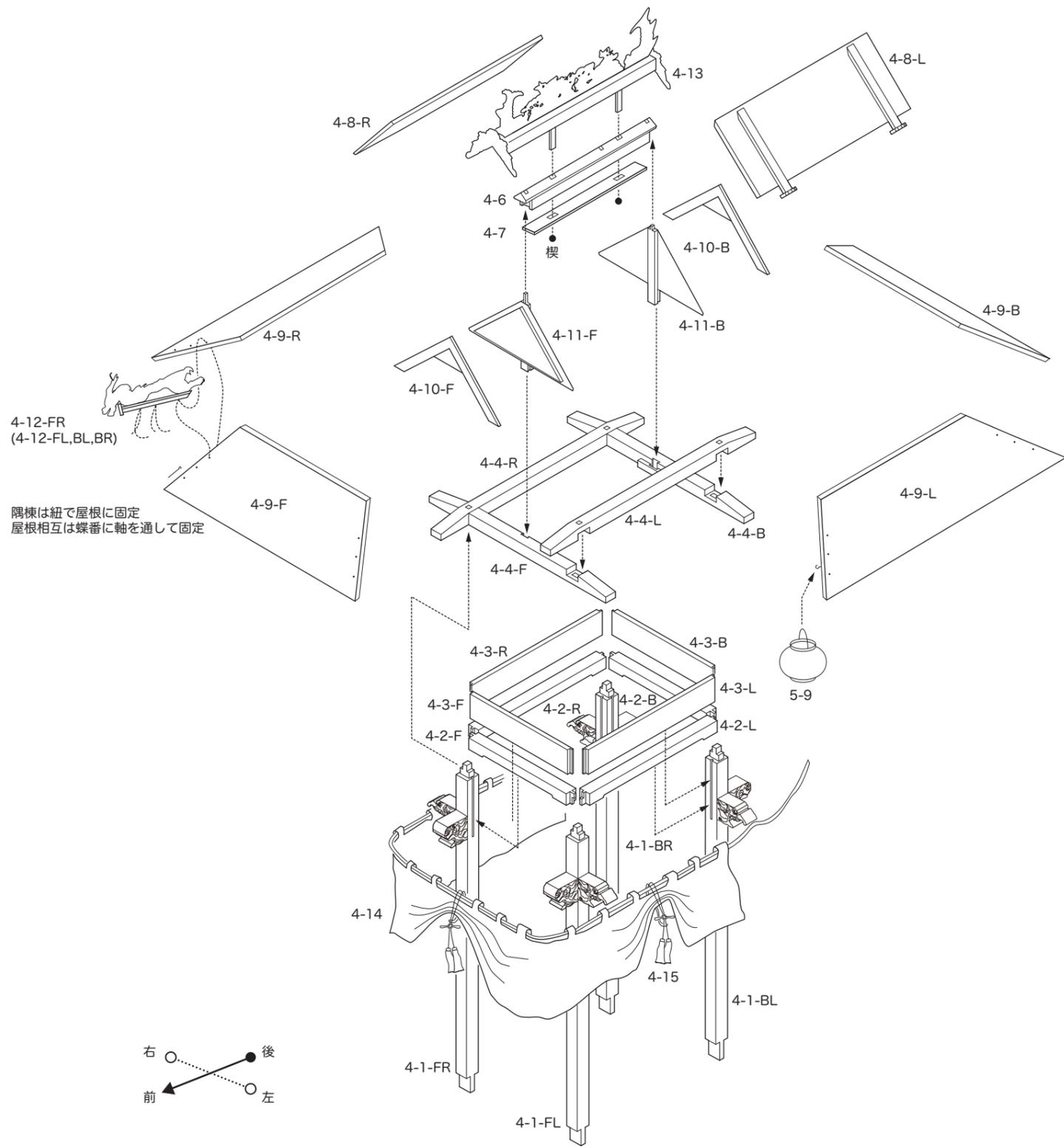


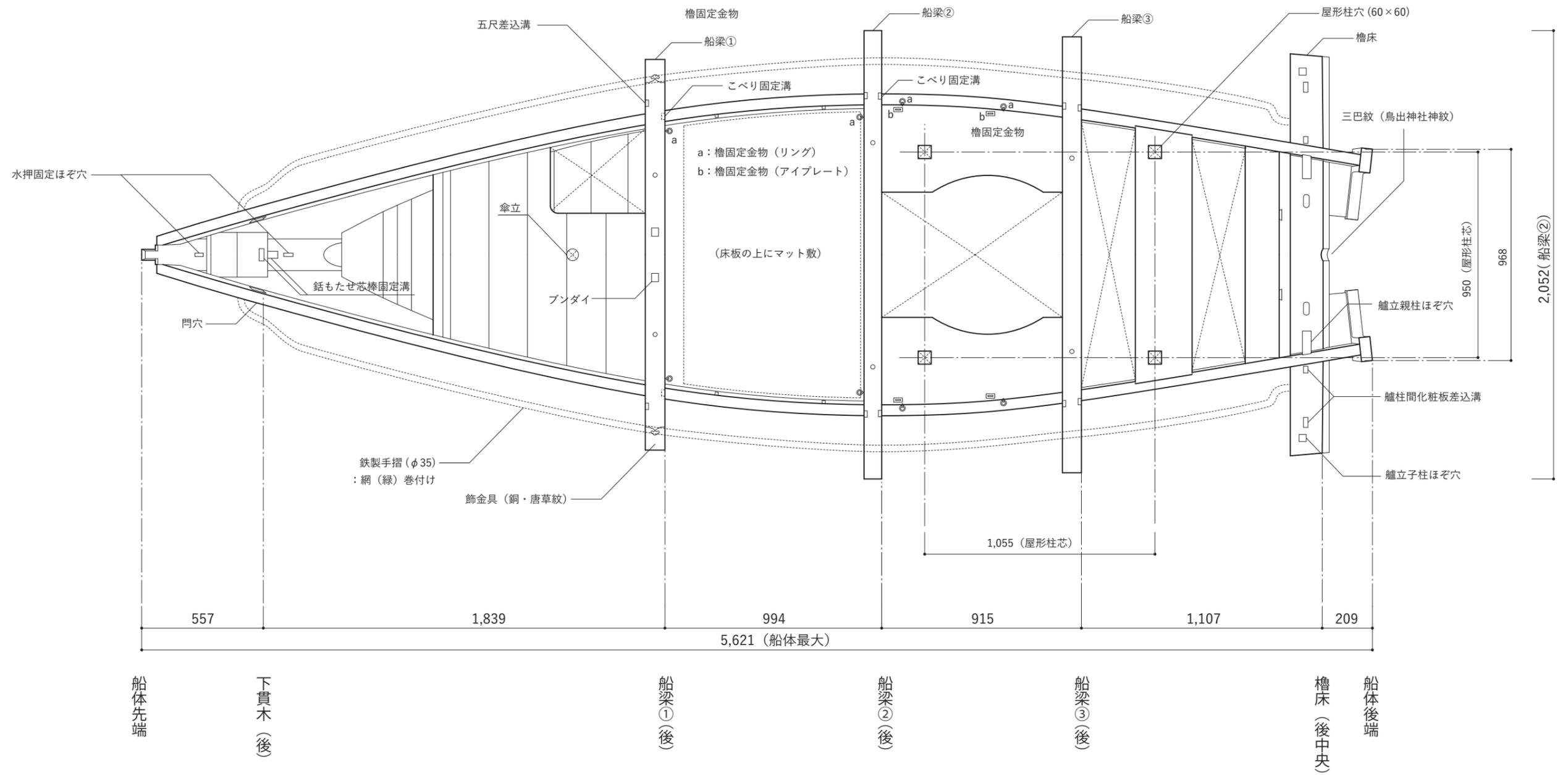
③ 艫部分

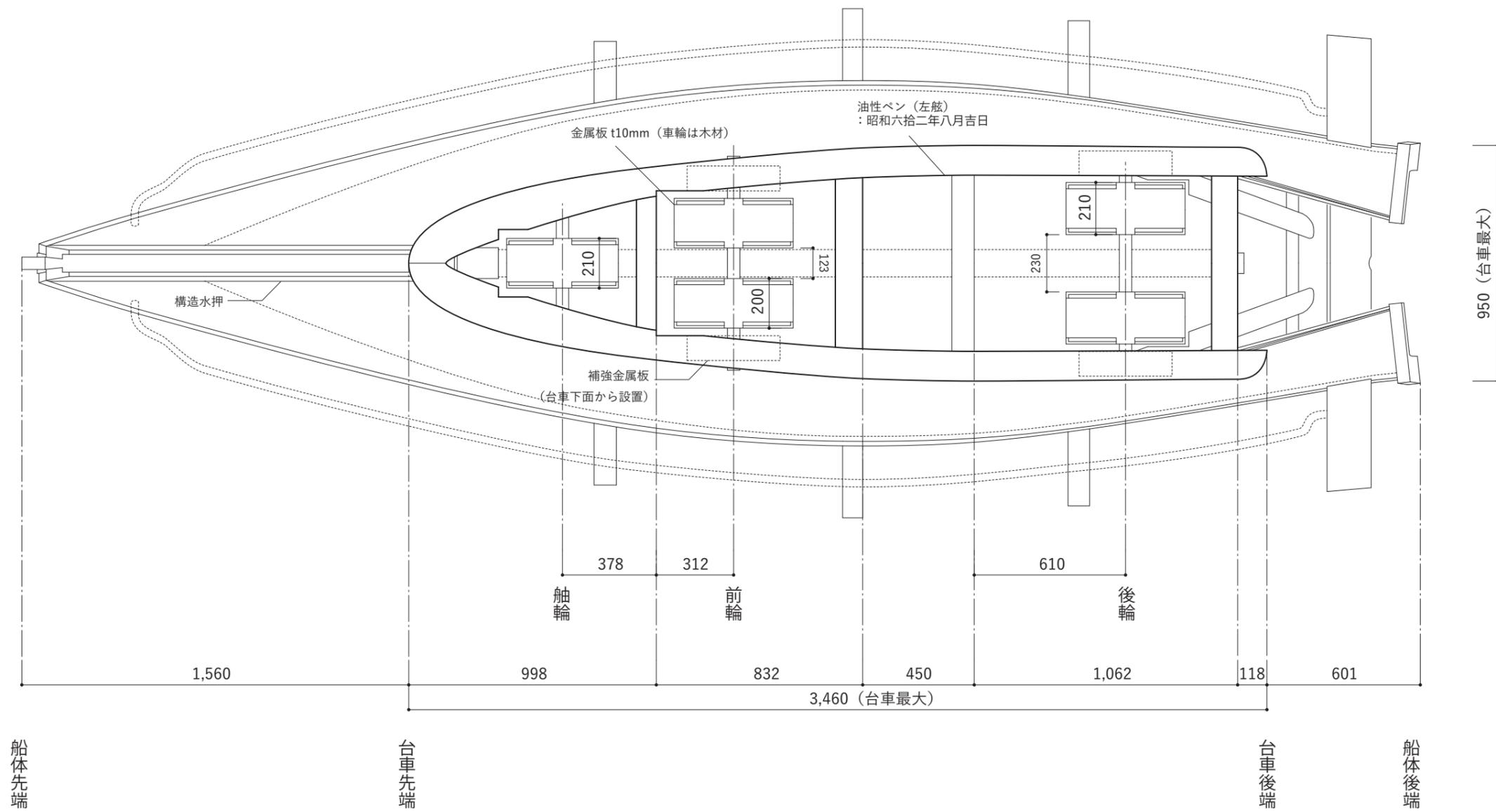
番号	整理番号	部材名称	頁
3-1-L	3-1-L	艫立柱 (左中・登り竜彫刻)	35
3-1-R	3-1-R	艫立柱 (右中・登り振返る竜彫刻)	36
3-2-L	3-2-L	艫立の飾り彫刻 (左・滝を登る鯉、楓の葉)	37
3-2-R	3-2-R	艫立の飾り彫刻 (右・滝を登る鯉、楓の葉)	38
3-3-L	3-3-L	艫立柱 (左外)	39
3-3-R	3-3-R	艫立柱 (右外)	39
3-4	3-4	艫立	40
3-5	3-5	艫立 胴木	40
3-6-L	3-6-L	艫立 (左)	40
3-6-R	3-6-R	艫立 (右)	40
3-7-L	3-7-L	艫立装飾 (波、雲気文に月輪)	41
3-7-R	3-7-R	艫立装飾 (波、雲気文に日輪)	41
3-8	3-8	扁額「神徳丸」 (船名額)	42
3-9	3-9	艫立の飾房	42
3-10	3-10	櫓床・艫立固定金物	42

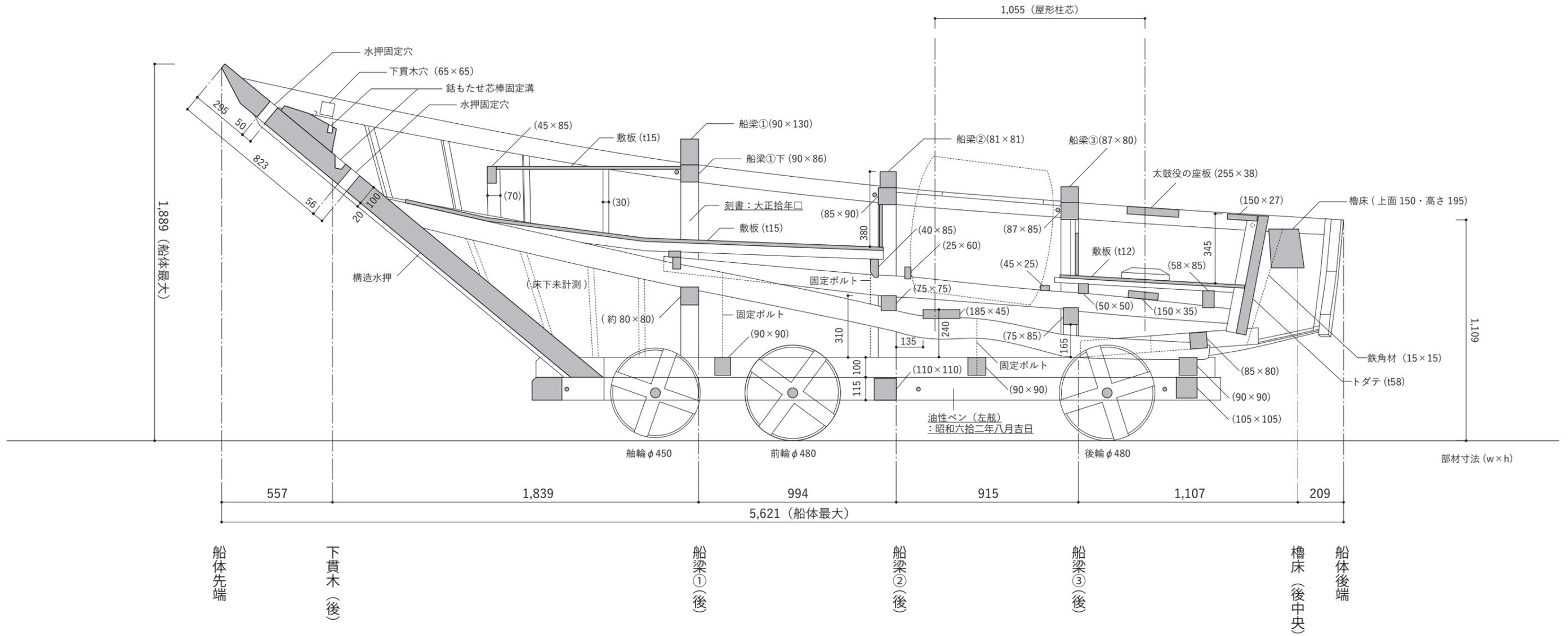
④屋形部分

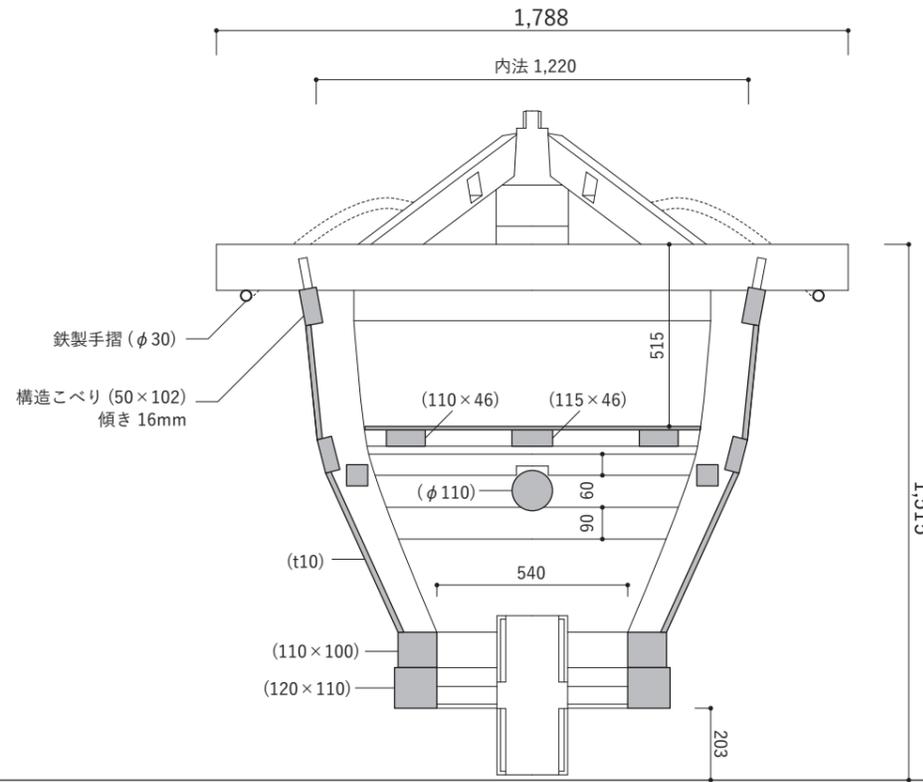
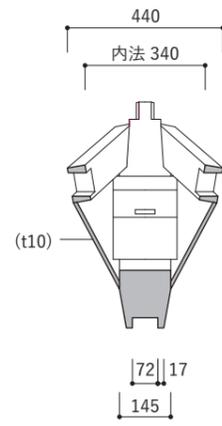
番号	整理番号	部材名称	頁
4-1-FL	4-1-FL	屋形 柱 (左前)	46
4-1-FR	4-1-FR	屋形 柱 (右前)	46
4-1-BL	4-1-BL	屋形 柱 (左後)	46
4-1-BR	4-1-BR	屋形 柱 (右後)	46
4-2-L	4-2-L	屋形 虹梁 (左・雲気文)	47
4-2-R	4-2-R	屋形 虹梁 (右・雲気文)	47
4-2-F	4-2-F	屋形 虹梁 (前・雲気文)	47
4-2-B	4-2-B	屋形 虹梁 (後・雲気文)	47
4-3-L	4-3-L	屋形 欄間 (左・雲気文に竜)	48
4-3-R	4-3-R	屋形 欄間 (右・雲気文に竜)	49
4-3-F	4-3-F	屋形 欄間 (前・雲気文に上り藤、三つ巴紋)	50
4-3-B	4-3-B	屋形 欄間 (後・雲気文に上り藤、三つ巴紋)	51
4-4-L	4-5-L	屋形 丸桁 (左・雲気文)	52
4-4-R	4-5-R	屋形 丸桁 (右・雲気文)	52
4-4-F	4-5-F	屋形 丸桁 (前・雲気文)	53
4-4-B	4-5-B	屋形 丸桁 (後・雲気文)	53
4-6	4-7-1	屋形 棟木	54
4-7	4-7-3	屋形 棟木 (調整板)	55
4-8-L	4-8-L	屋形 屋根 (左)	56
4-8-R	4-8-R	屋形 屋根 (右)	57
4-9-L	4-9-L	屋形 屋根庇 (左・唐草文の飾金具)	58
4-9-R	4-9-R	屋形 屋根庇 (右・唐草文の飾金具)	58
4-9-F	4-9-F	屋形 屋根庇 (前・唐草文の飾金具)	59
4-9-B	4-9-B	屋形 屋根庇 (後・唐草文の飾金具)	59
4-10-F	4-10-F	屋形 破風 (前・羽を広げた竜、阿)	60
4-10-B	4-10-B	屋形 破風 (後・羽を広げた竜、咩)	61
4-11-F	4-10-2-F	屋形 妻飾 (前・雲気に三つ巴紋)	62
4-11-B	4-10-2-B	屋形 妻飾 (後・雲気に三つ巴紋)	63
4-12-FL	4-12-FL	屋形 隅棟竜彫刻 (左前、阿)	64
4-12-BL	4-12-BL	屋形 隅棟竜彫刻 (左後、阿)	65
4-12-FR	4-12-FR	屋形 隅棟竜彫刻 (右前、阿)	66
4-12-BR	4-12-BR	屋形 隅棟竜彫刻 (右後、咩)	67
4-13	4-14	屋形 大棟 (両端に鯨、岩場に親獅子、子獅子、牡丹)	68
4-14	4-15	屋形 横幕 (注連縄に御幣、三つ巴紋刺繍)	69
4-15	4-16	屋形 飾房	69



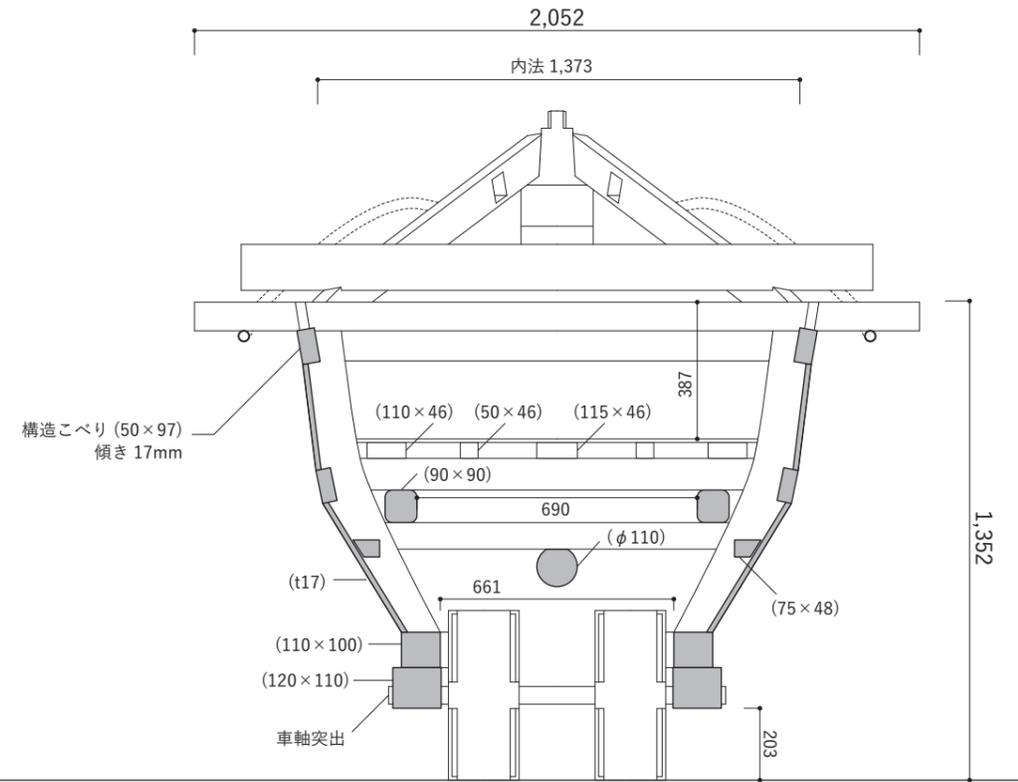




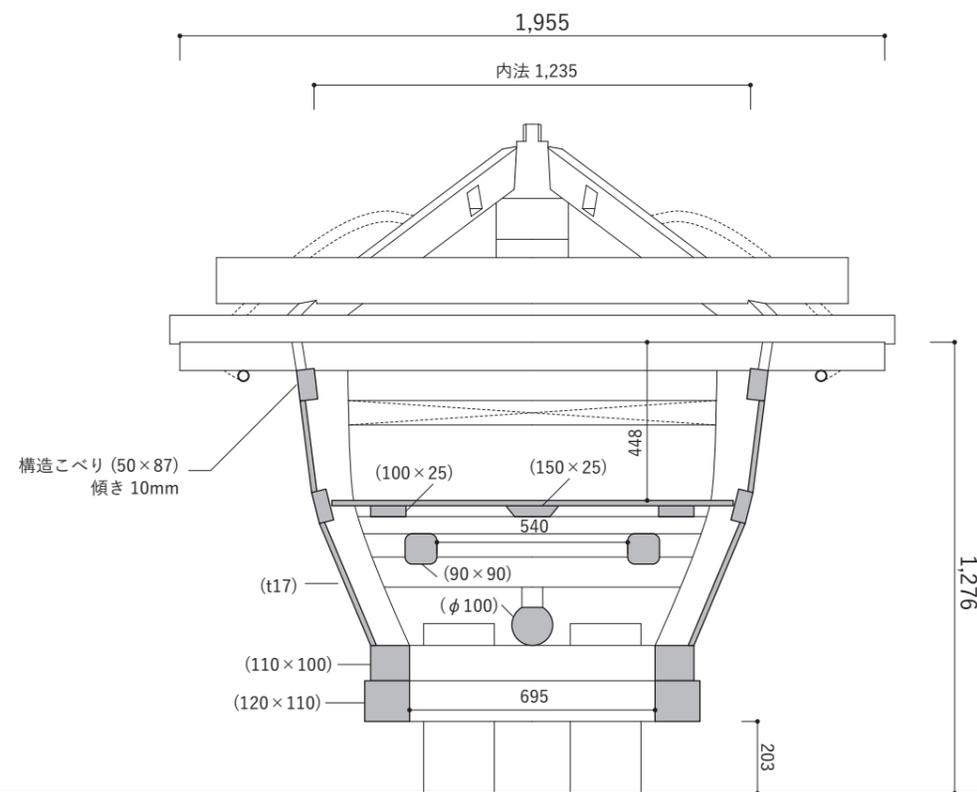




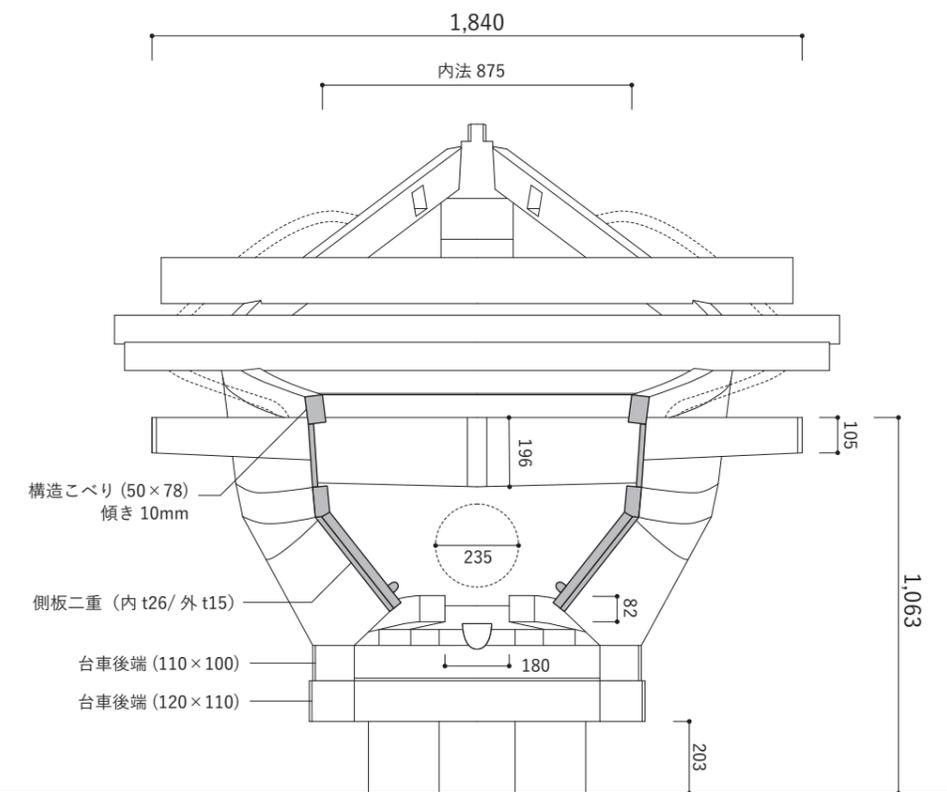
船梁①(後)断面図 (1/20)



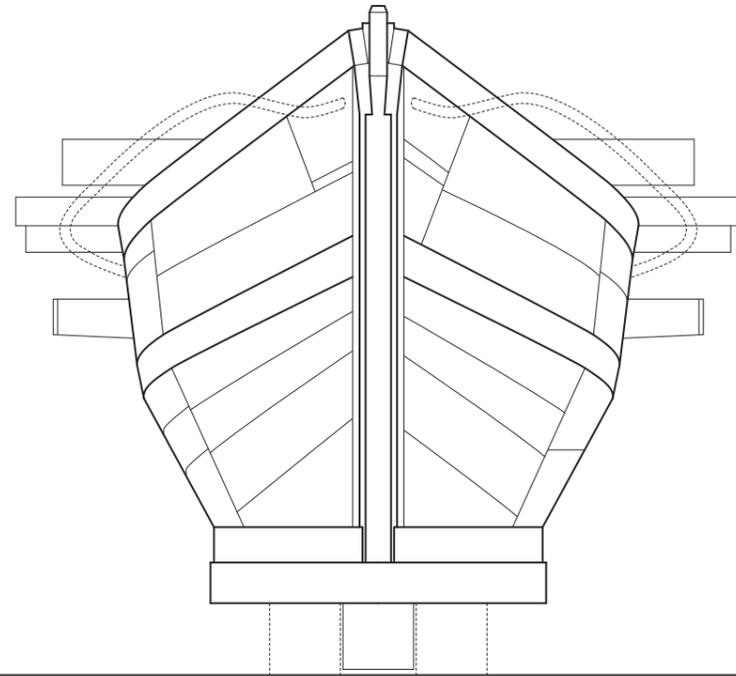
船梁②(後)断面図 (1/20)



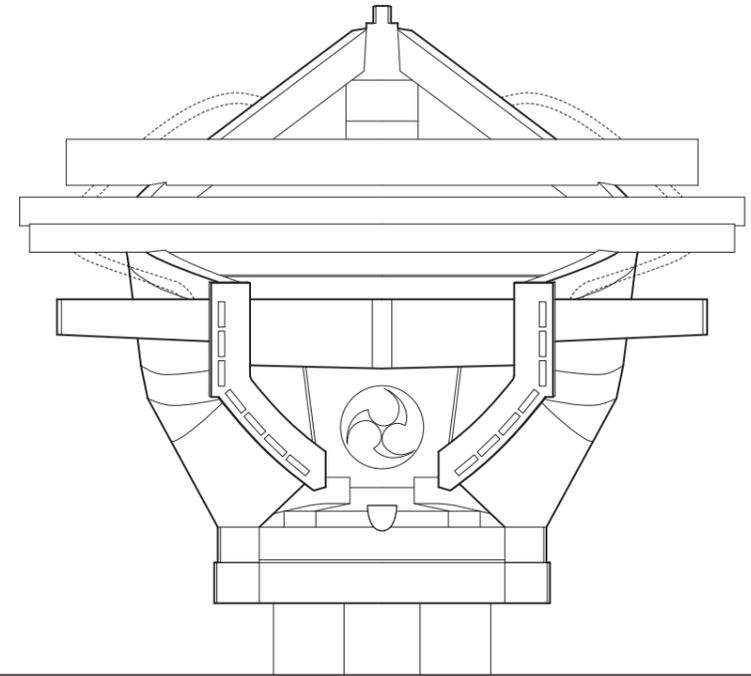
船梁③(後)断面図 (1/20)



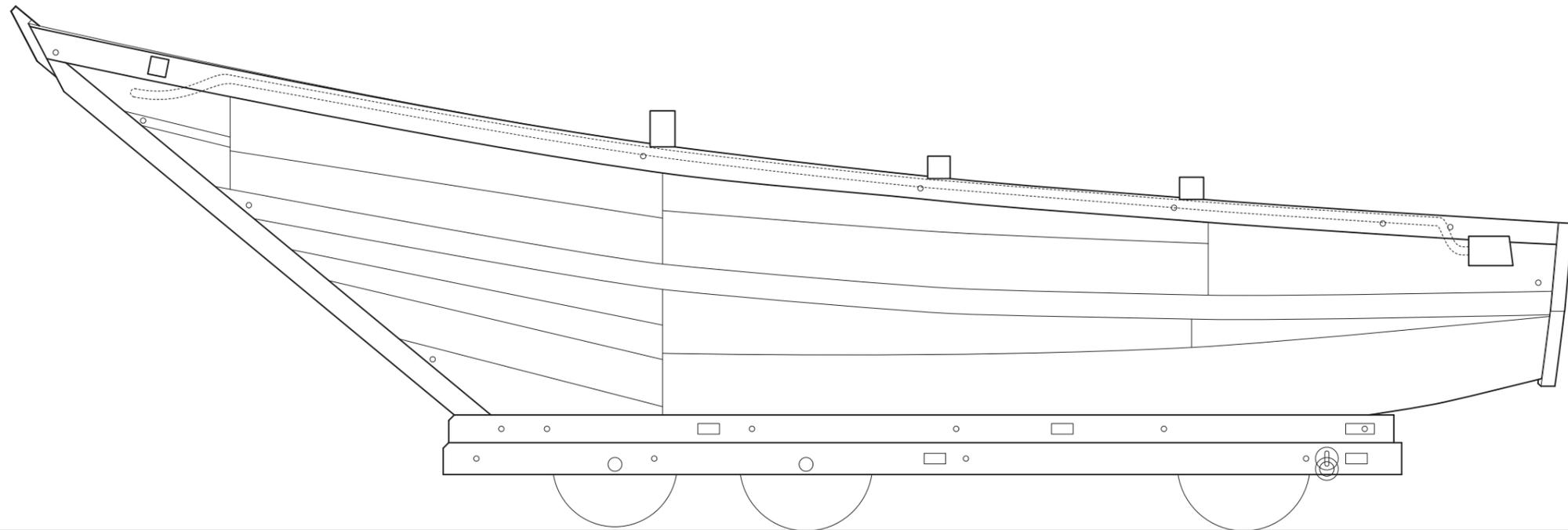
船梁④(後)断面図 (1/20)



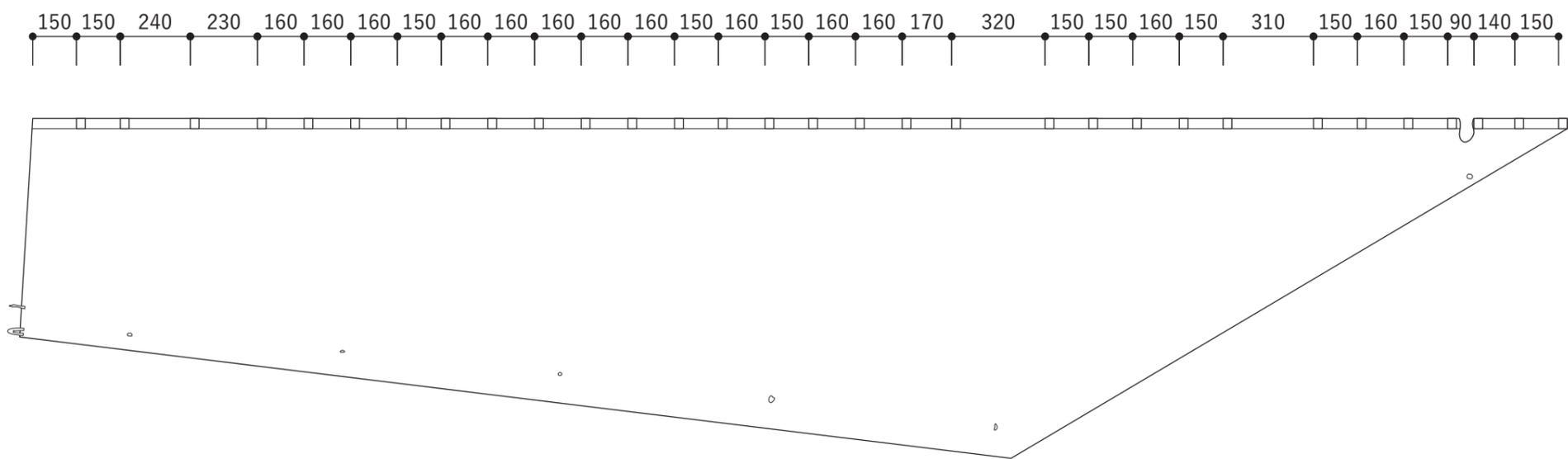
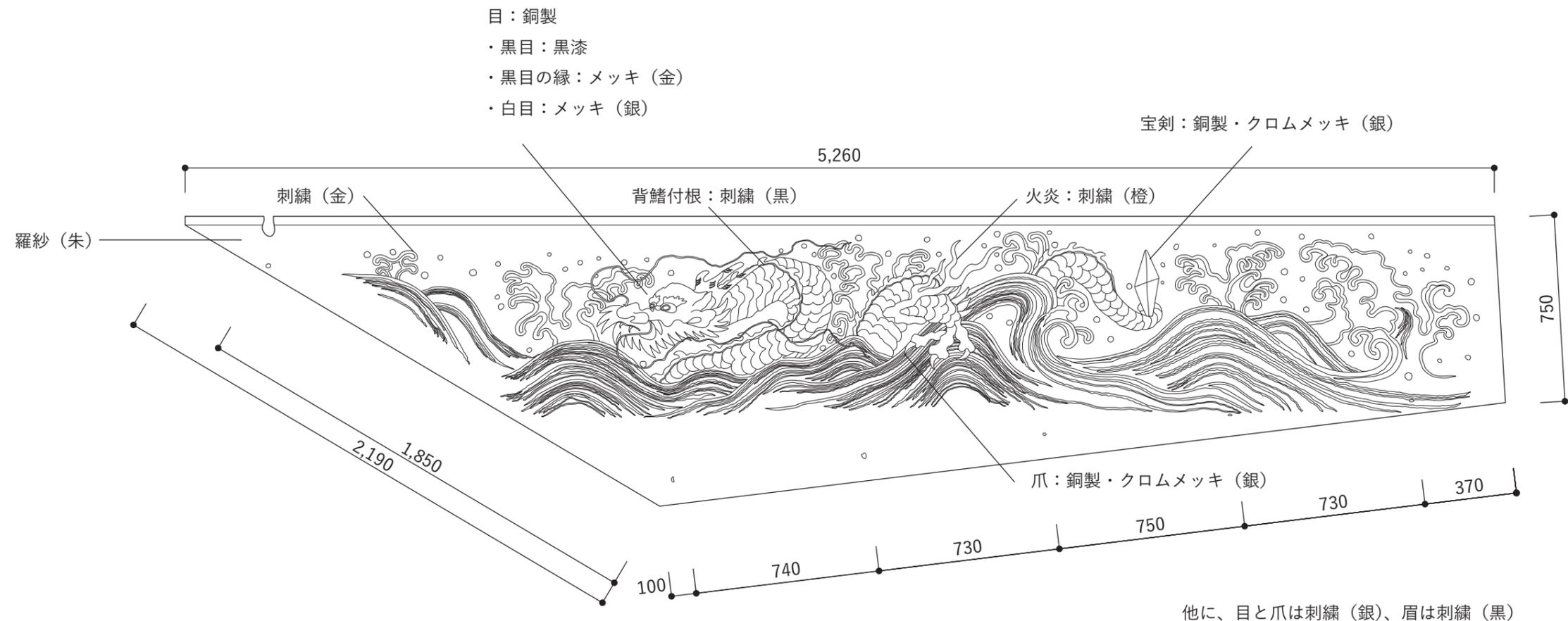
正面立面图 (1/20)



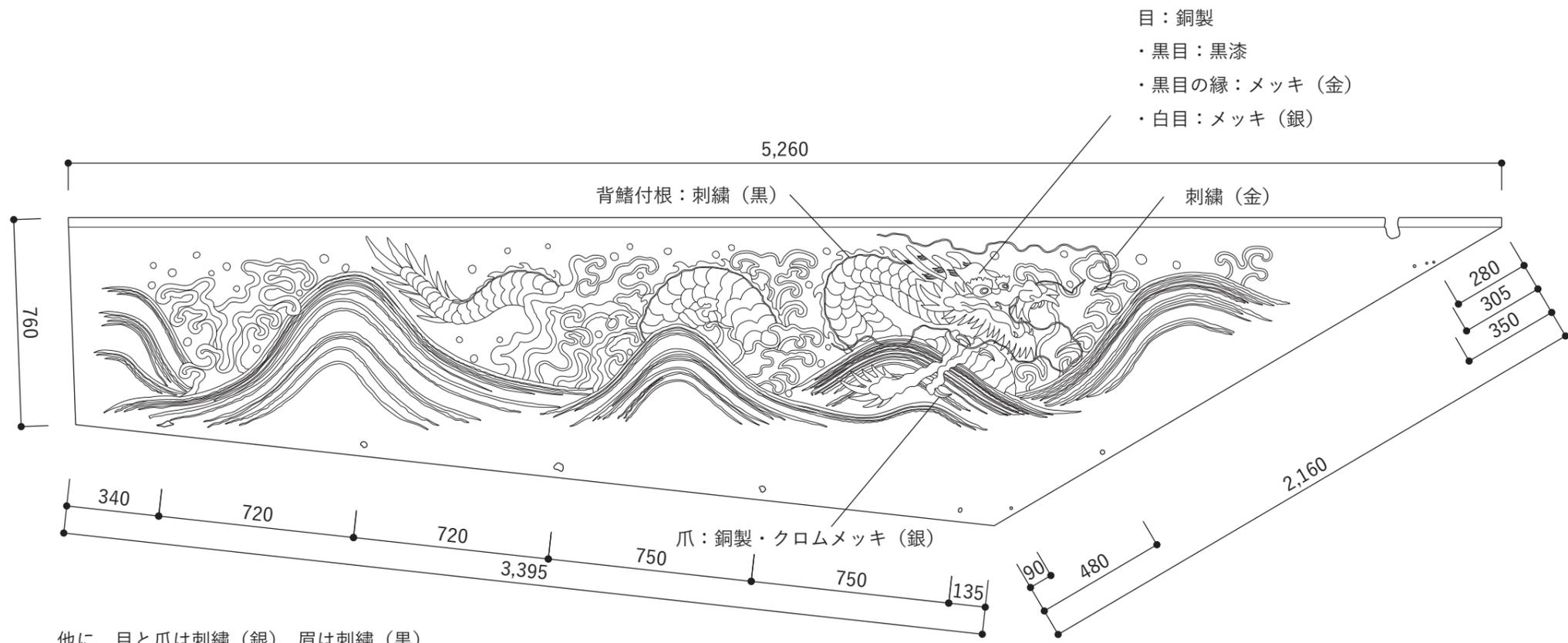
背面立面图 (1/20)



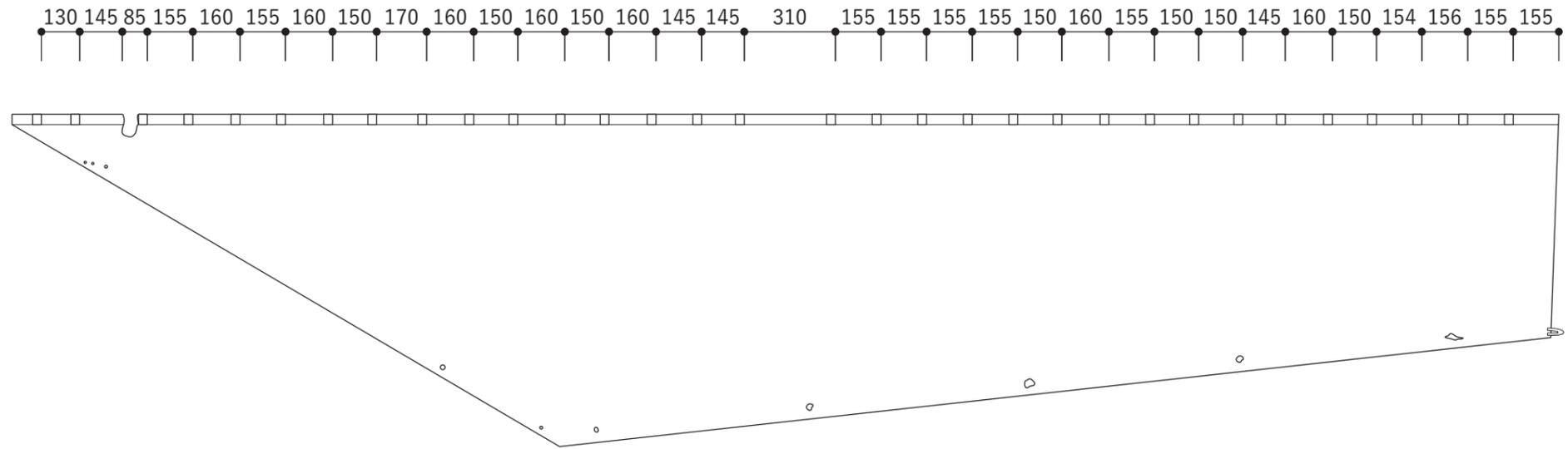
侧面立面图 (1/20)



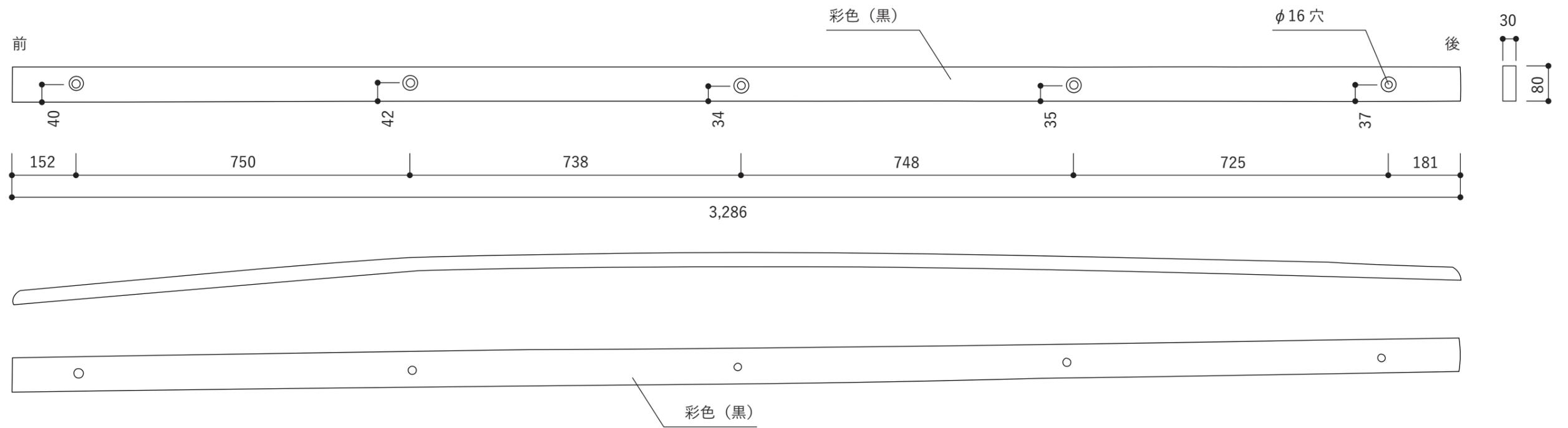
1-2-L：船体横幕（左）



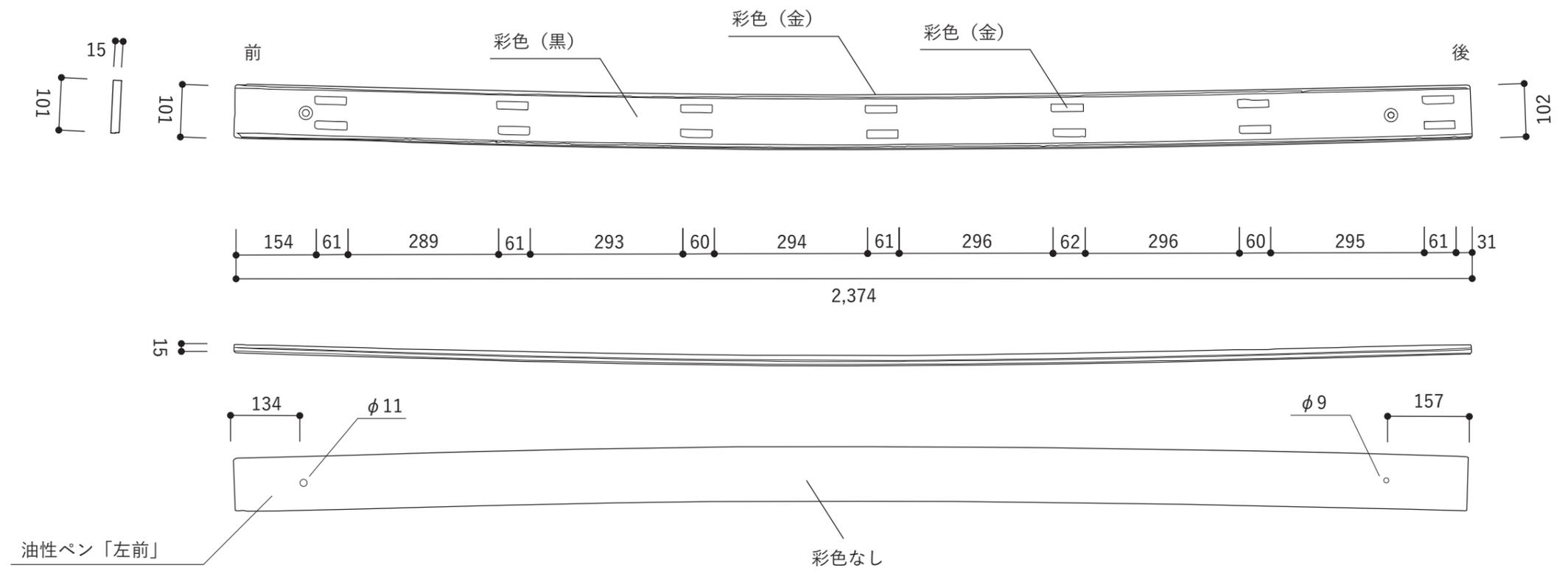
他に、目と爪は刺繍 (銀)、眉は刺繍 (黒)



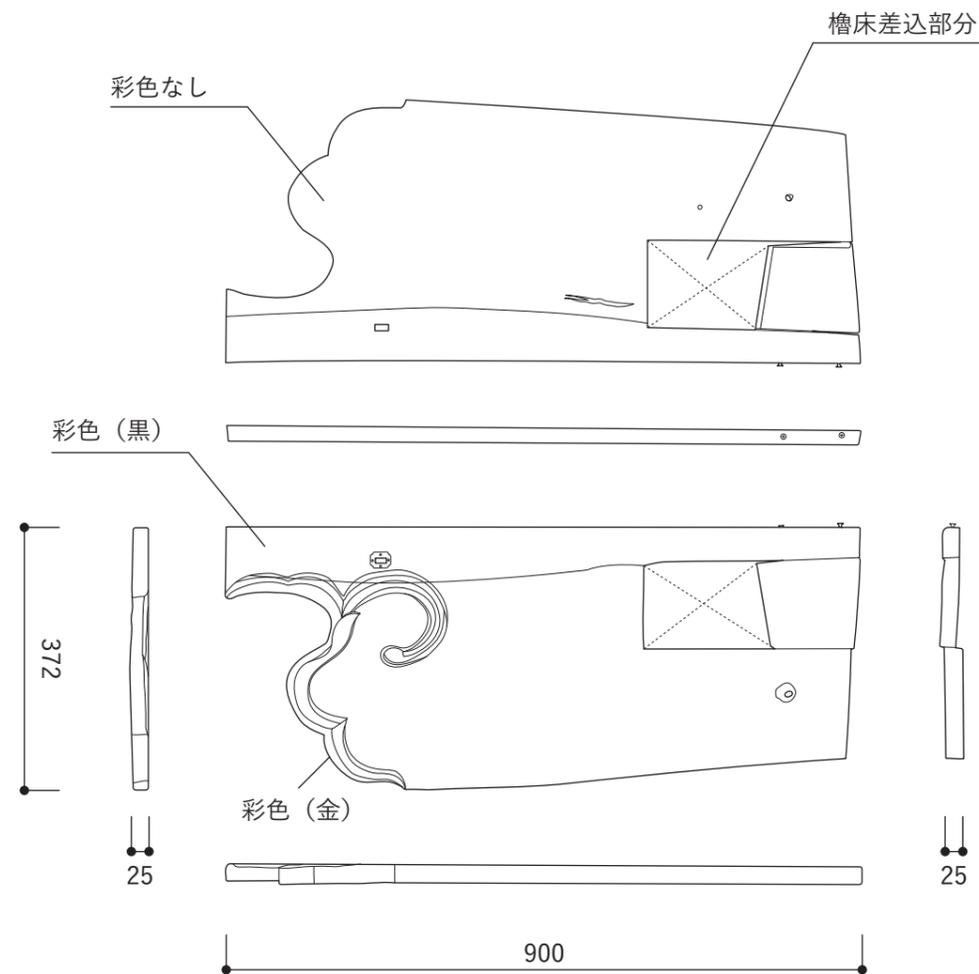
1-2-R: 船体横幕 (右)



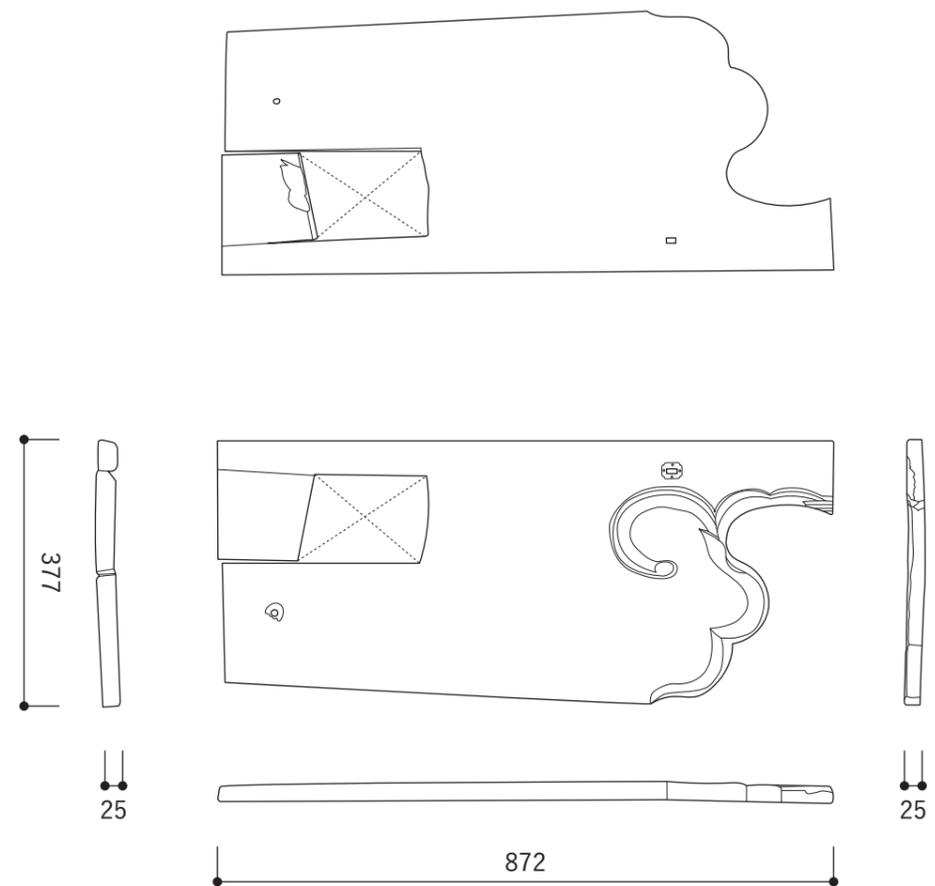
1-3-L (1-3-R) : 横幕おさえ (左)



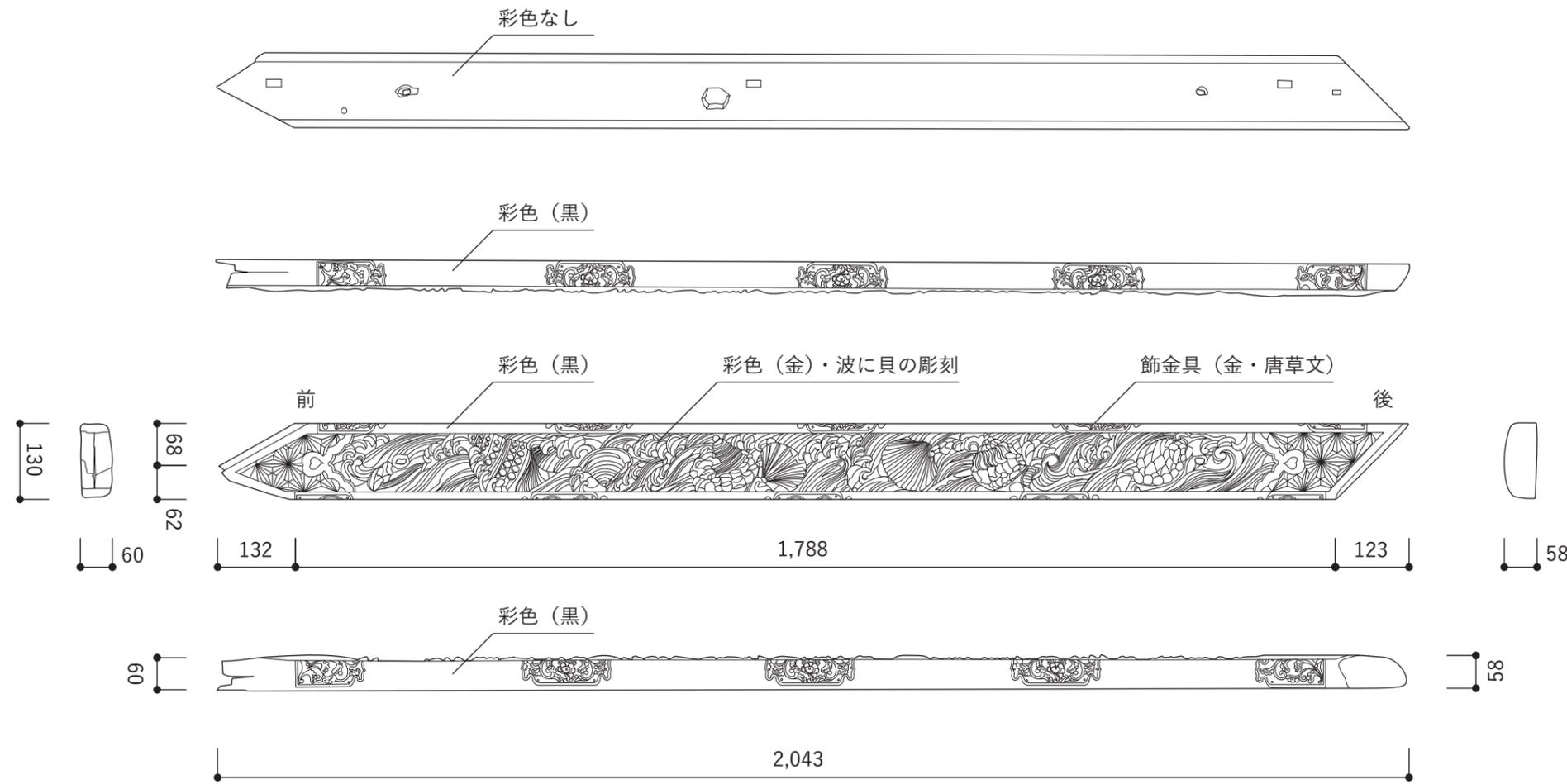
1-4-L(1-4-R) : 差板 (左)



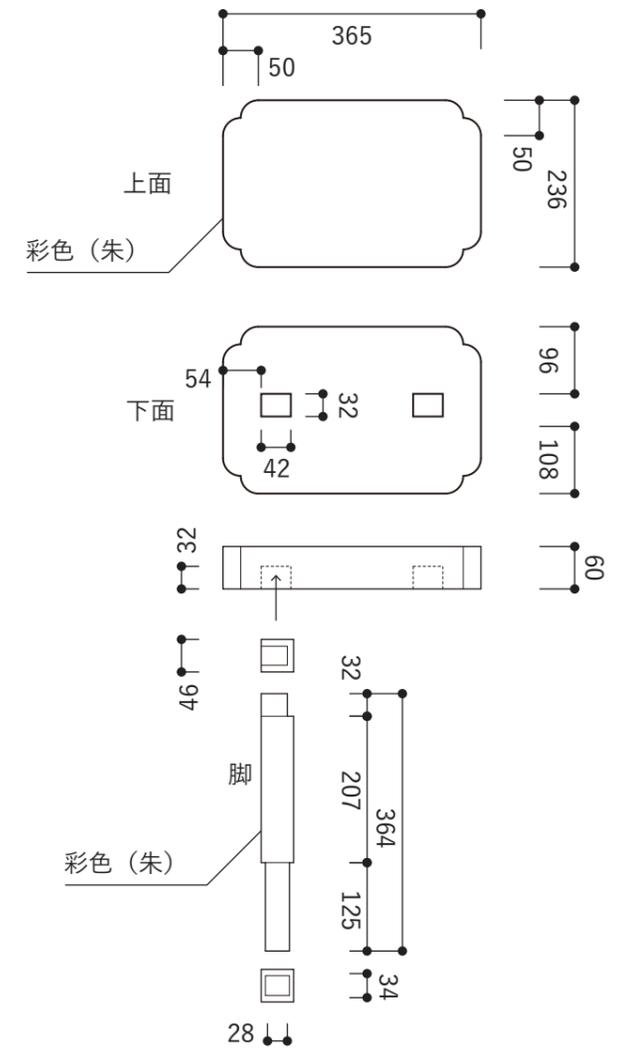
1-5-L：寄掛かり装飾板（左）



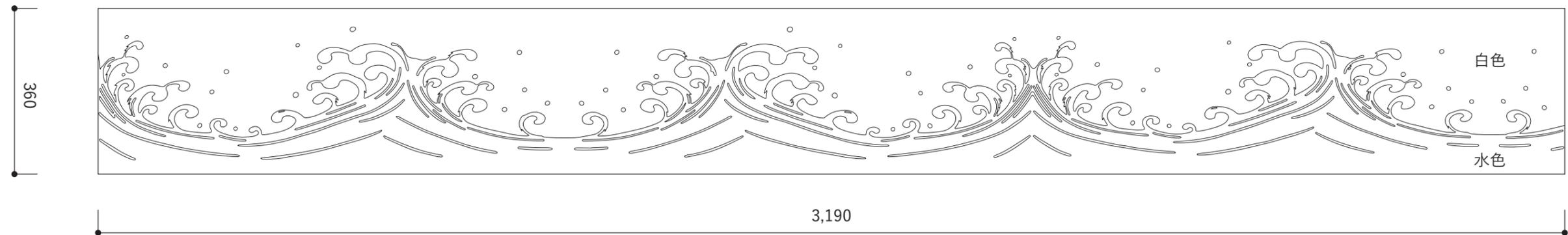
1-5-R：寄掛かり装飾板（右）



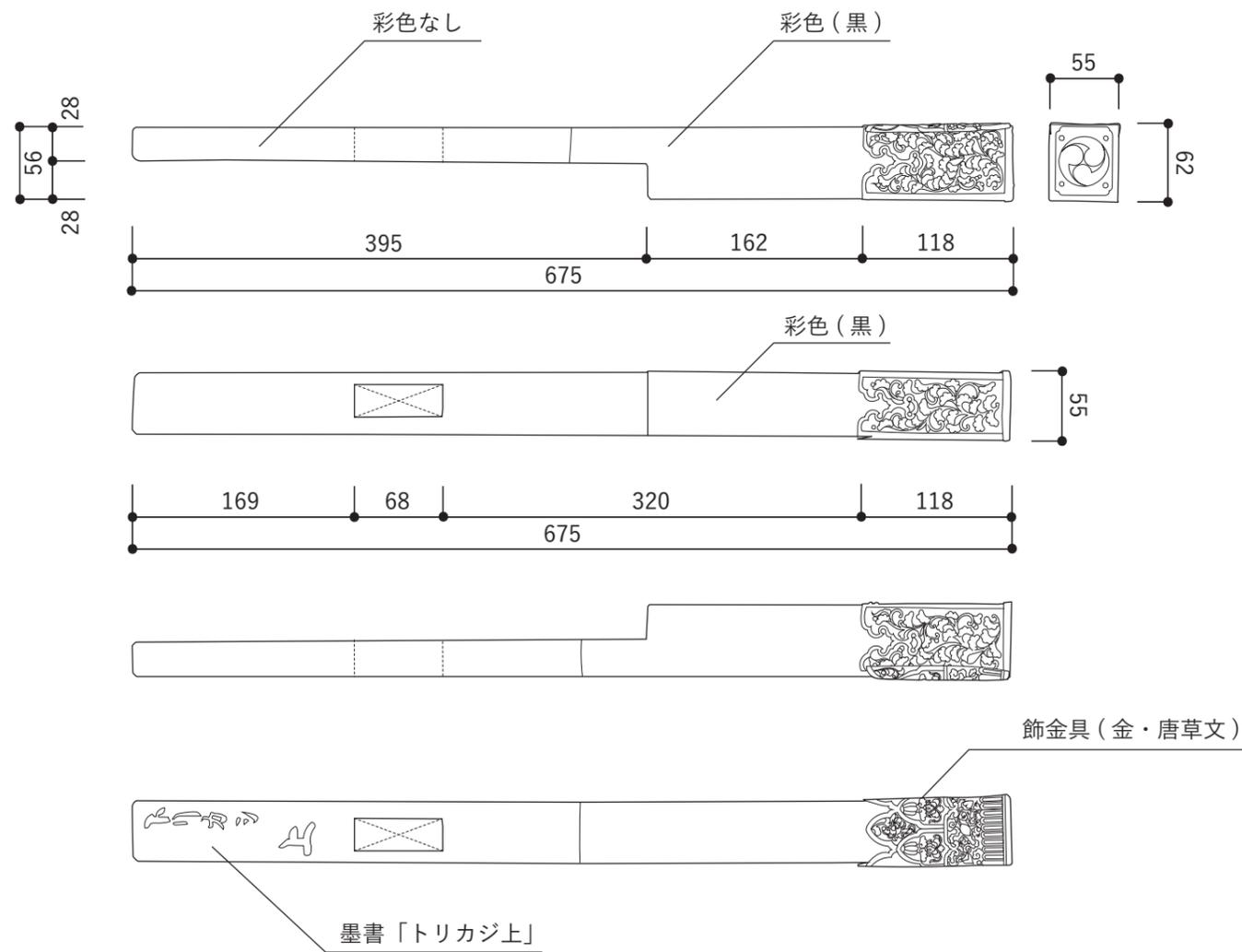
1-6-L (1-7-R) : 水押後 (左)



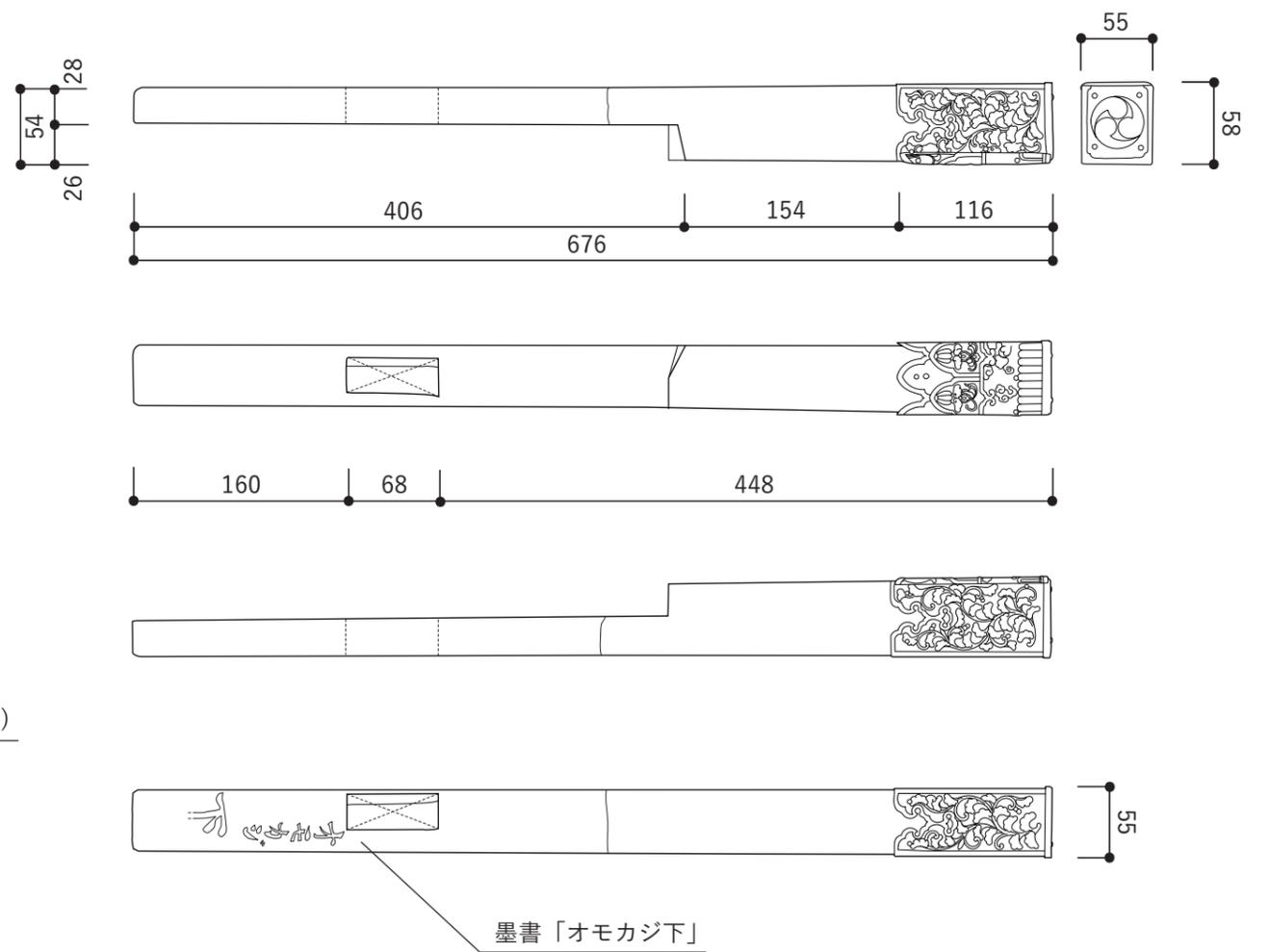
1-8 : ブンダイ



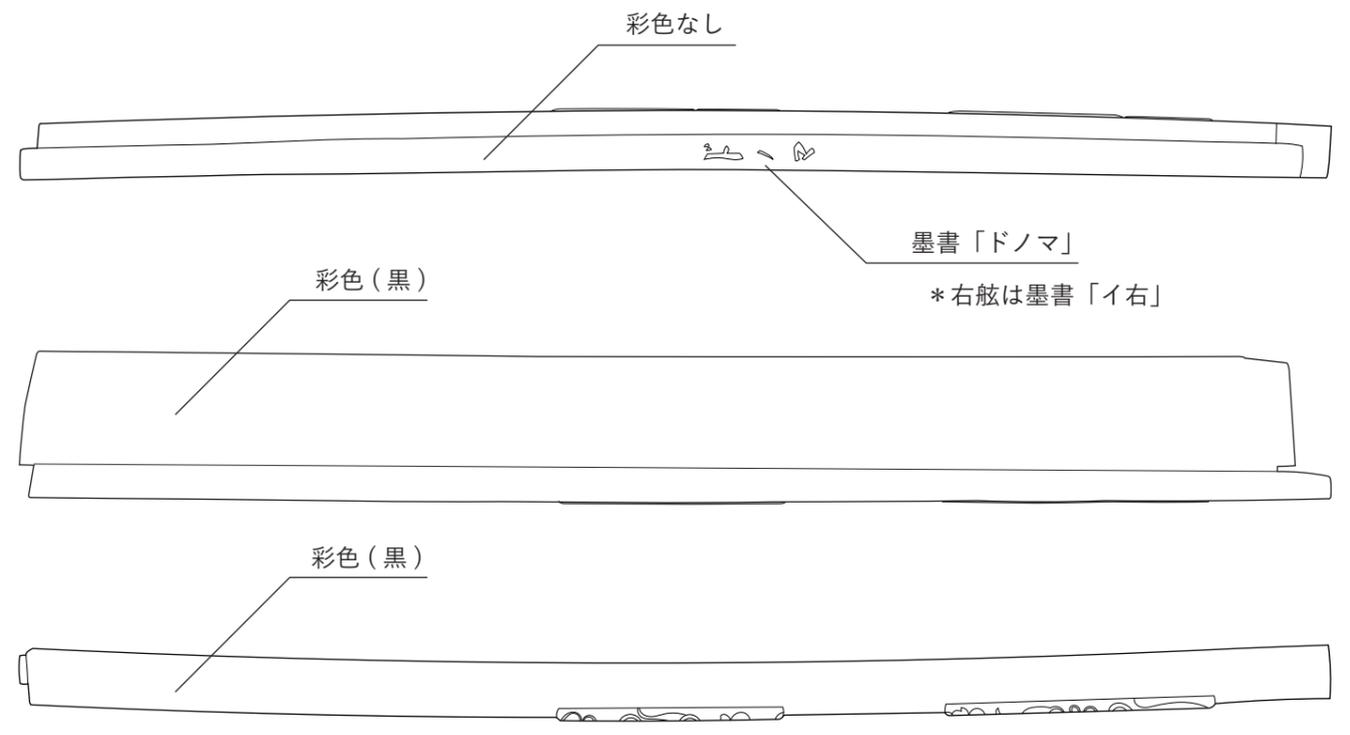
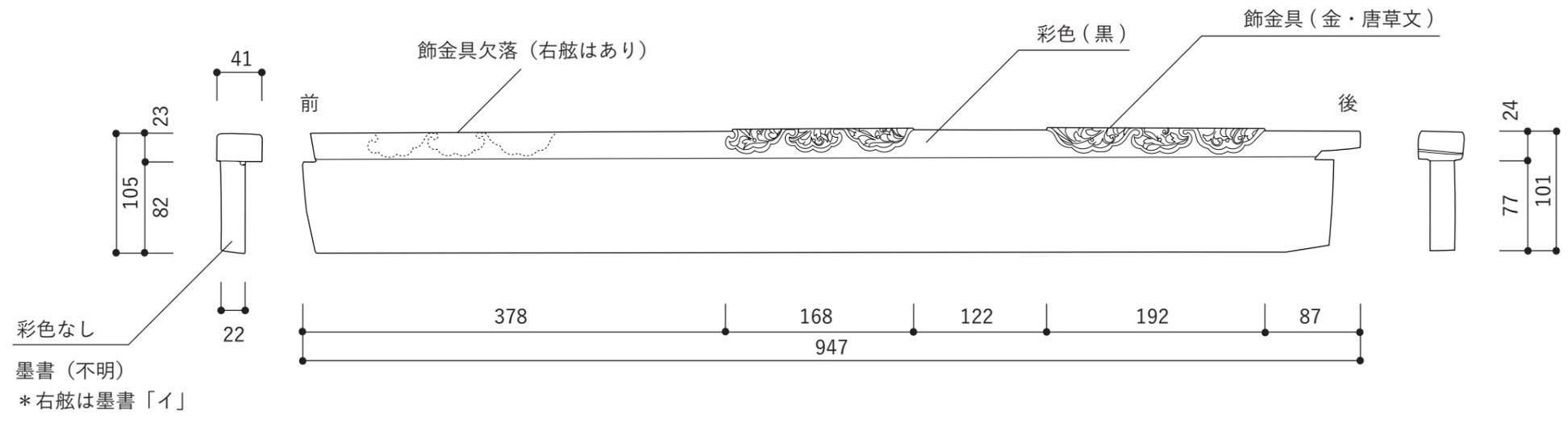
1-7 : 波幕



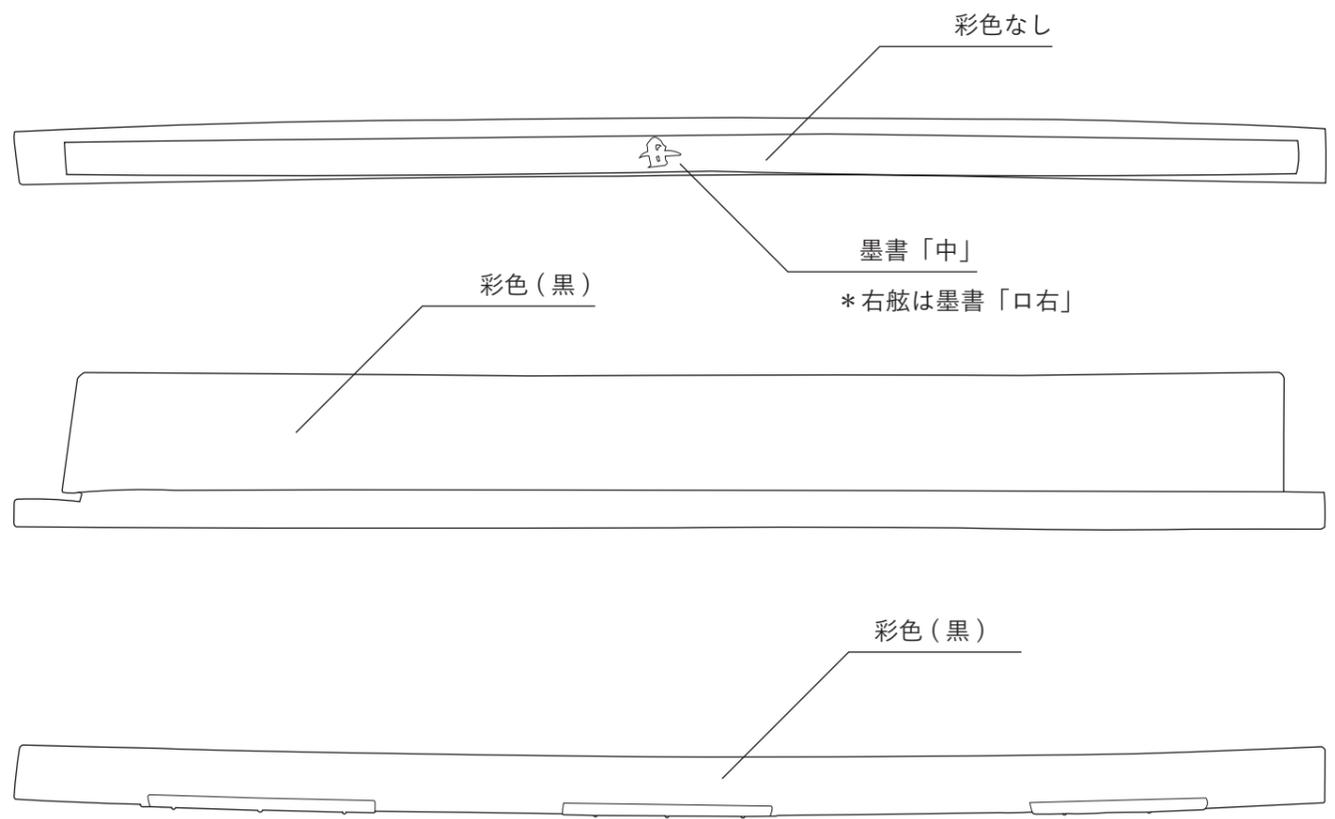
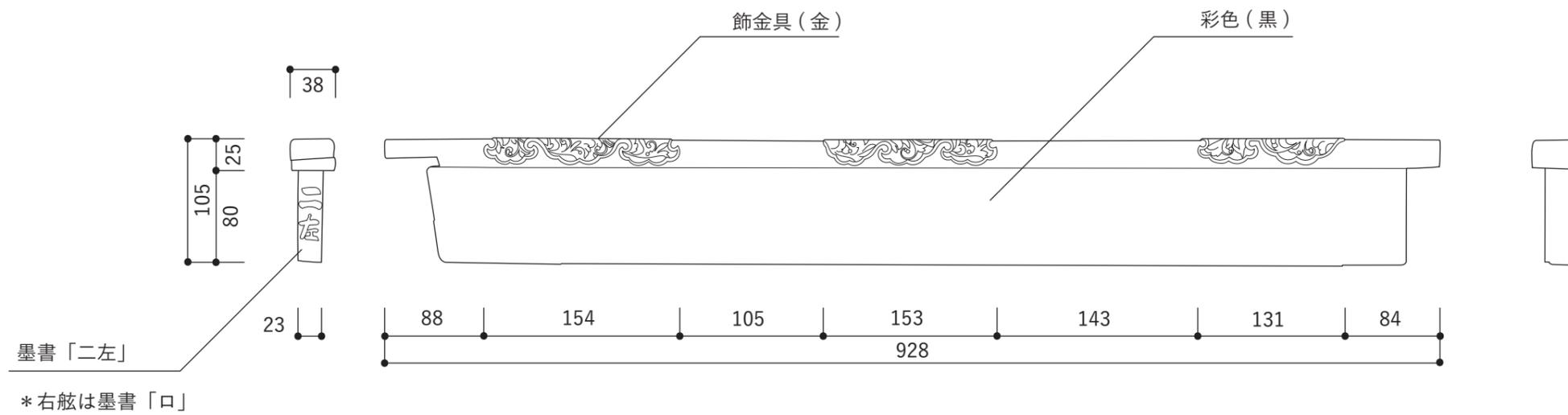
2-1-L: 下貫木(左)



2-1-R: 下貫木(右)

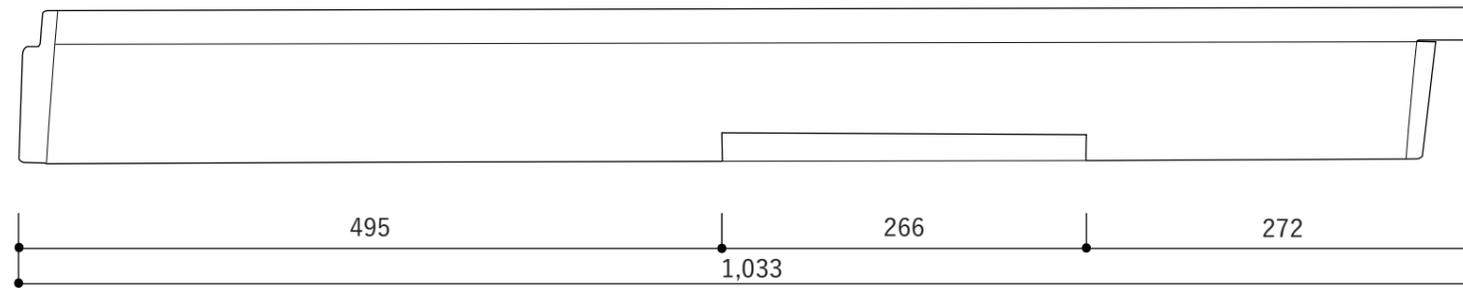
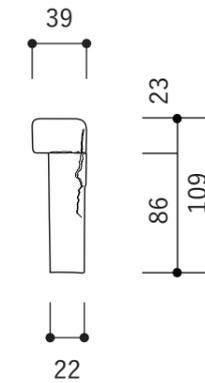
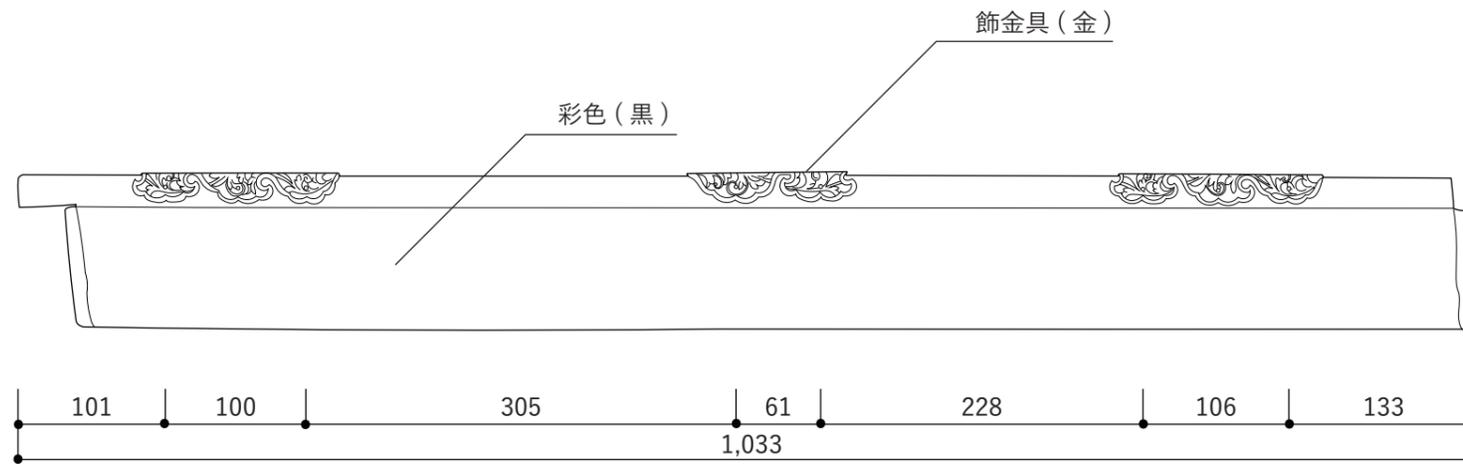


2-2-L (2-2-R) : コベリ (左前)



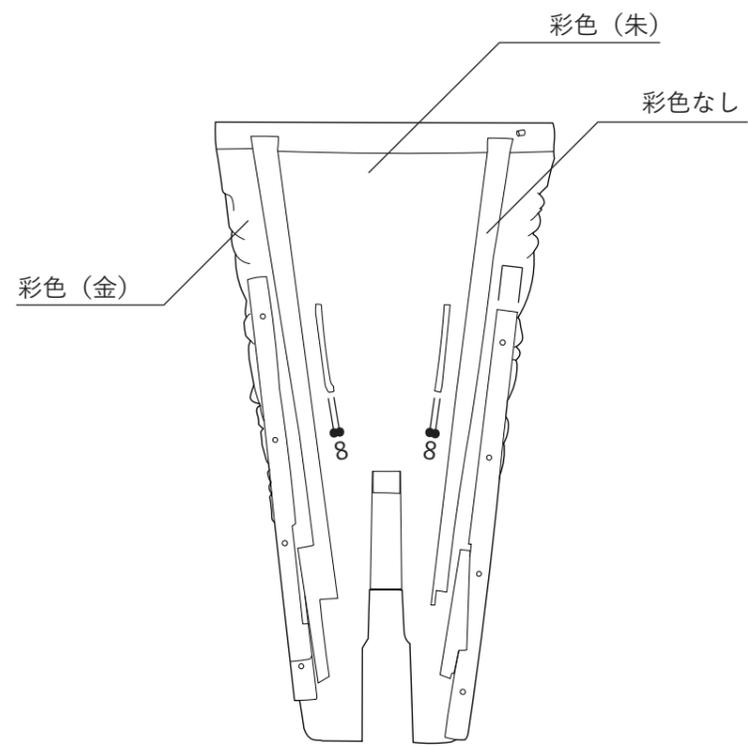
2-3-L (2-3-R) : コベリ (左中)

彩色なし
 墨書「三」
 *右舷は墨書「ハ右」

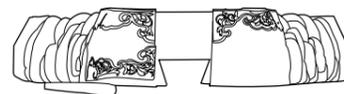
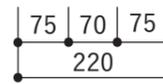
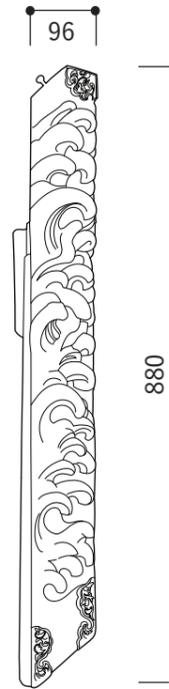
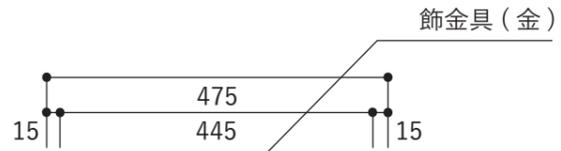
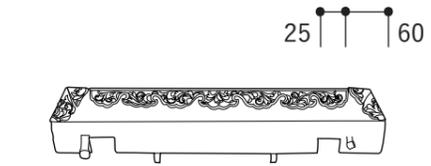


*底面に墨書なし
 ただし、右舷には墨書「ハ右」

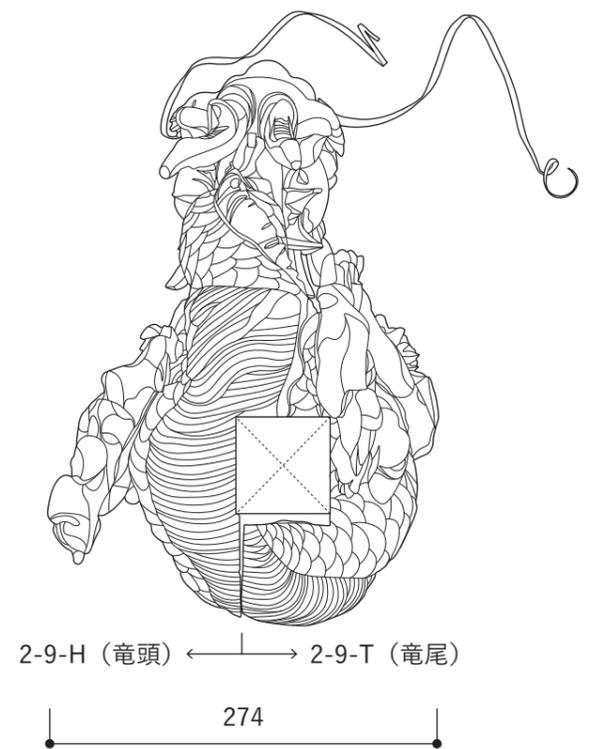
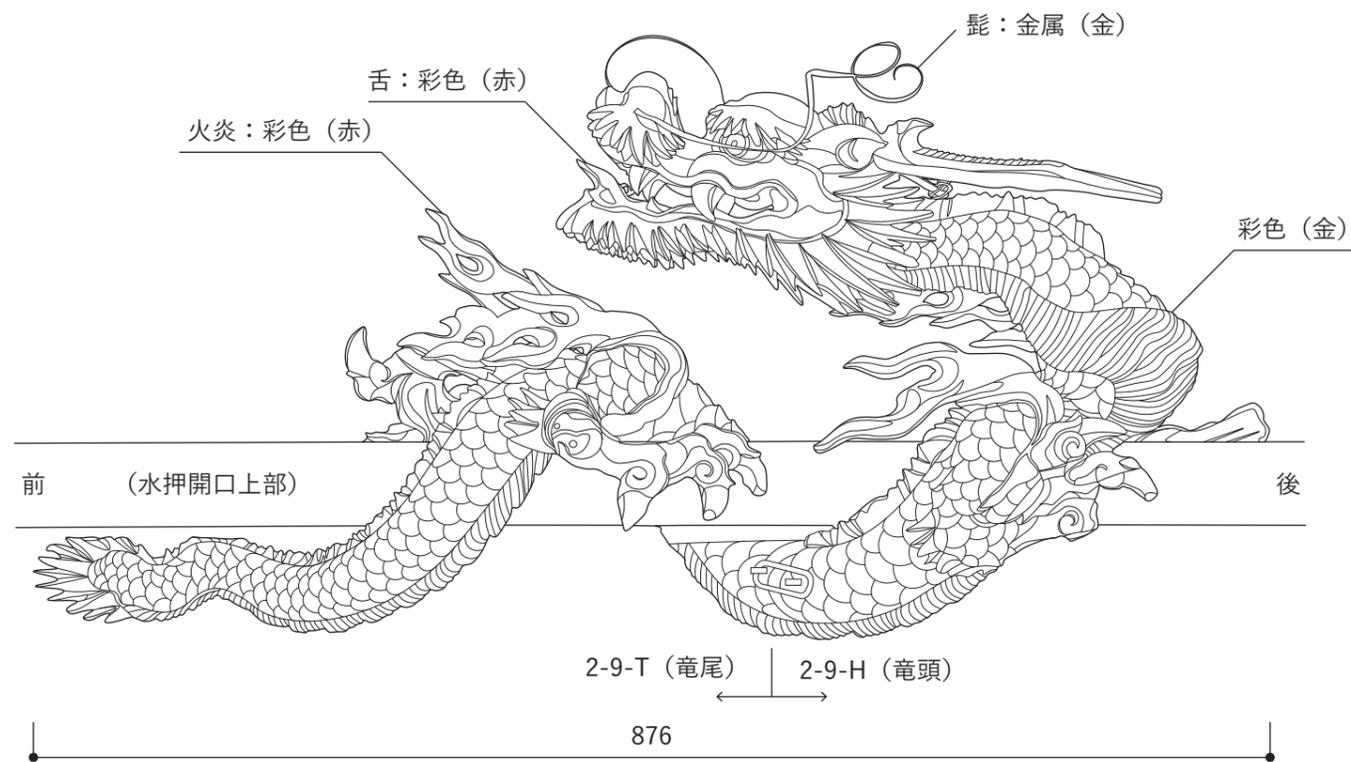
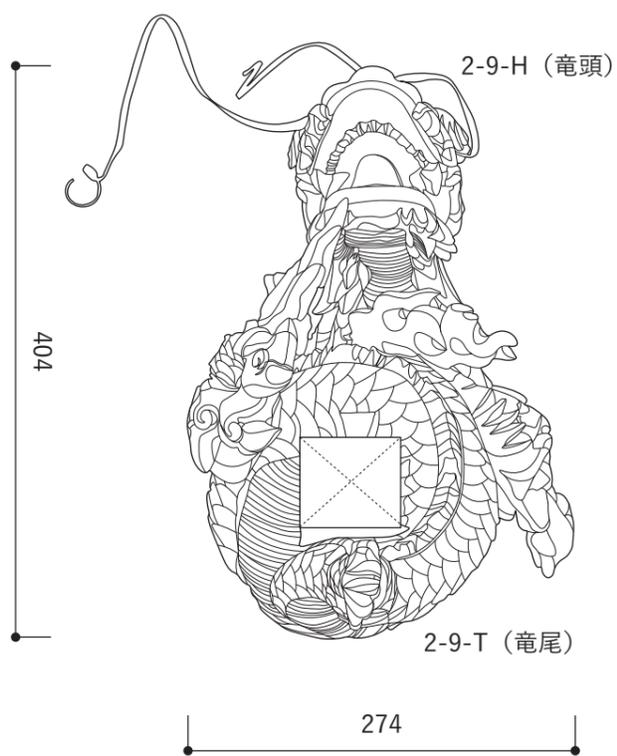
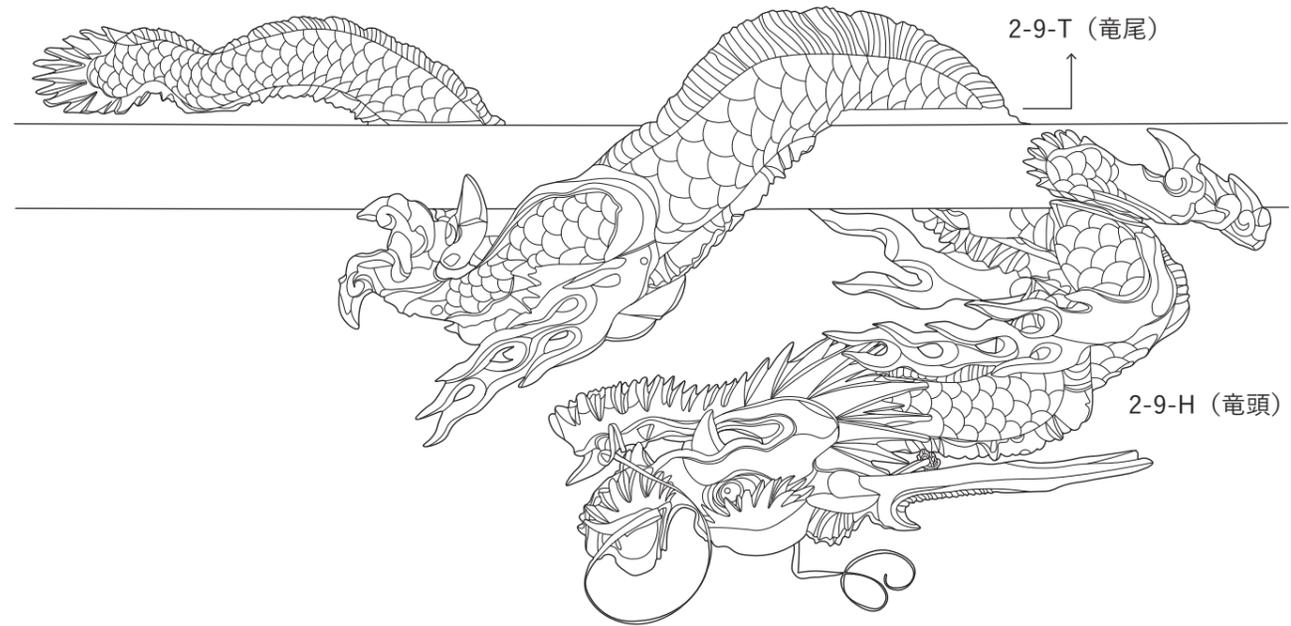
2-4-L (2-4-R) : コベリ (左後)



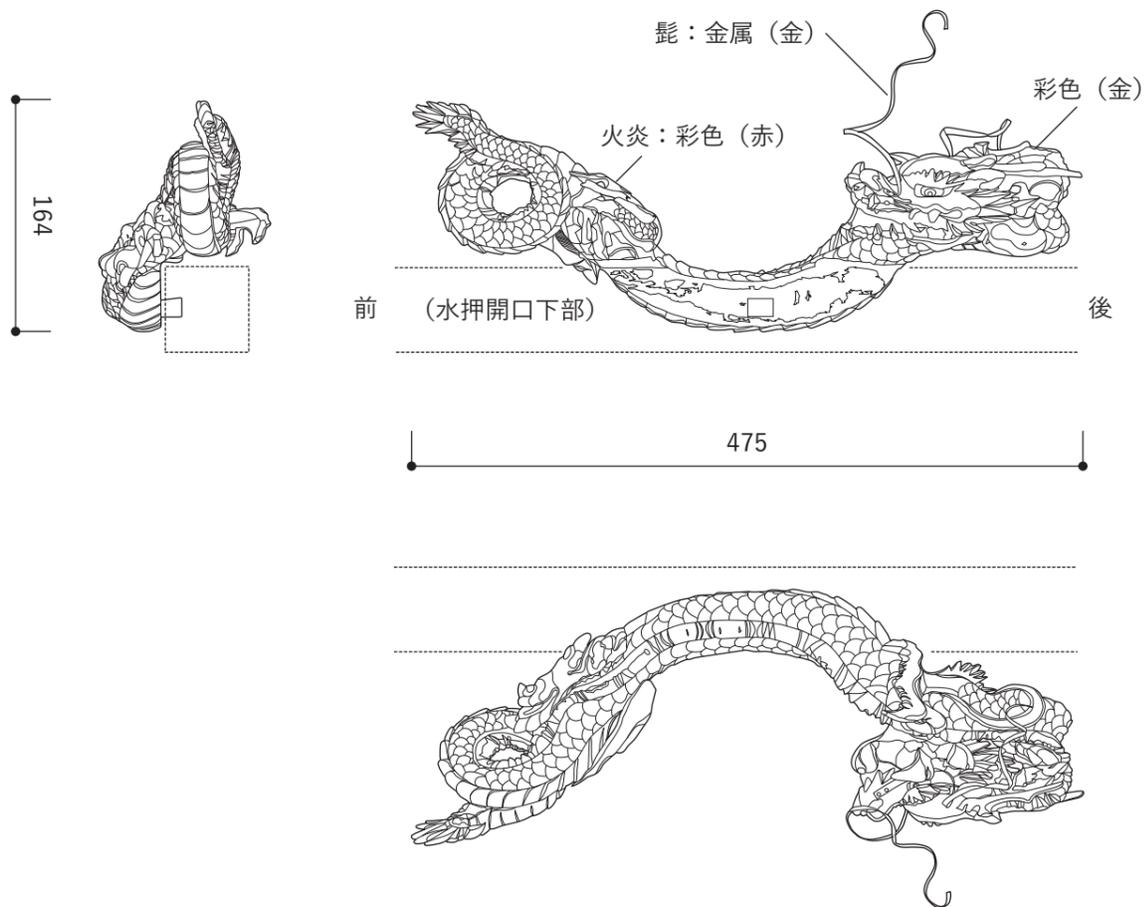
彩色 (金)



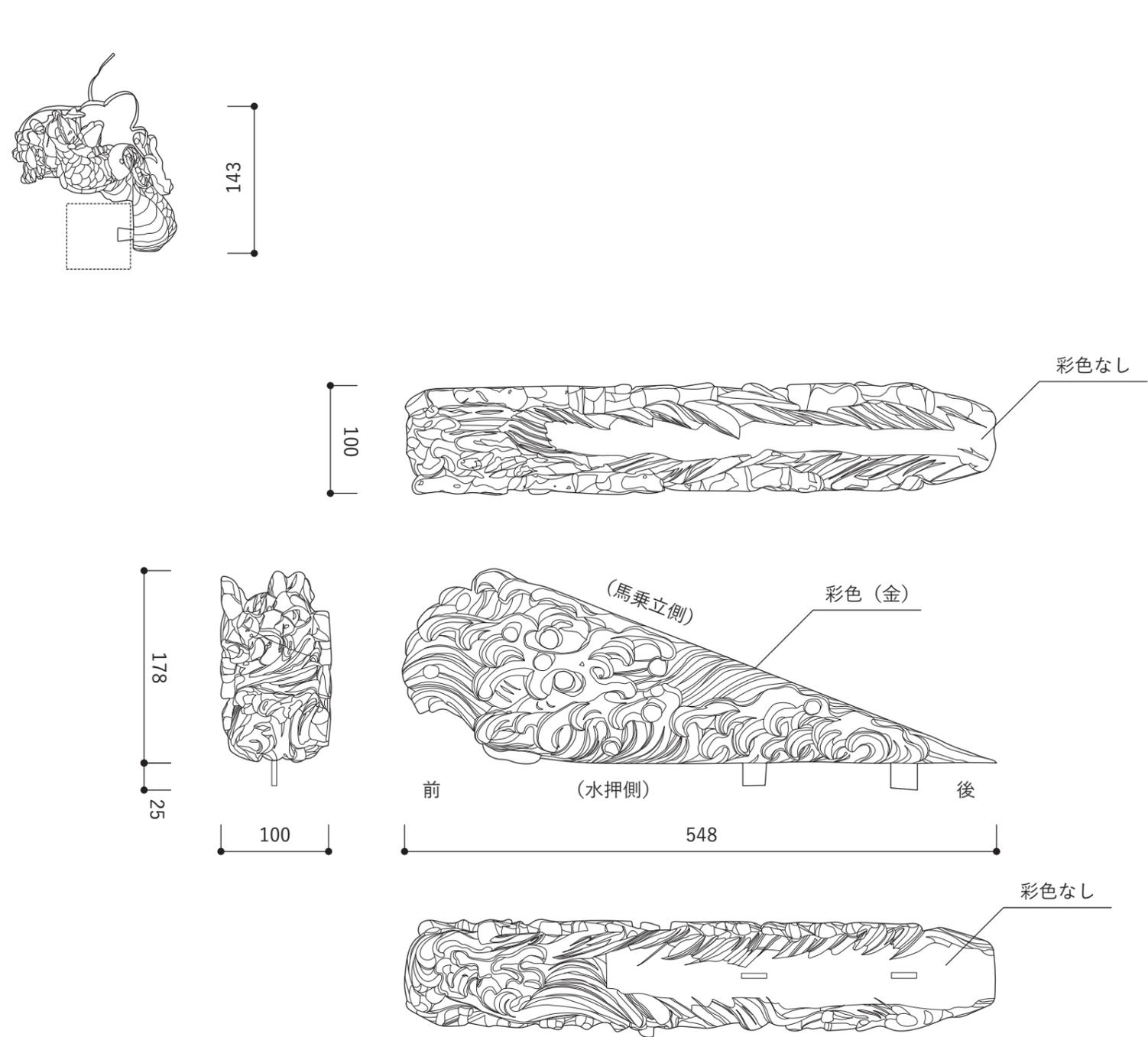
2-5 : 馬乗立



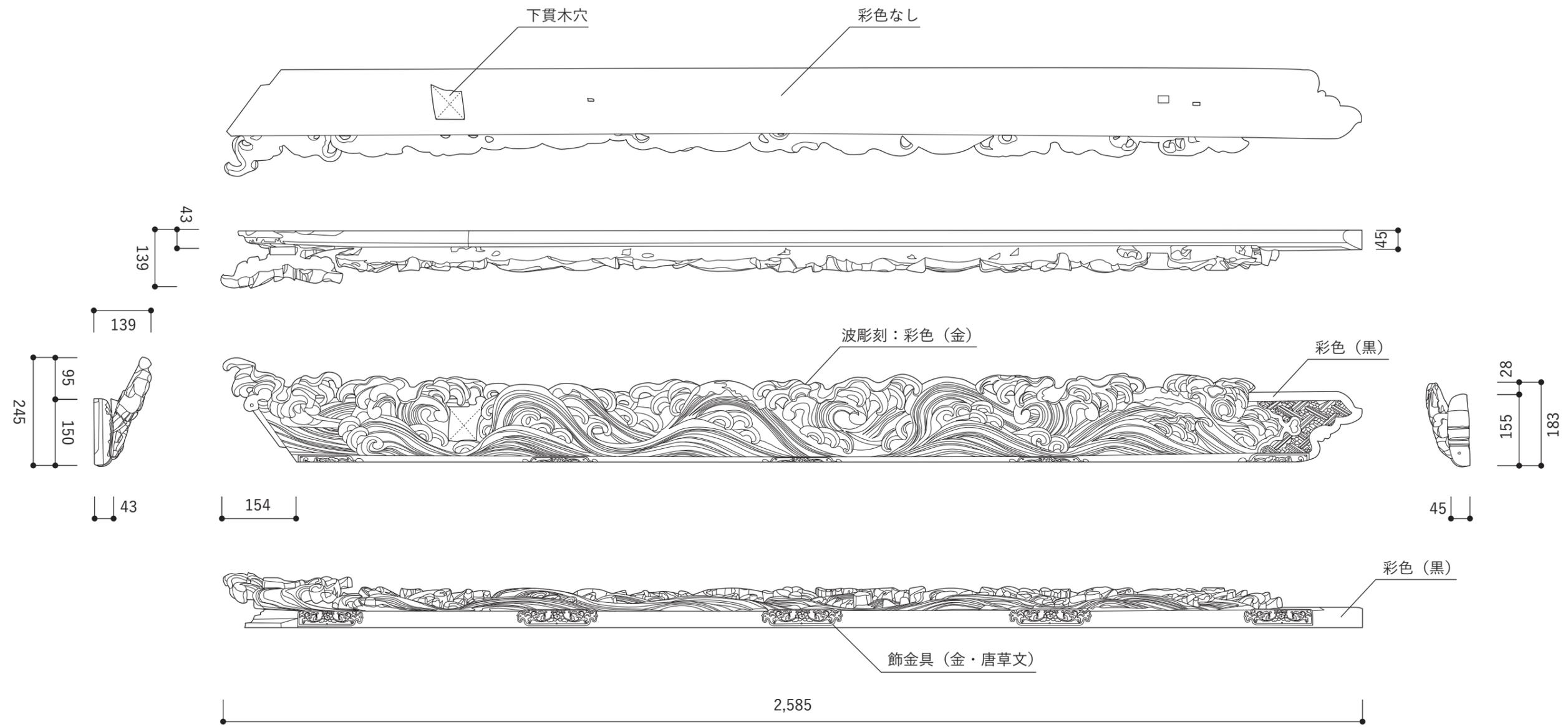
2-6-H,T：水押上の竜彫刻



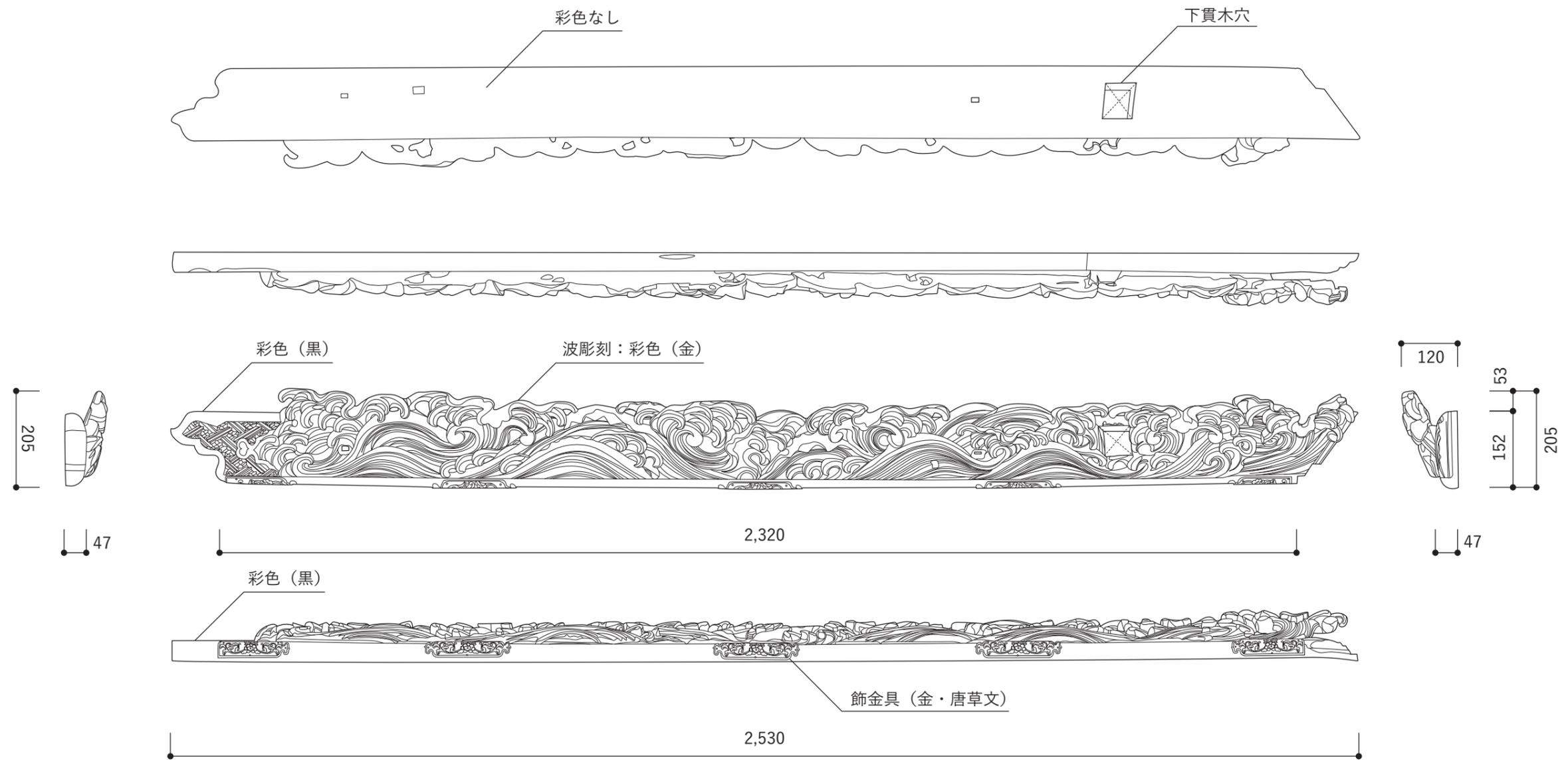
2-7: 水押下の竜彫刻



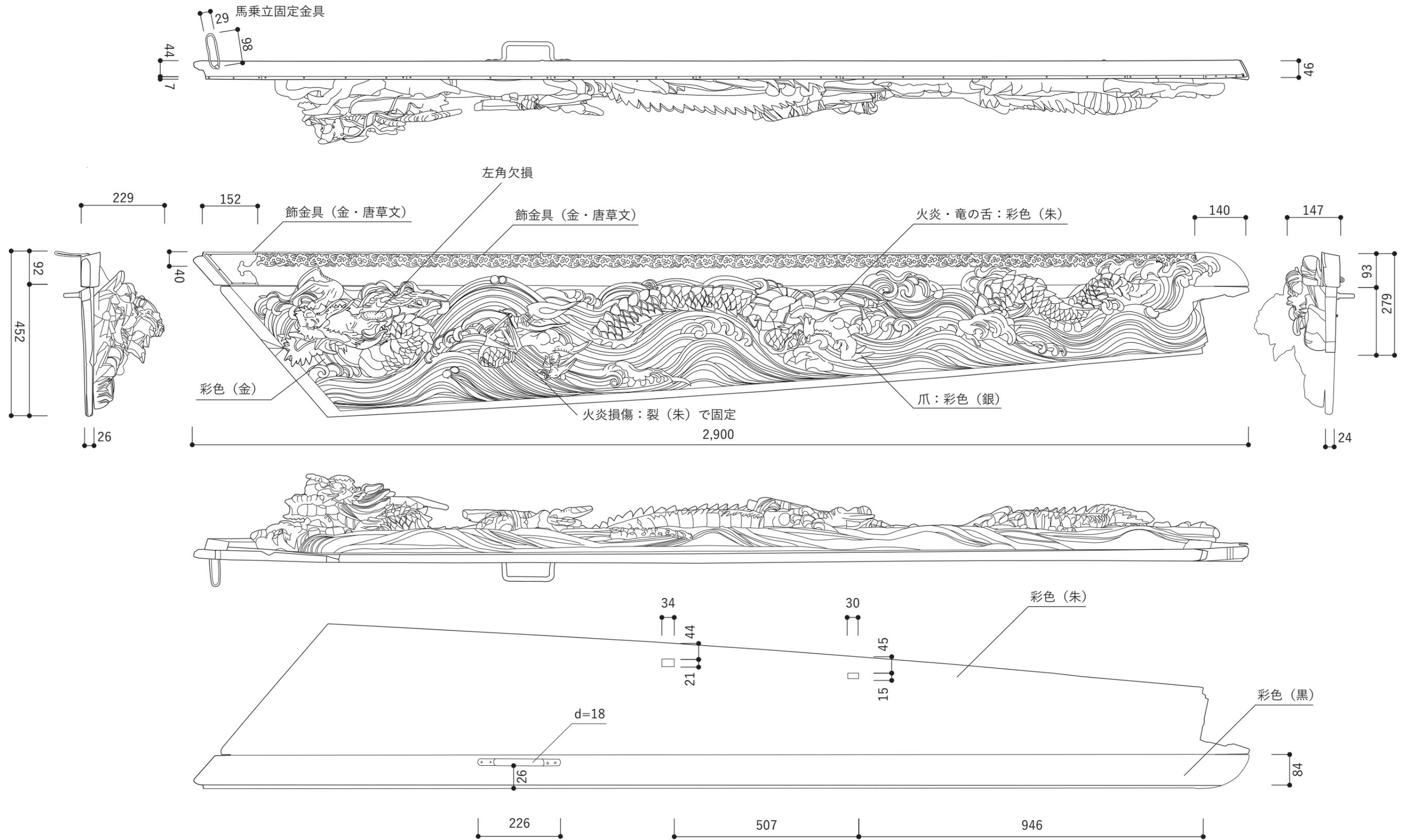
2-8: 馬乗立と水押の繫材

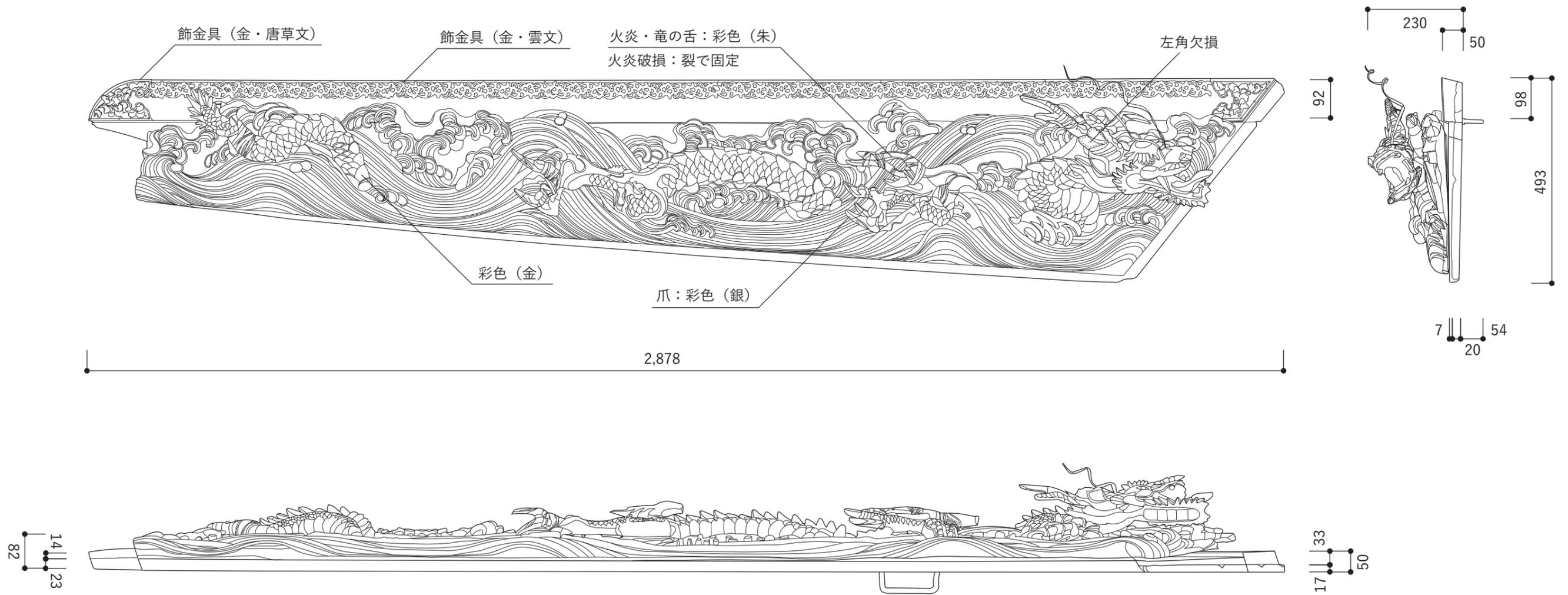


2-9-L：五尺（左下）

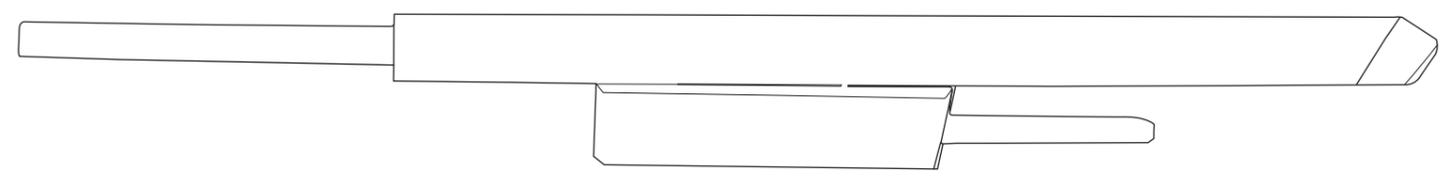
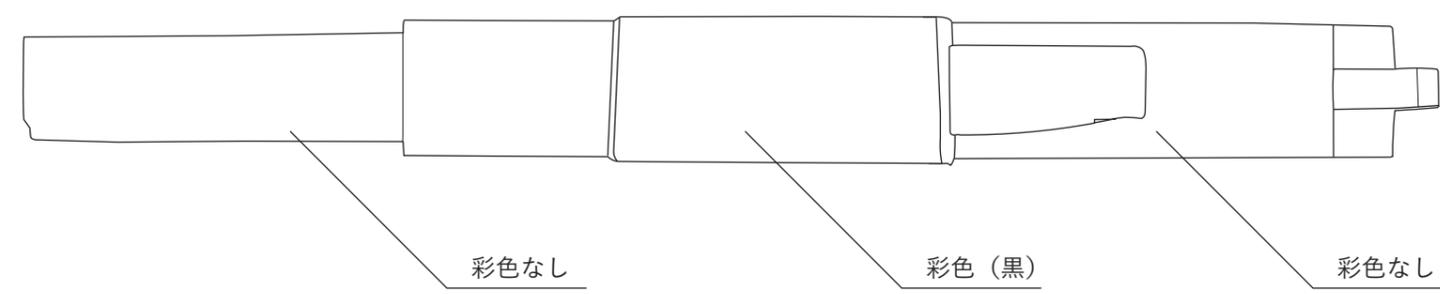
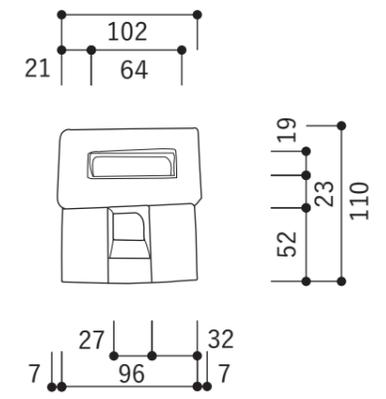
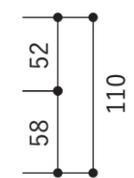
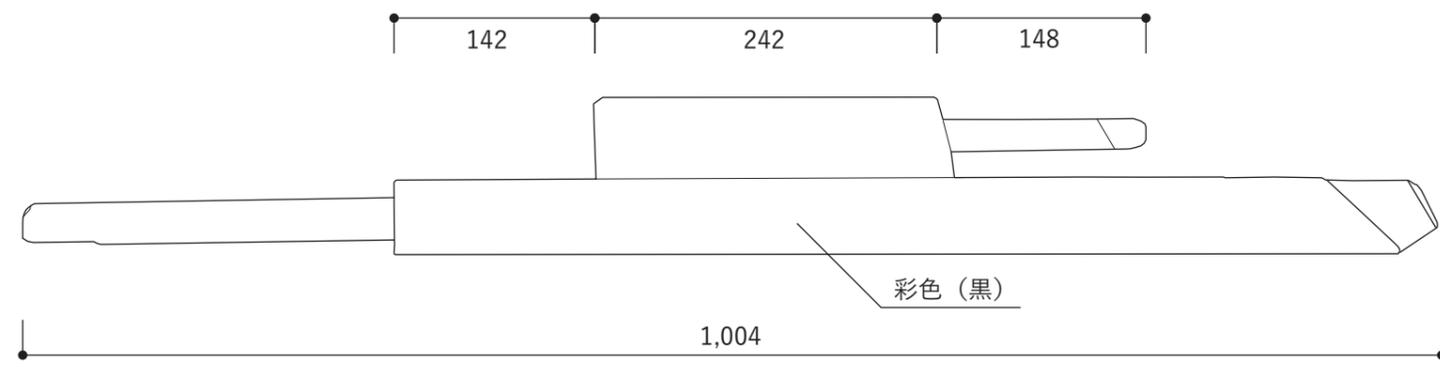
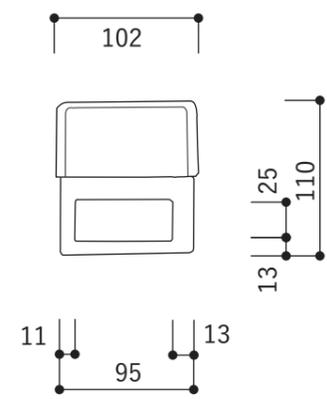
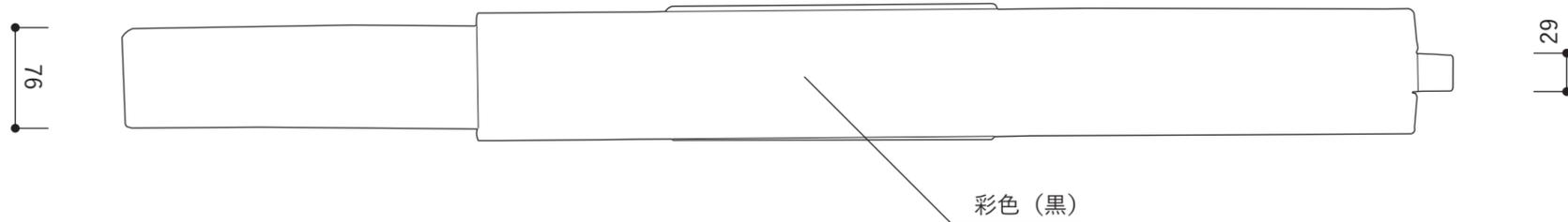


2-9-R: 五尺 (右下)

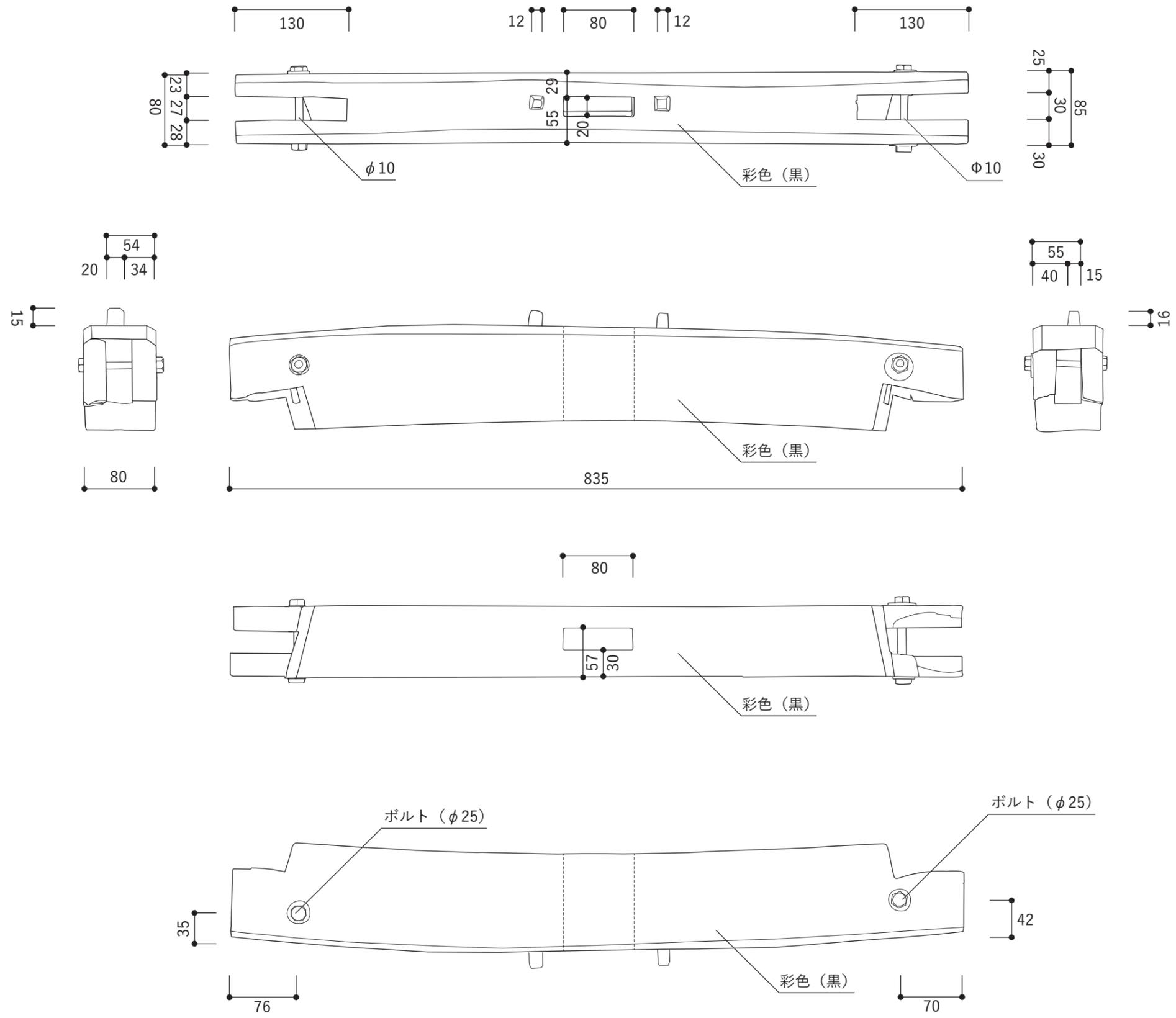


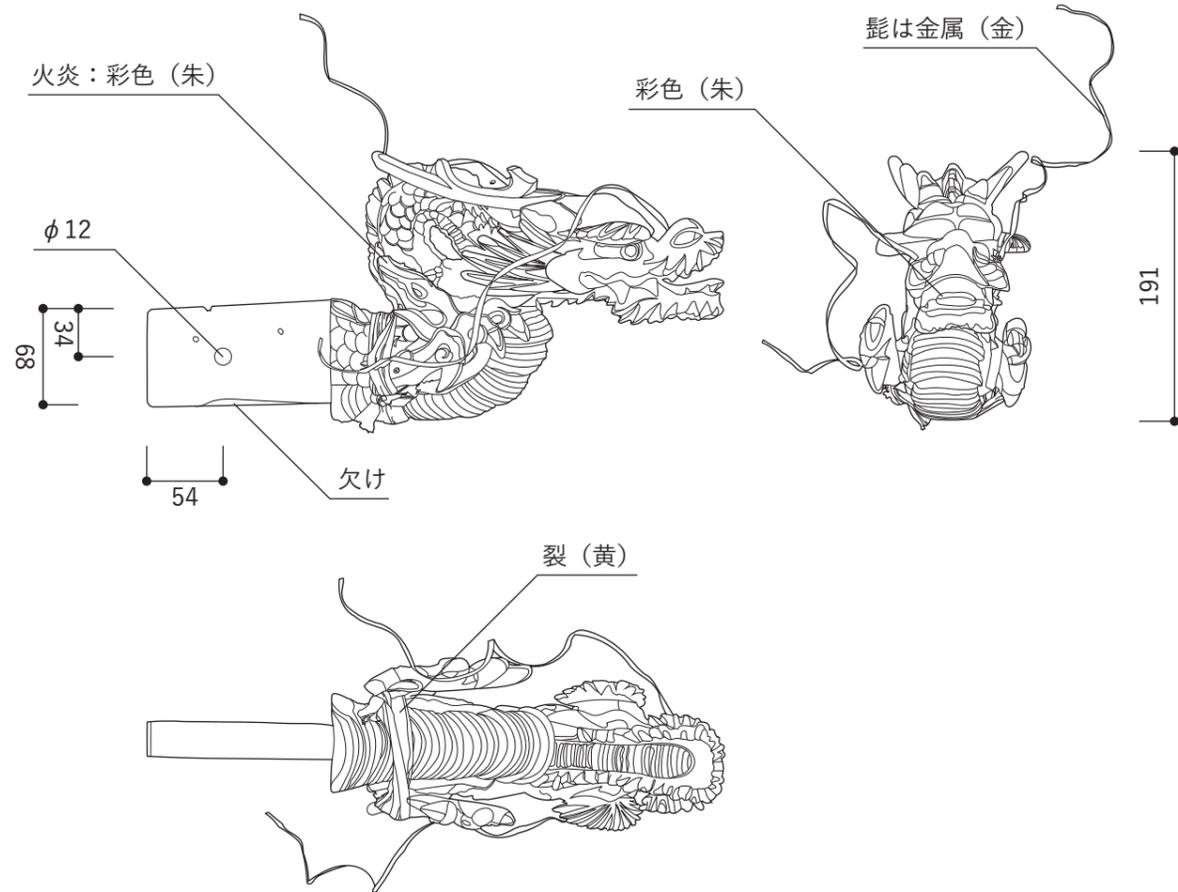
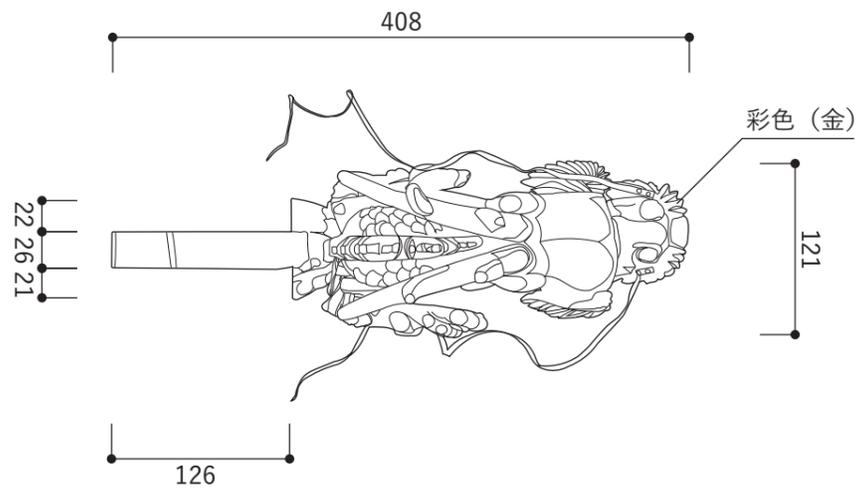


2-10-R：五尺 (右)

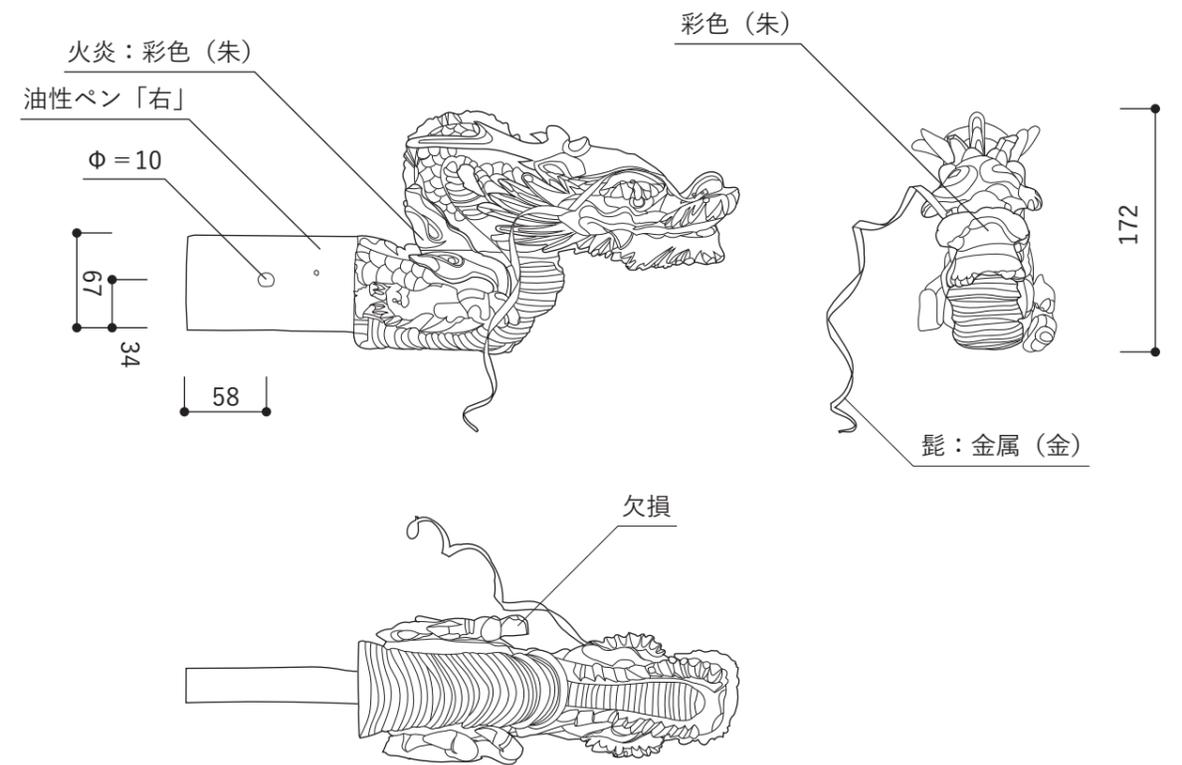
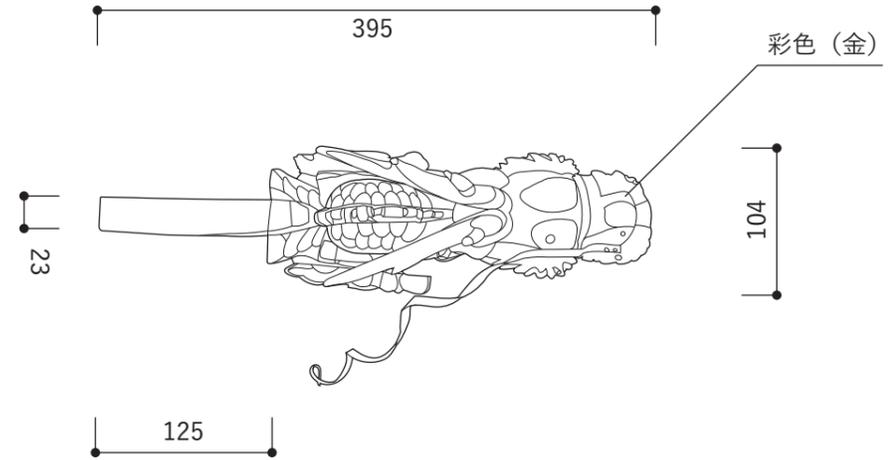


2-11：鉛もたせの芯棒

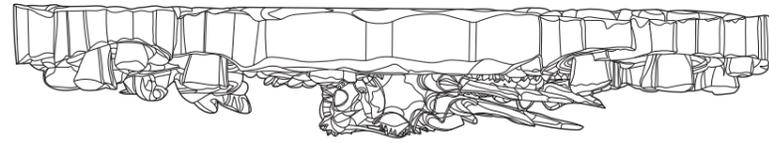




2-13-L: 竜頭彫刻の木鼻 (左)



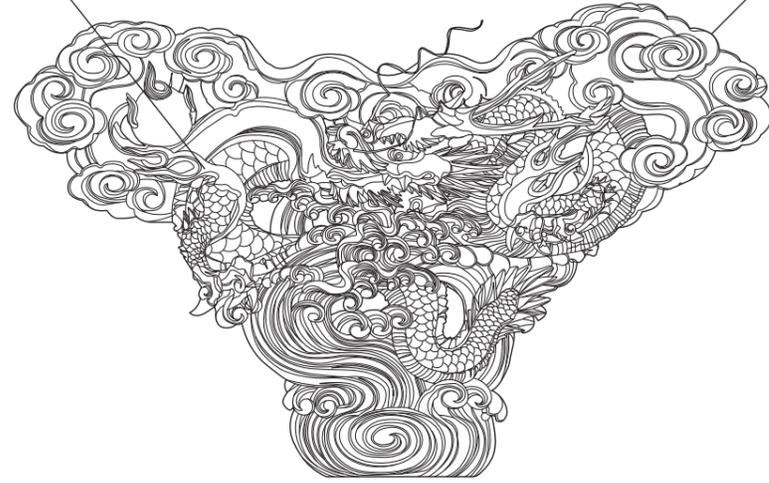
2-13-R: 竜頭彫刻の木鼻 (右)



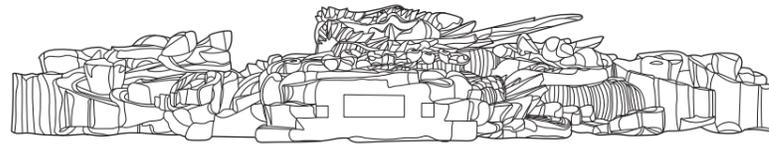
火炎：彩色（朱）

彩色（金）

670

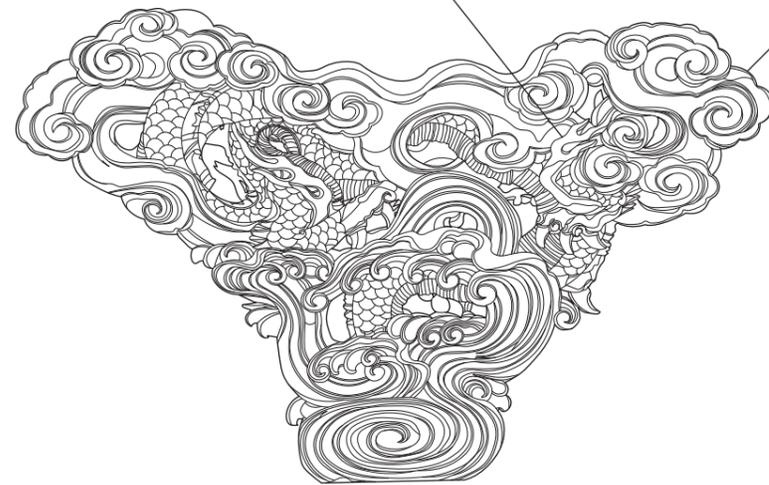


193



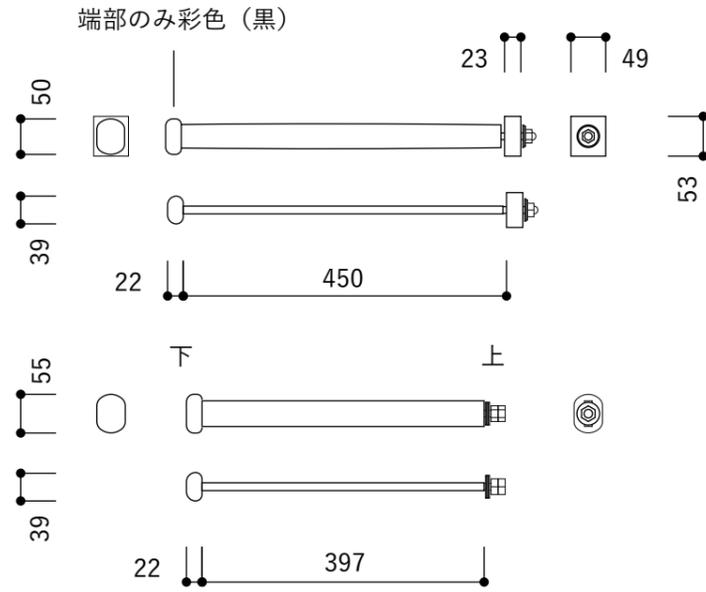
火炎：彩色（朱）

彩色（金）

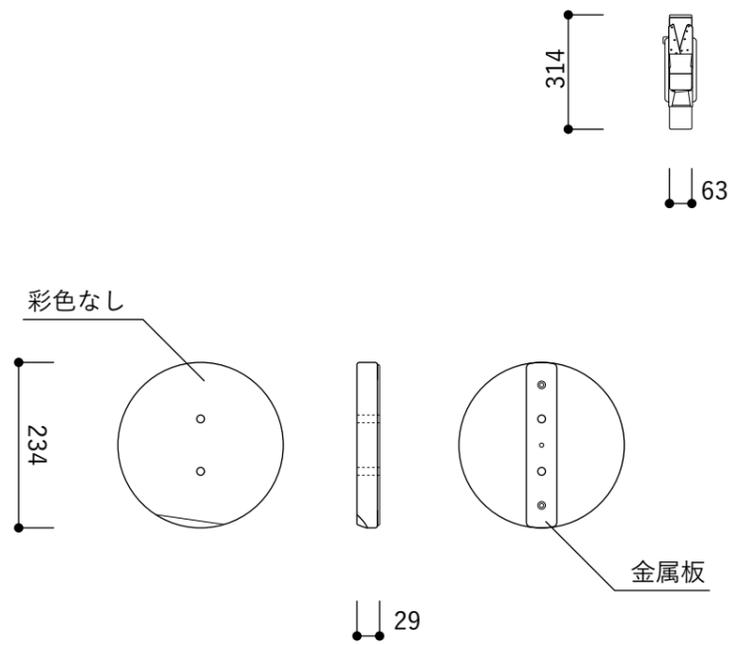


1,072

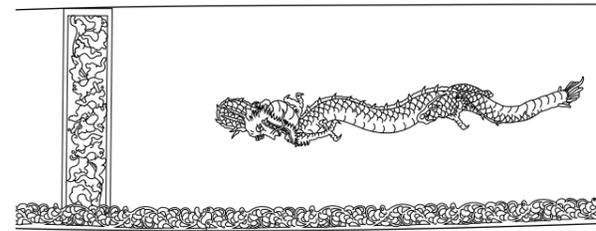
2-14：鋸もたせ



(水押固定金物 (1/10))



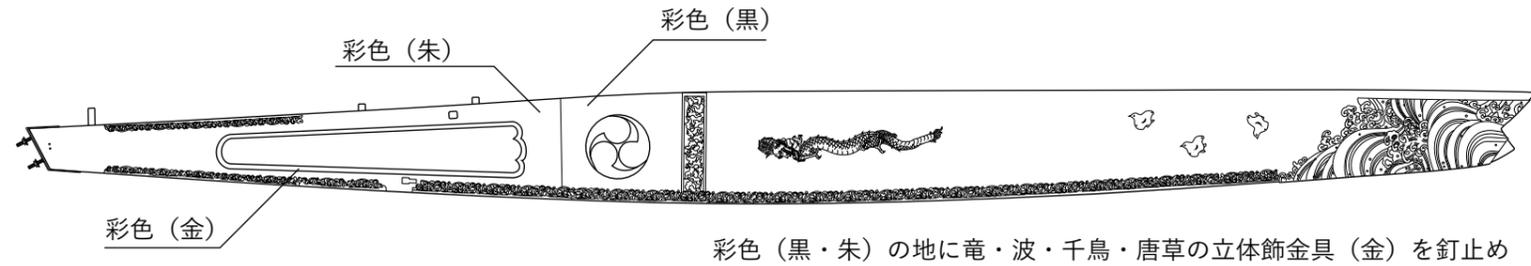
2-16 : 水押先端円板 (1/10)



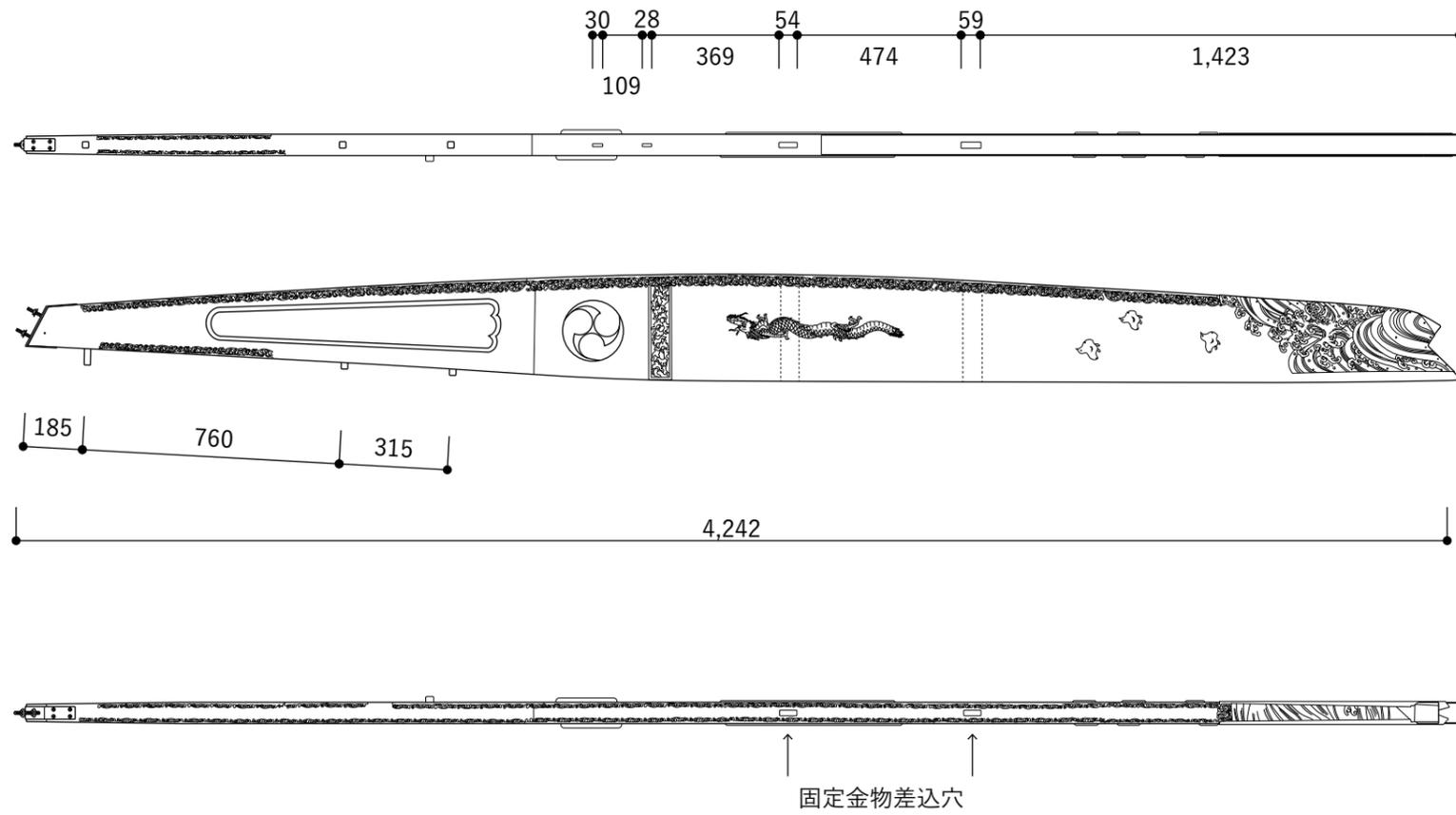
竜・唐草帯の飾金具 (1/10)



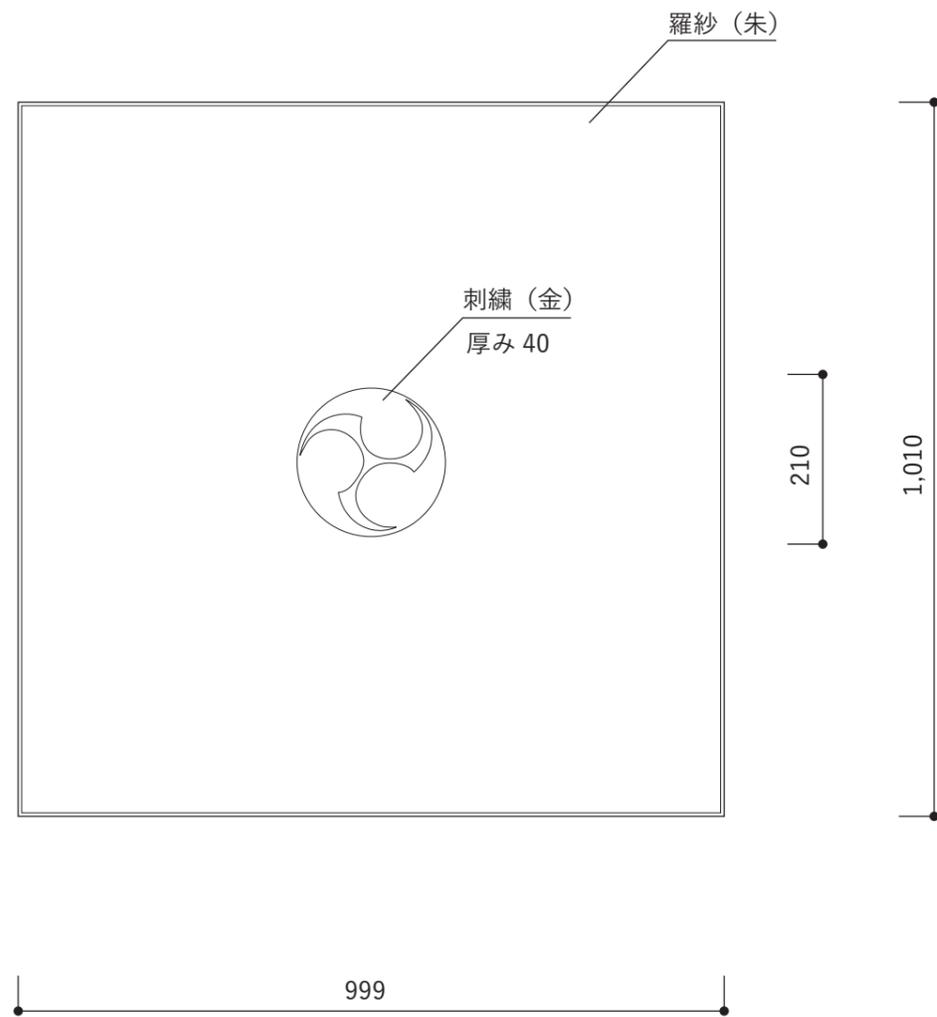
波・千鳥の飾金具 (1/10)



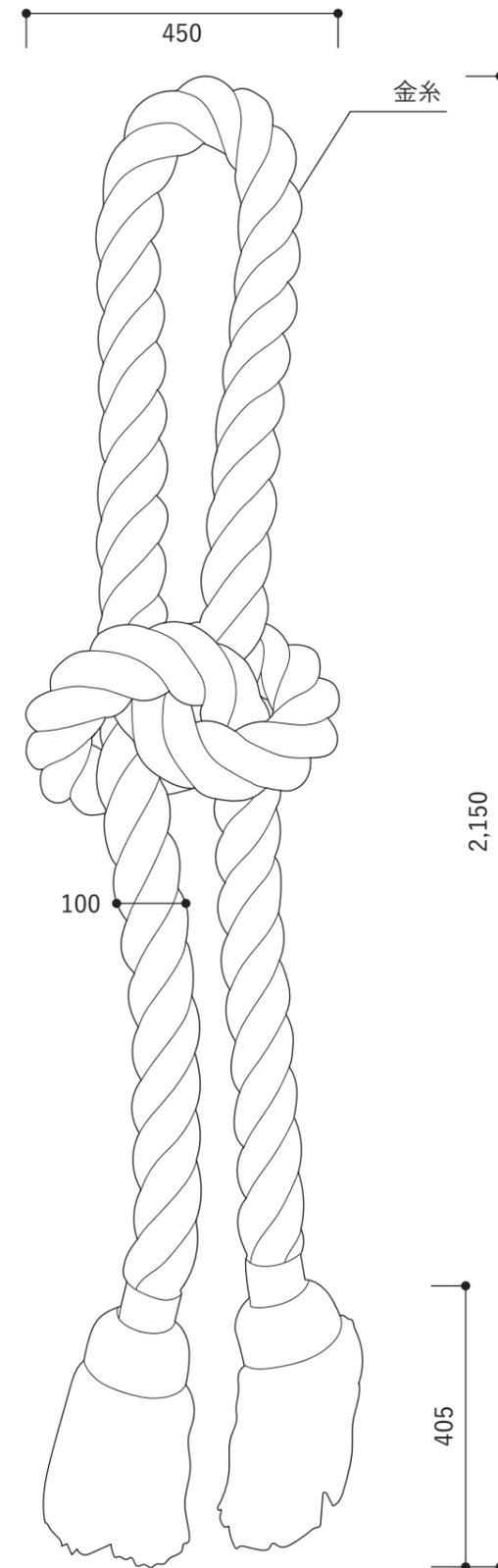
彩色 (黒・朱) の地に竜・波・千鳥・唐草の立体飾金具 (金) を釘止め



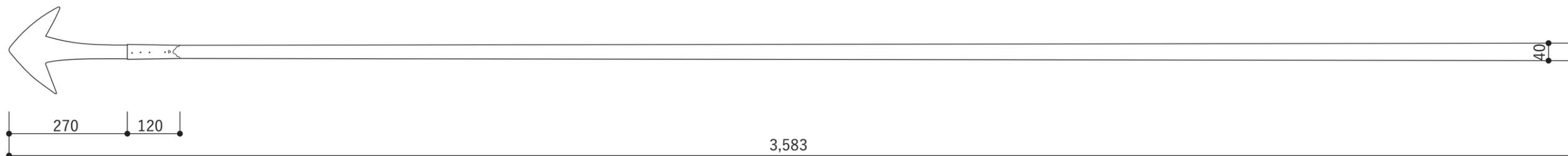
2-15 : 水押 (1/20)



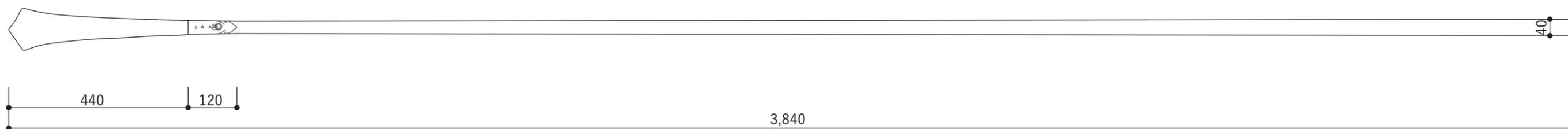
2-17：水押御紋（三つ巴紋）



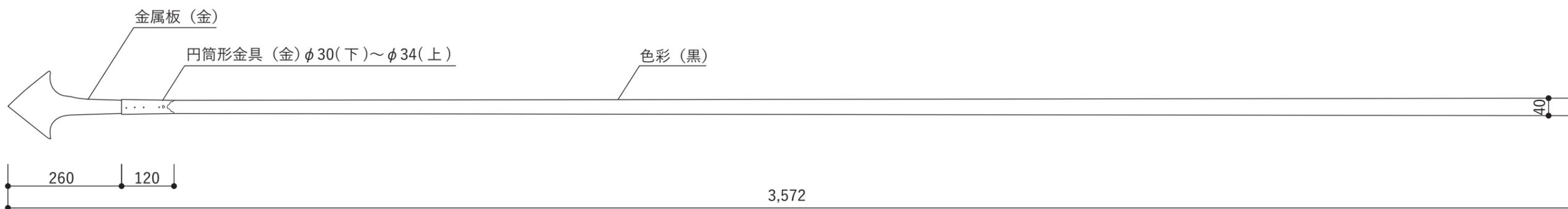
2-18：水押サガリ



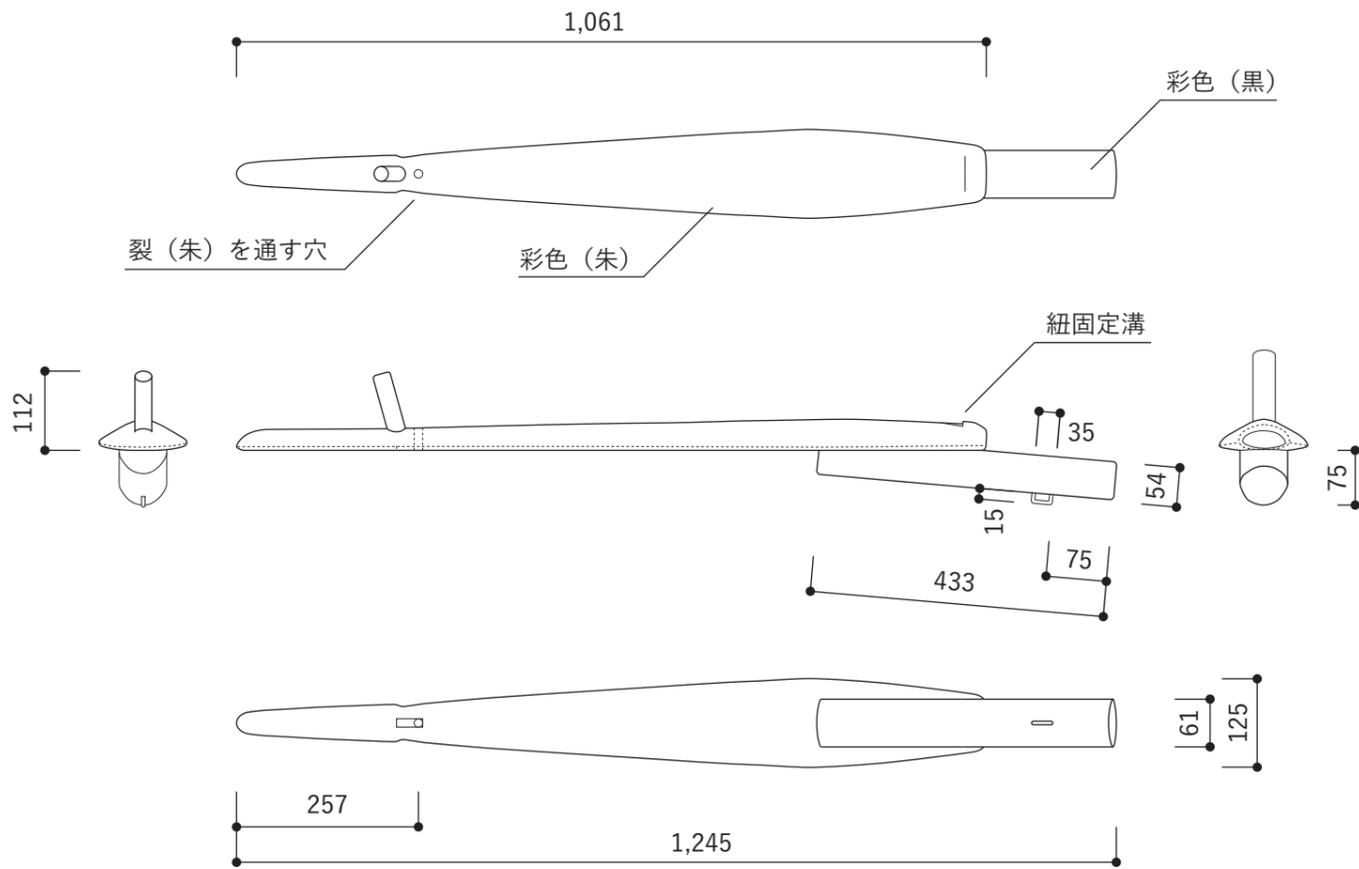
2-20：銚もたせに設置するモリ（二の銚）



2-21：銚もたせに設置するトドメノモリ



2-19：銚もたせに設置するモリ（一の銚）

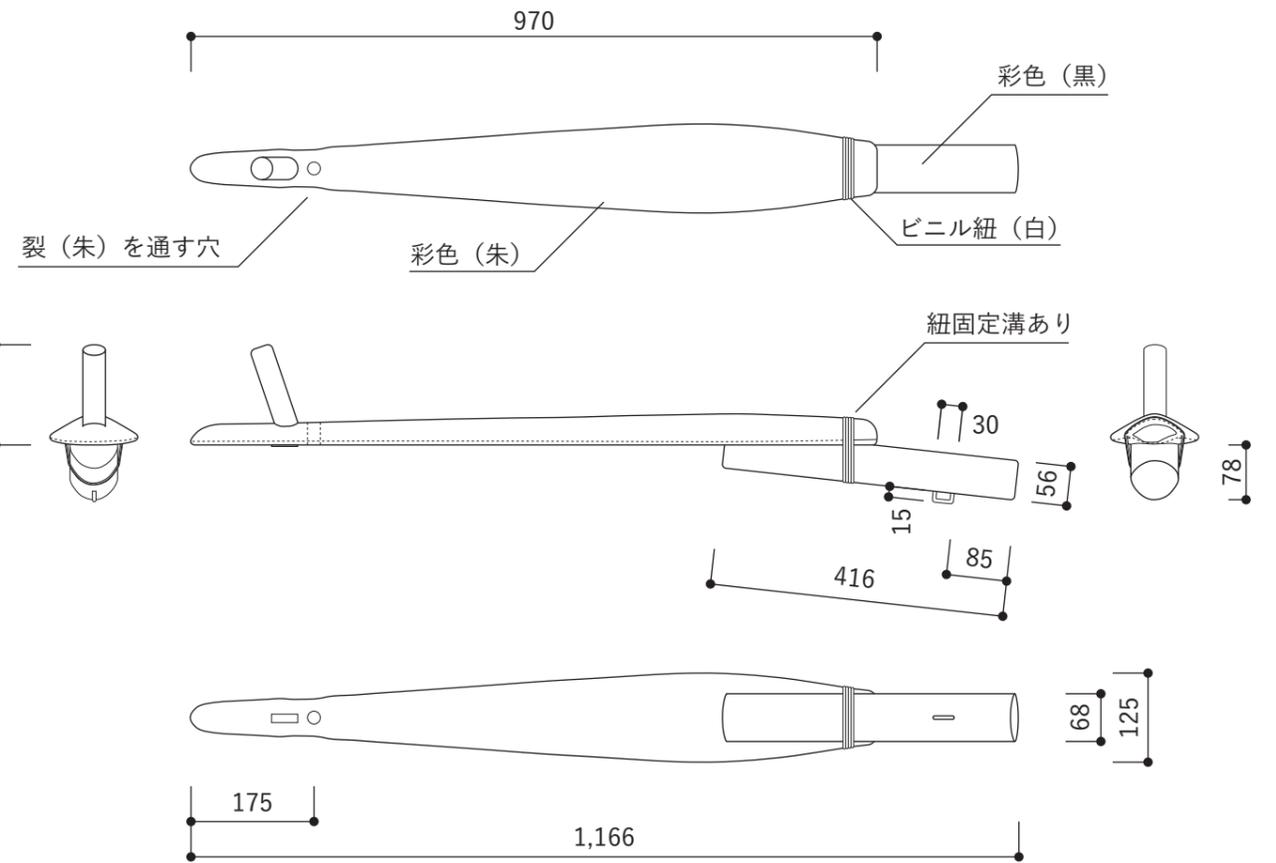


2-22：櫓（前）

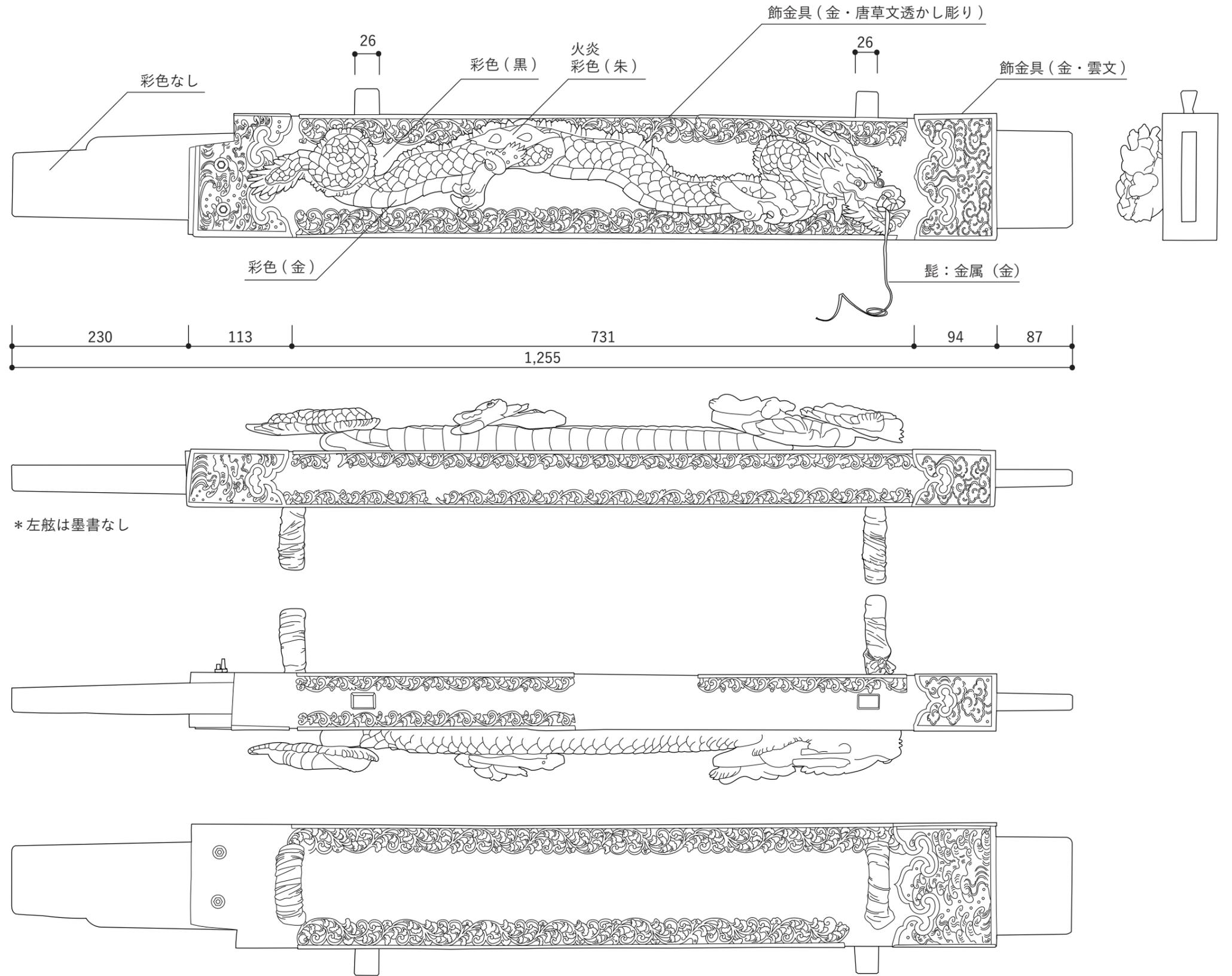
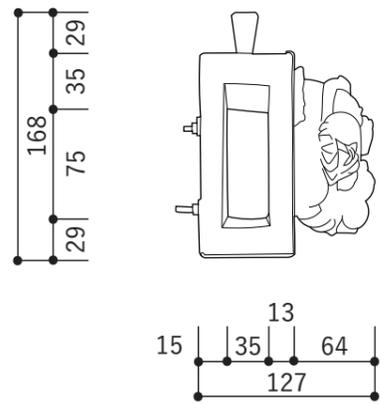
櫓は、船体左右に2本ずつ設置するが、前後で寸法が異なる。長い櫓を前に、短い櫓を後に設置する。短長の部材を1組とした場合、1組は塗装が古く、もう1組は塗装が新しい。塗装が新しい1組は塗り直しである。また、以下のように櫓杆に異なる特徴をもつ。

- ・塗装が新しい1組：櫓杆が四角形
- ・塗装が古い1組：櫓杆が円形

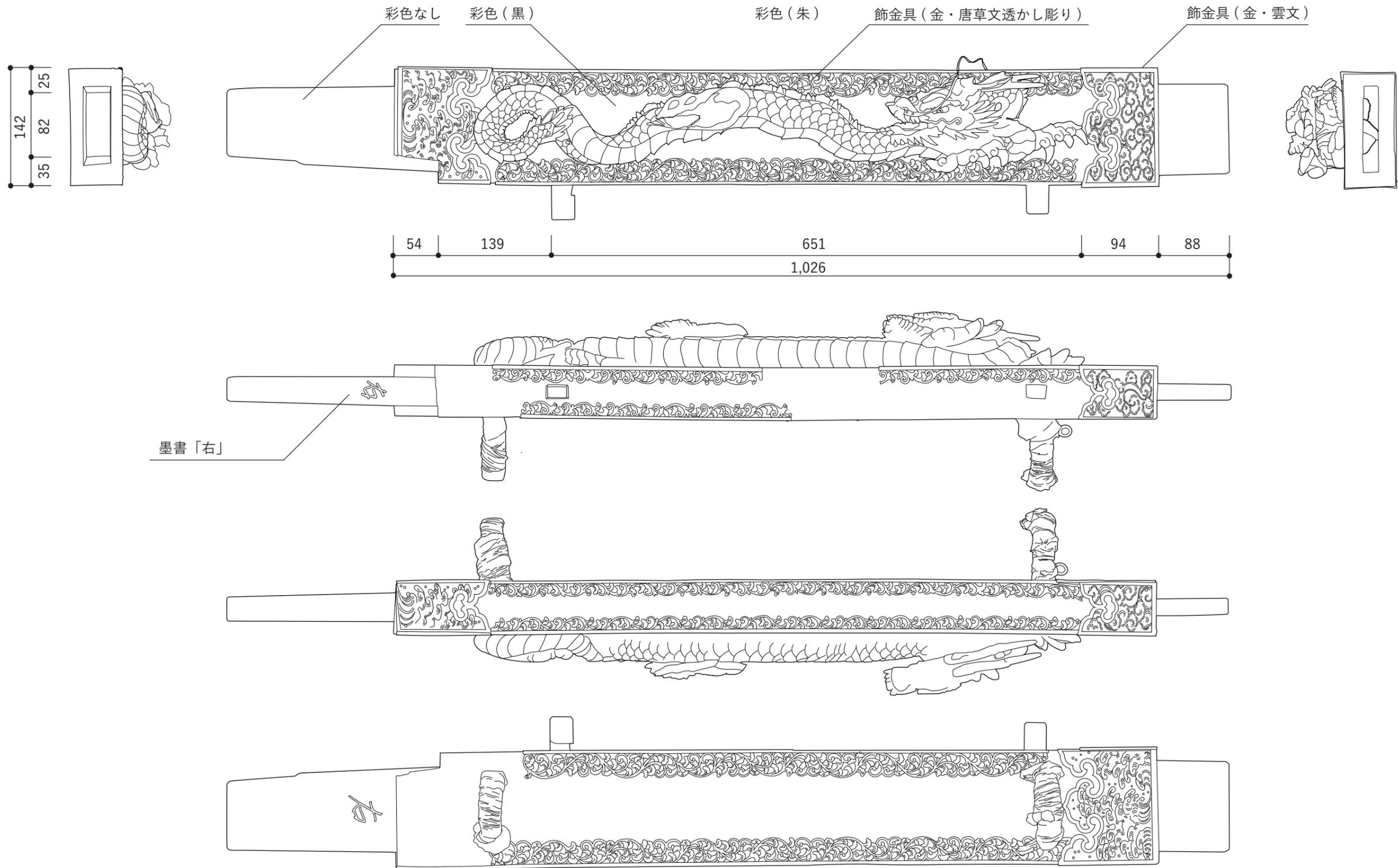
ここでは、塗装が古い1組の図面を掲載している。

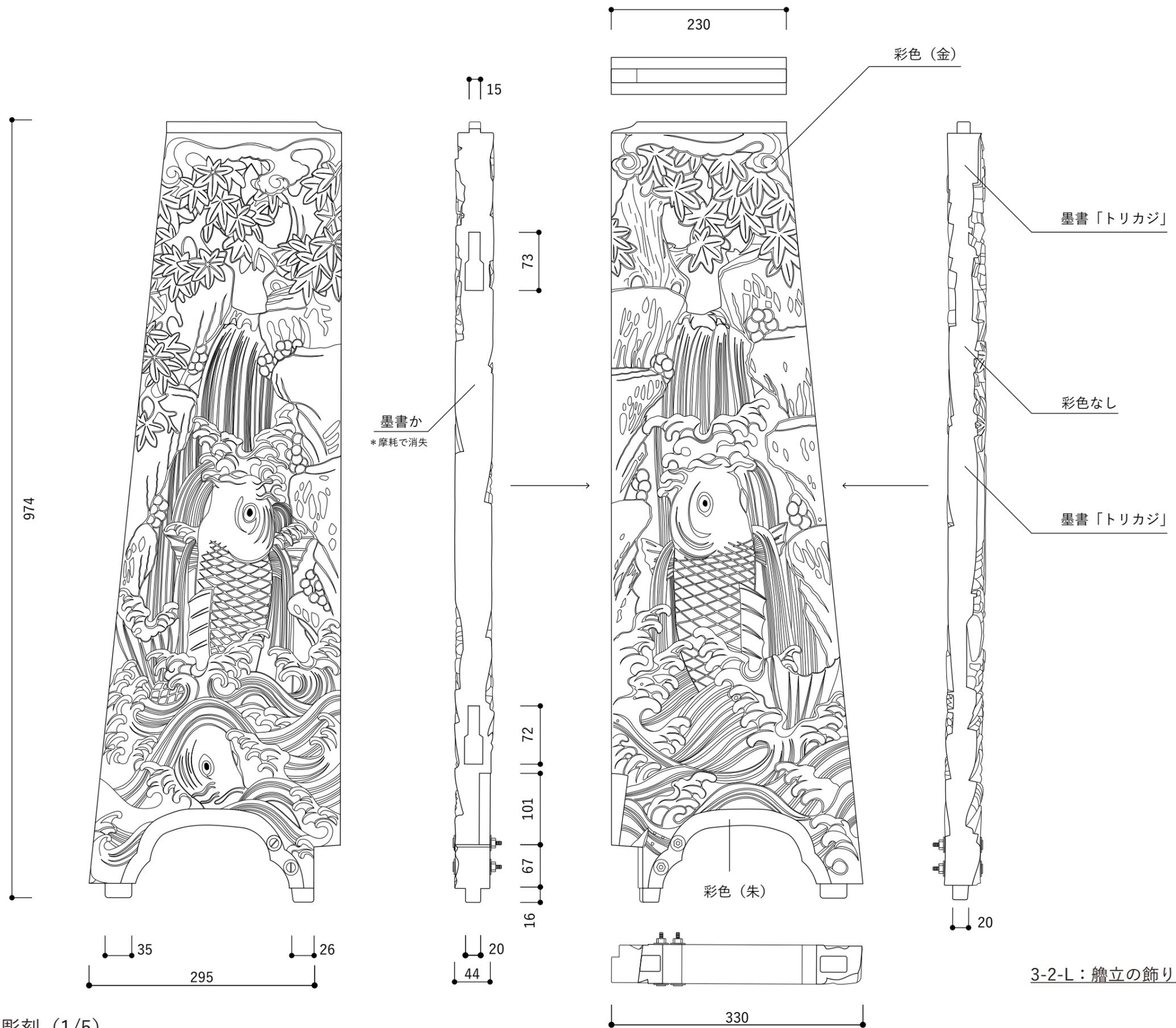


2-22：櫓（後）

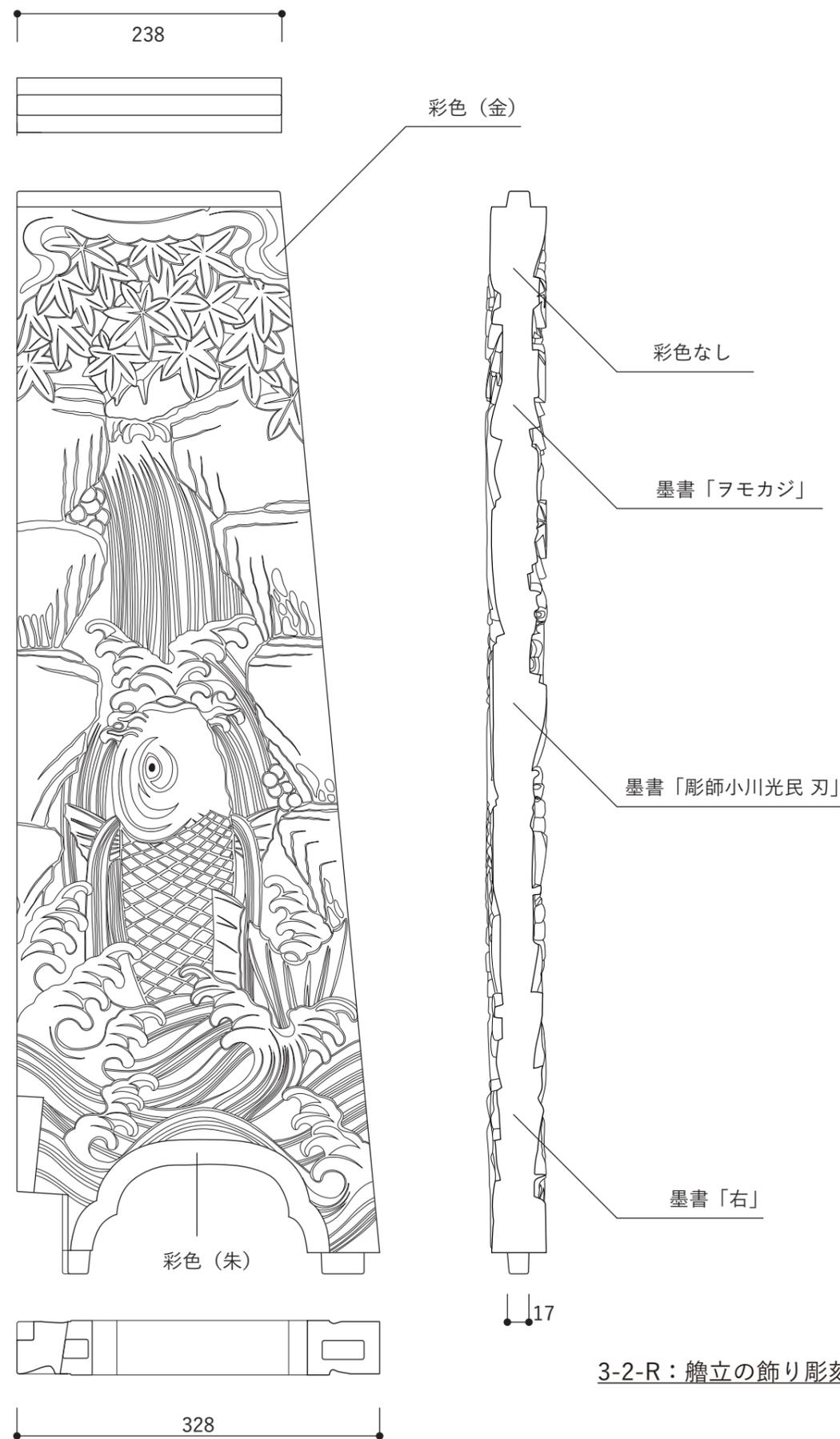


*左舷は墨書なし

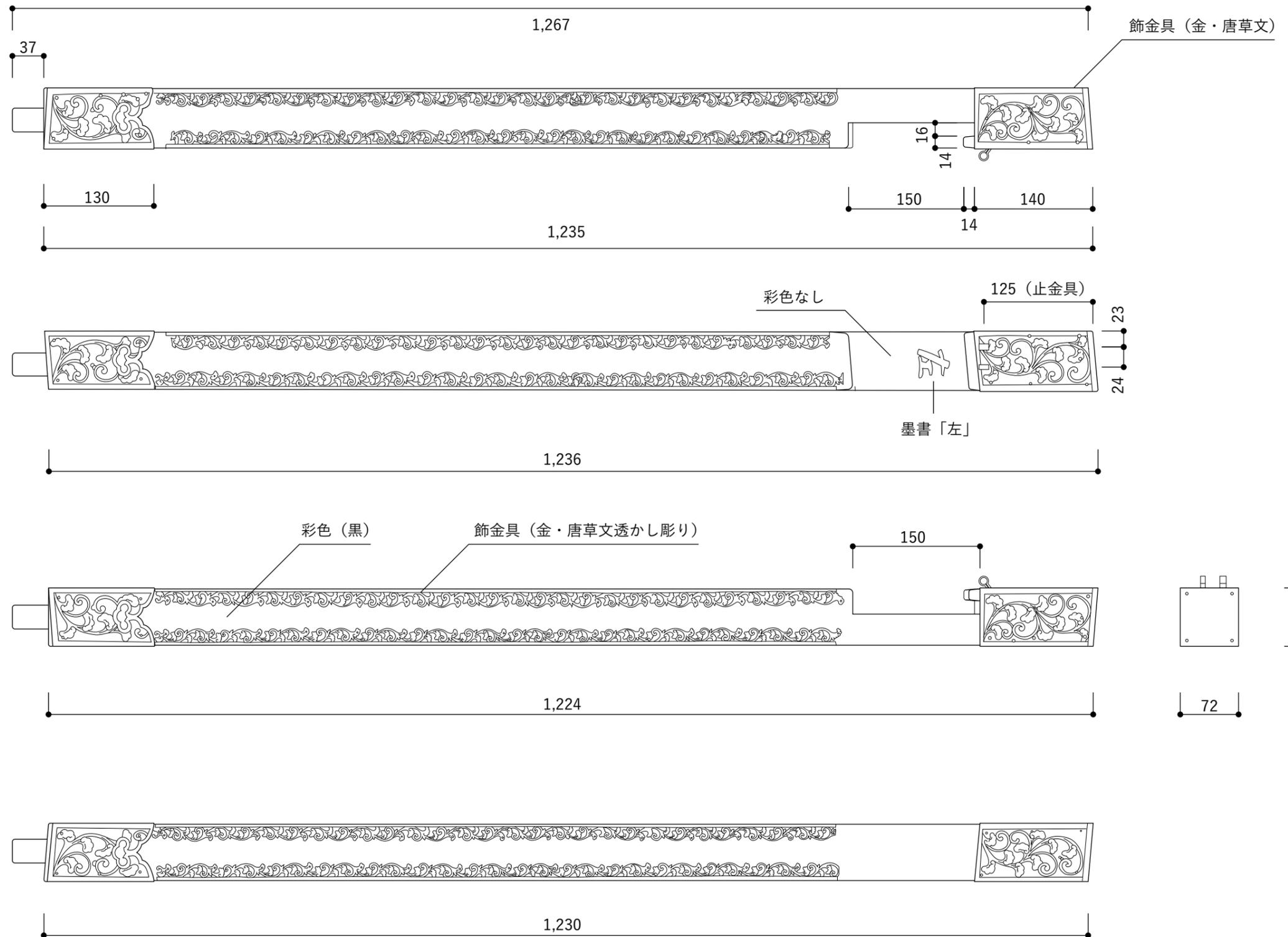




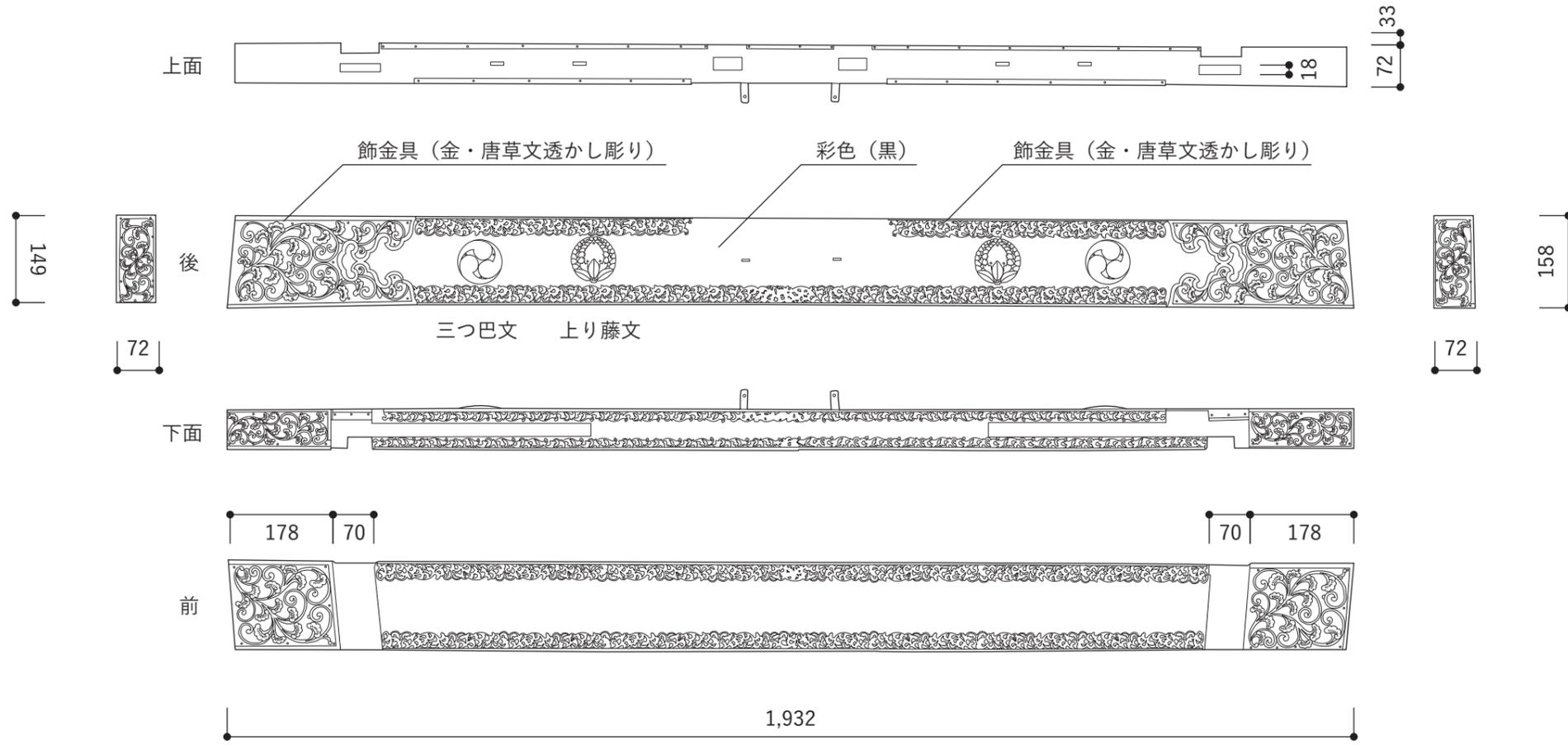
3-2-L：艦立の飾り彫刻（左）



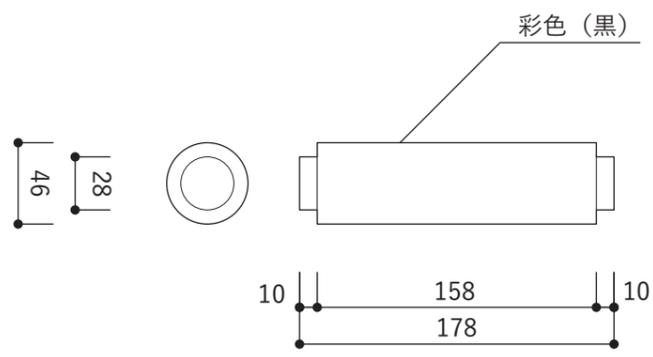
3-2-R: 艦立の飾り彫刻 (右)



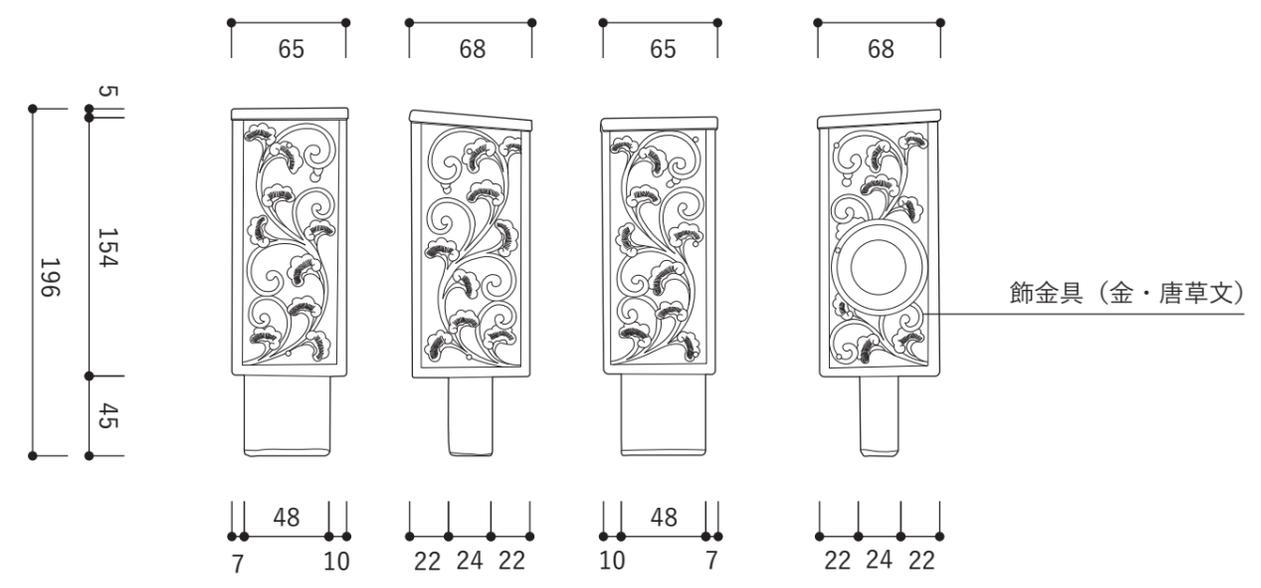
3-3-L (3-3-R) : 艫立柱 (左)



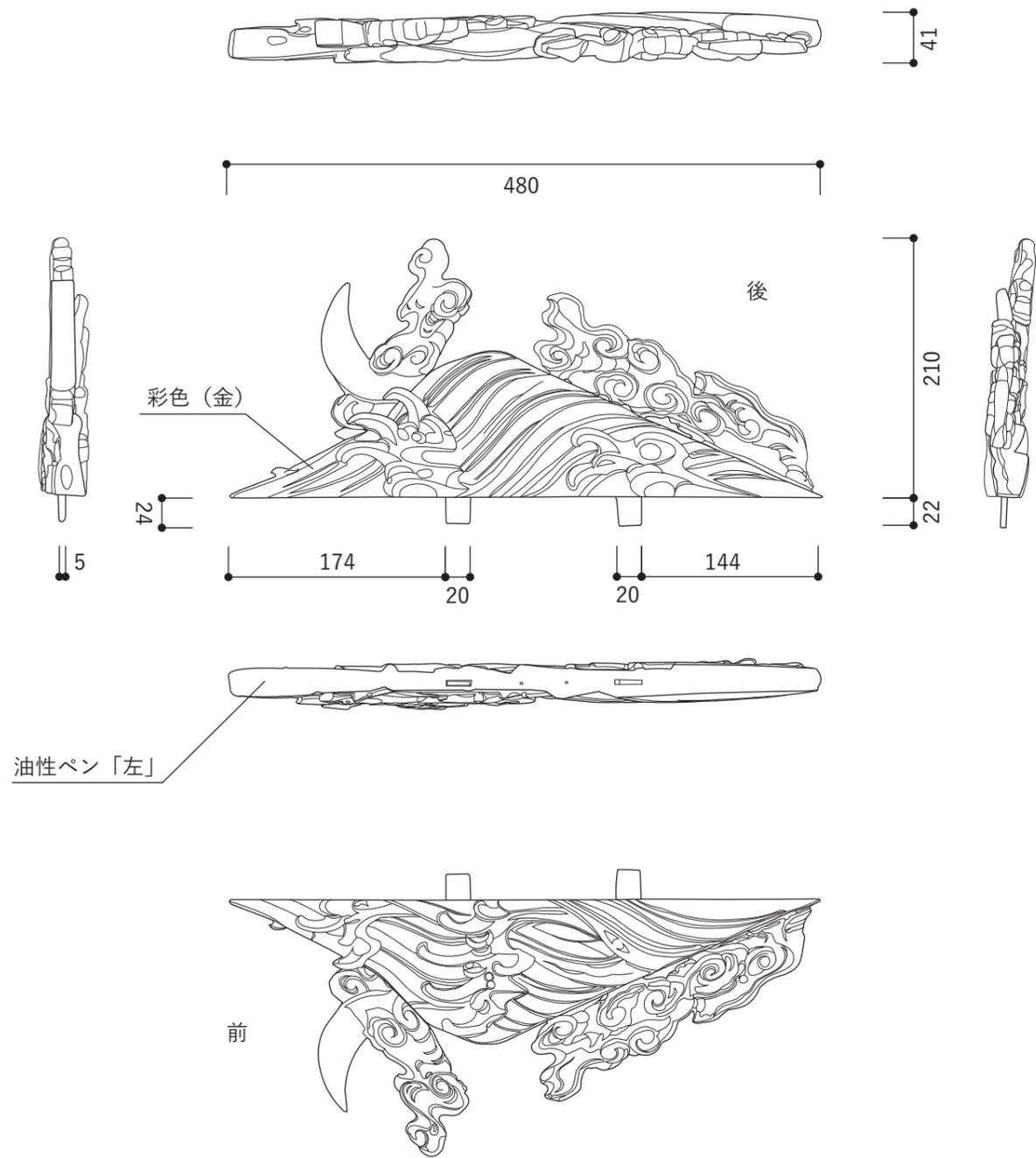
3-4 : 臚立 (1/10)



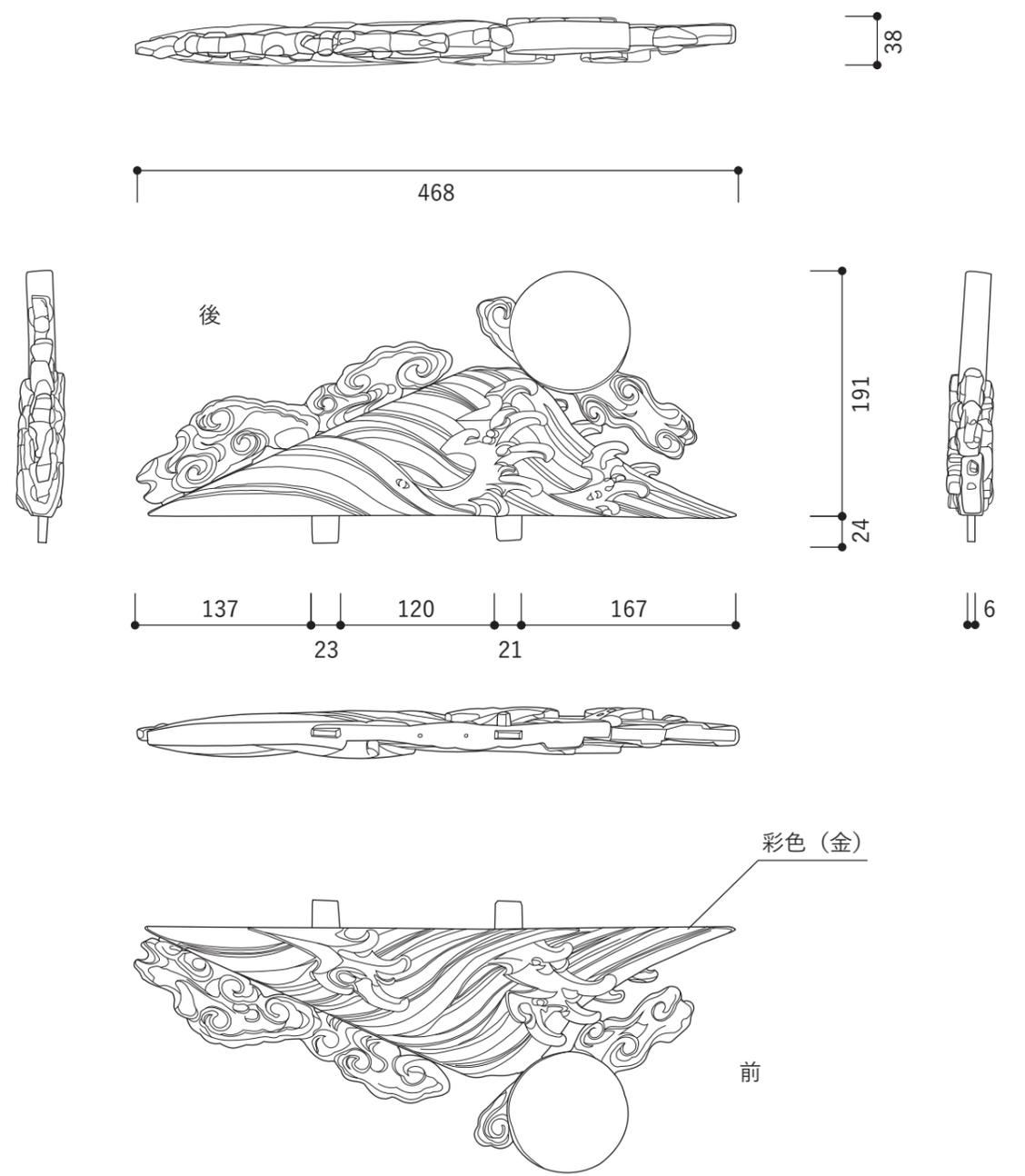
3-5 : 臚立 胴木 (1/4)



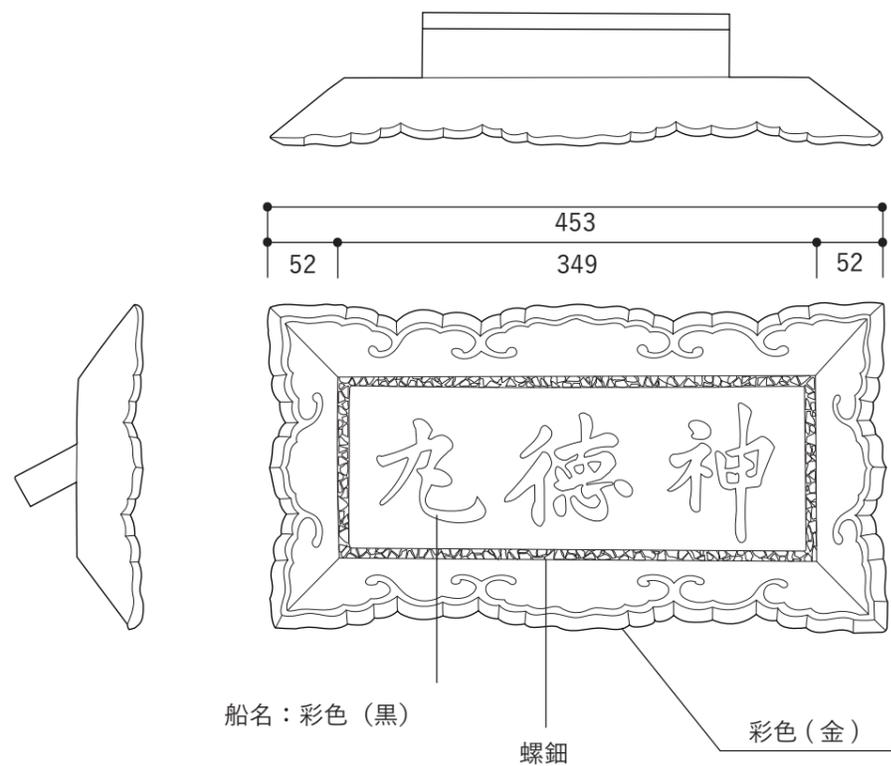
3-6-L (3-6-R) : 臚立左 (1/4)



3-7-L : 艫立装飾 (左)



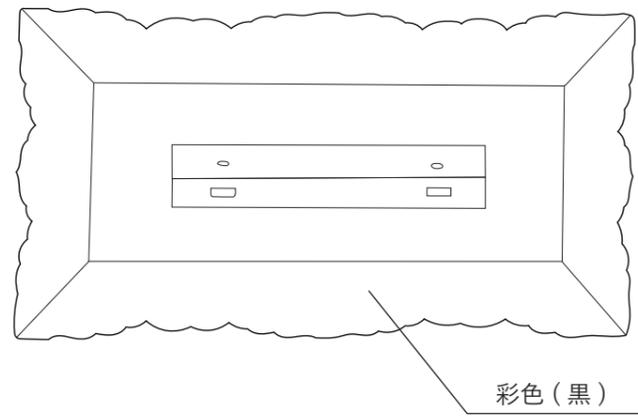
3-7-R : 艫立装飾 (右)



船名：彩色（黒）

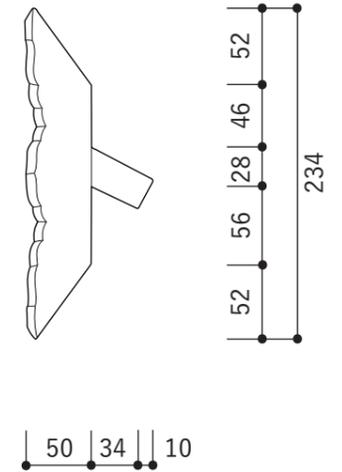
螺鈿

彩色（金）



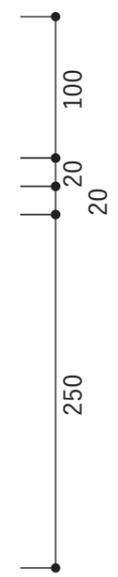
彩色（黒）

3-8：扁額「神徳丸」（船名額）

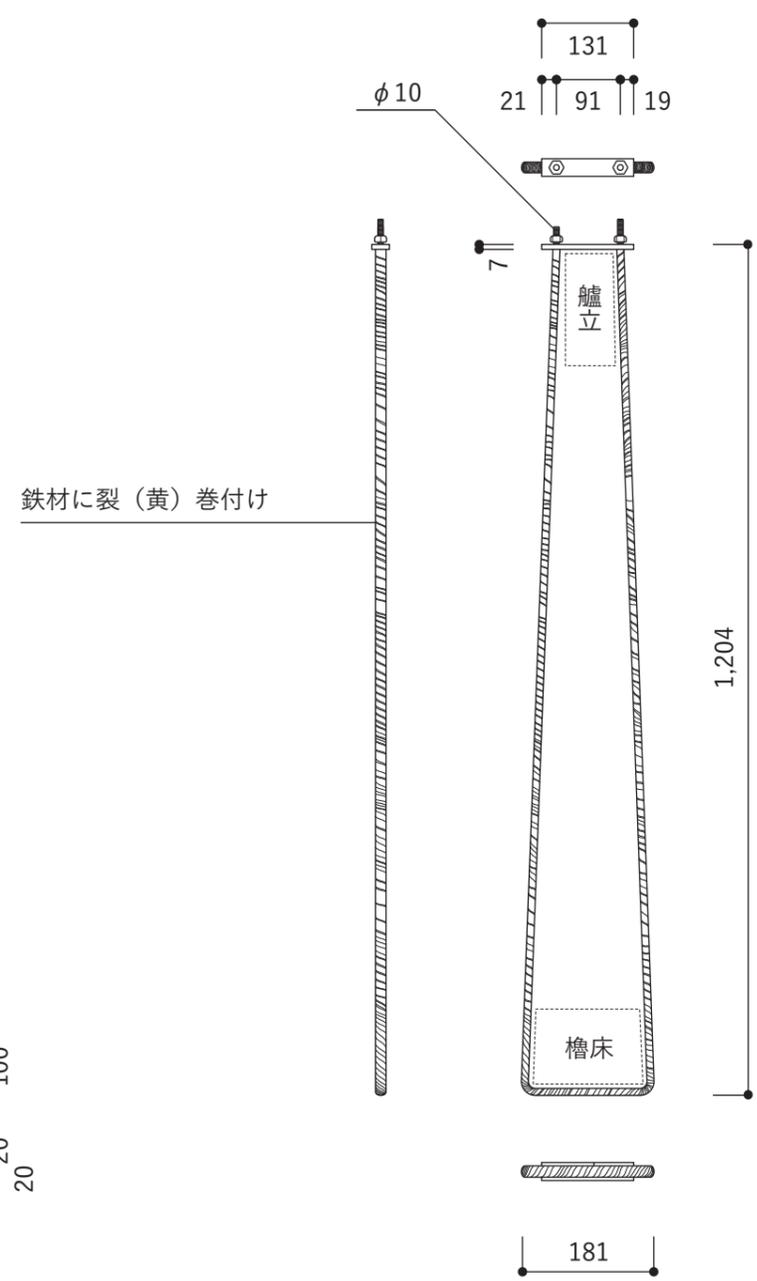


φ7.5

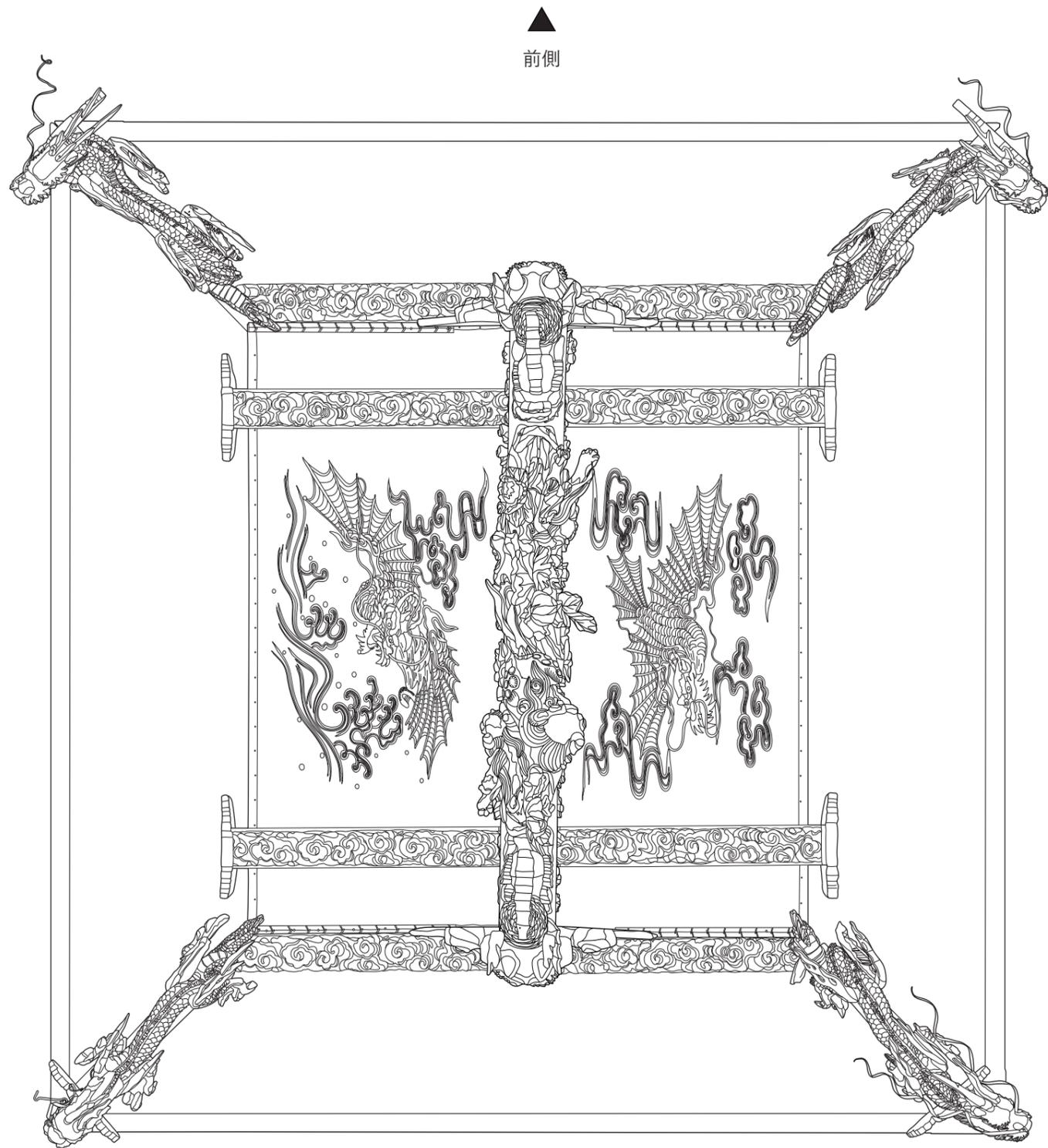
金糸



3-9：艦立の飾房

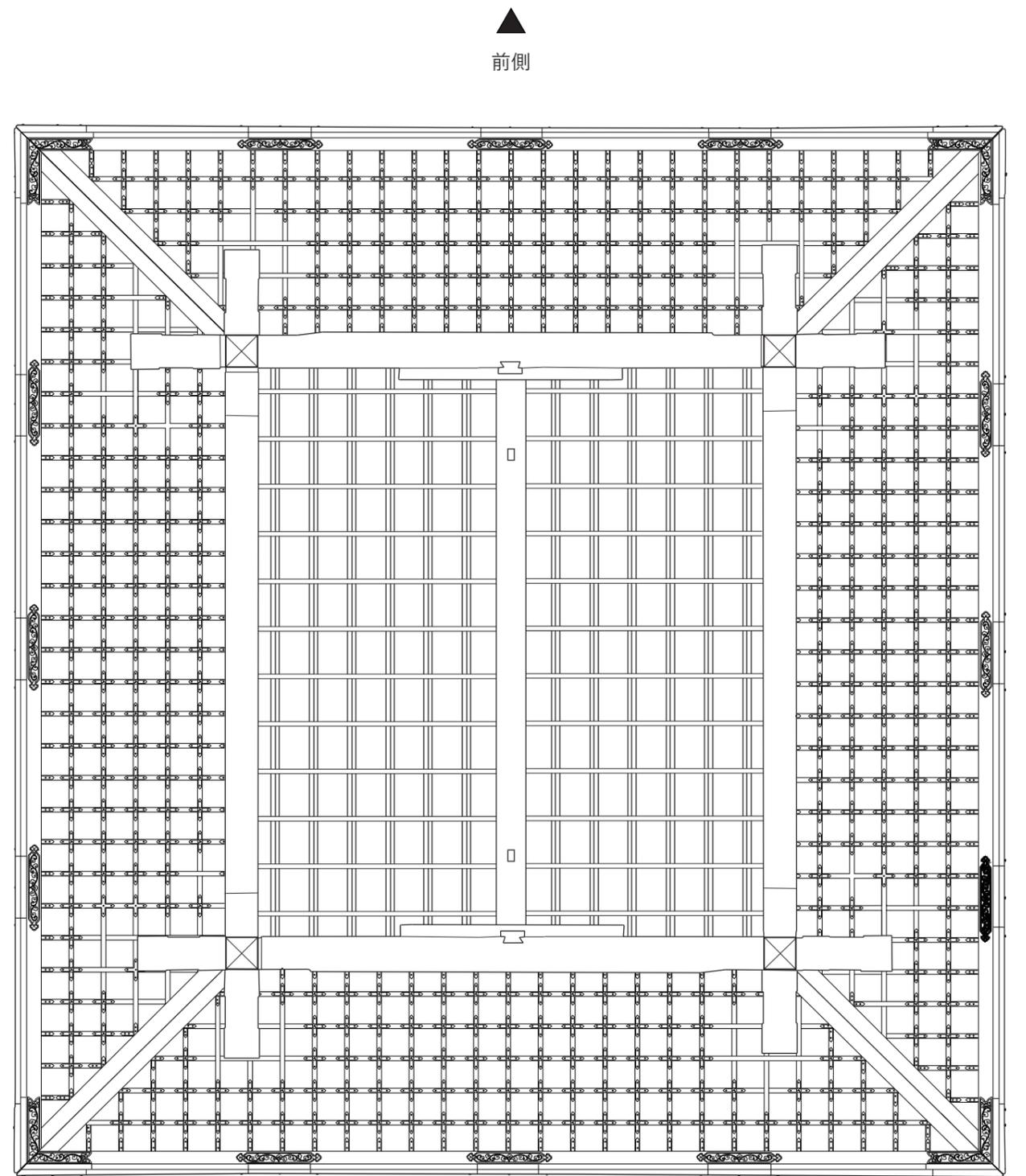


3-10：檣床・艦立固定金物



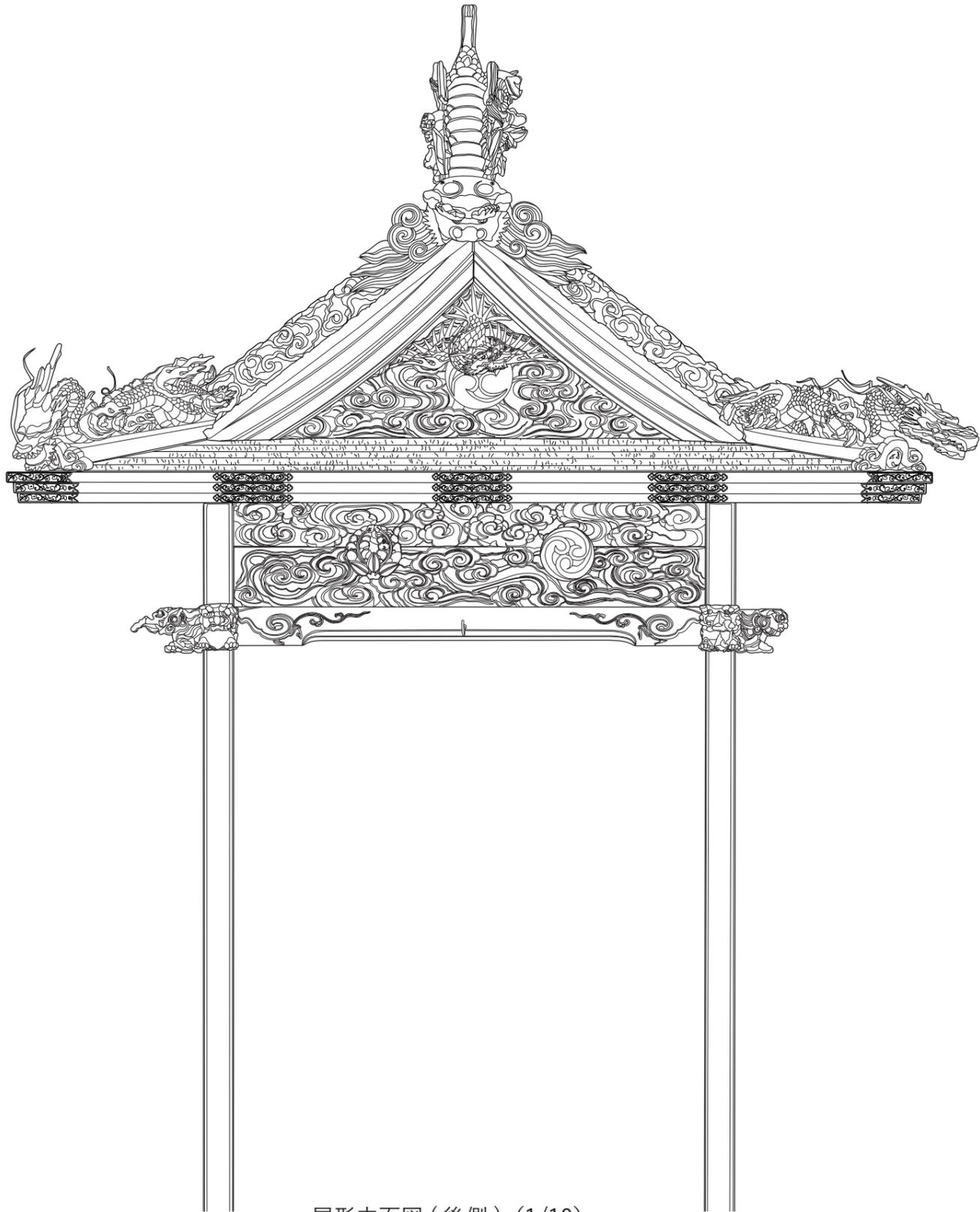
▲
前側

屋形屋根伏図 (1/10)

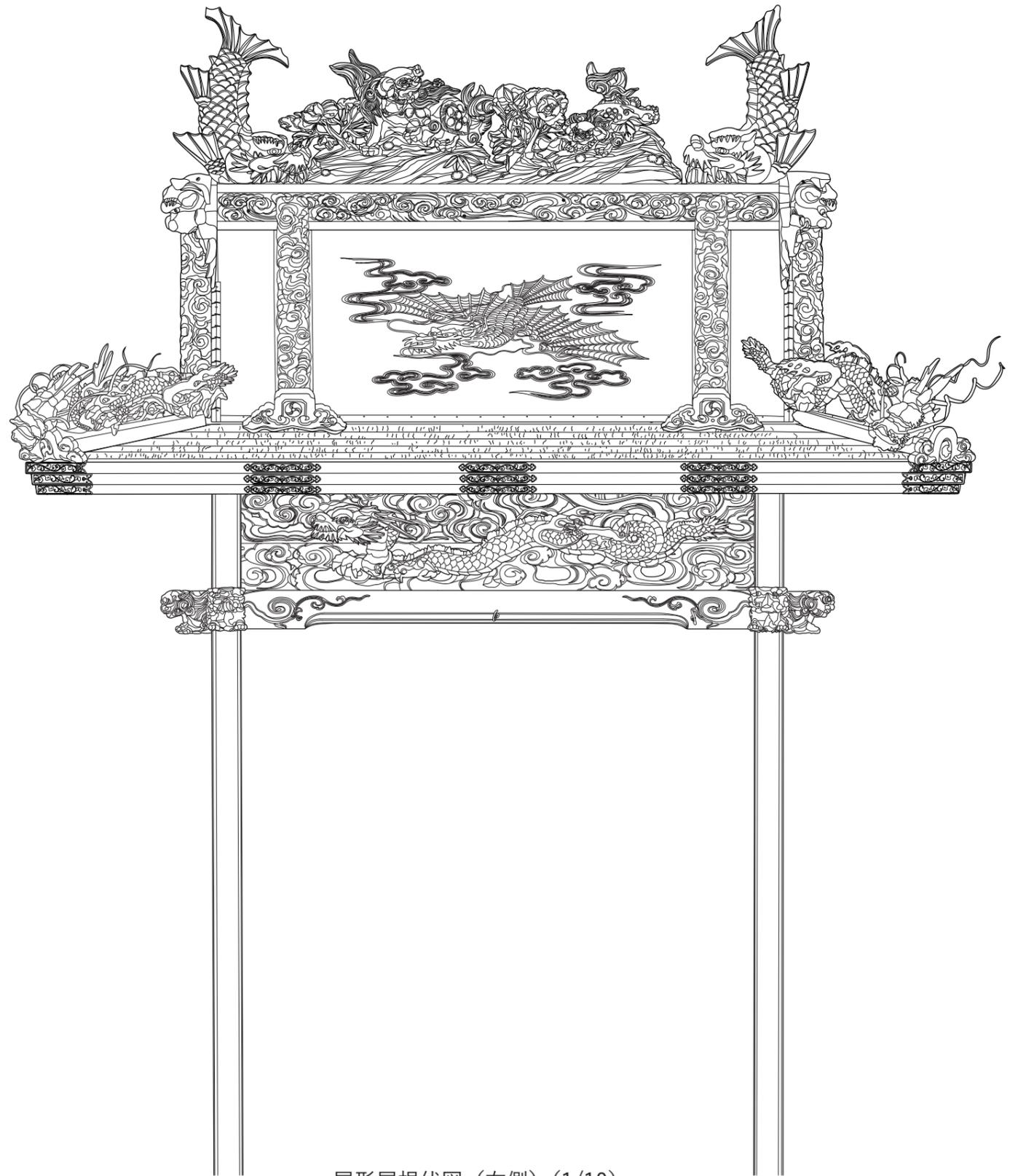


▲
前側

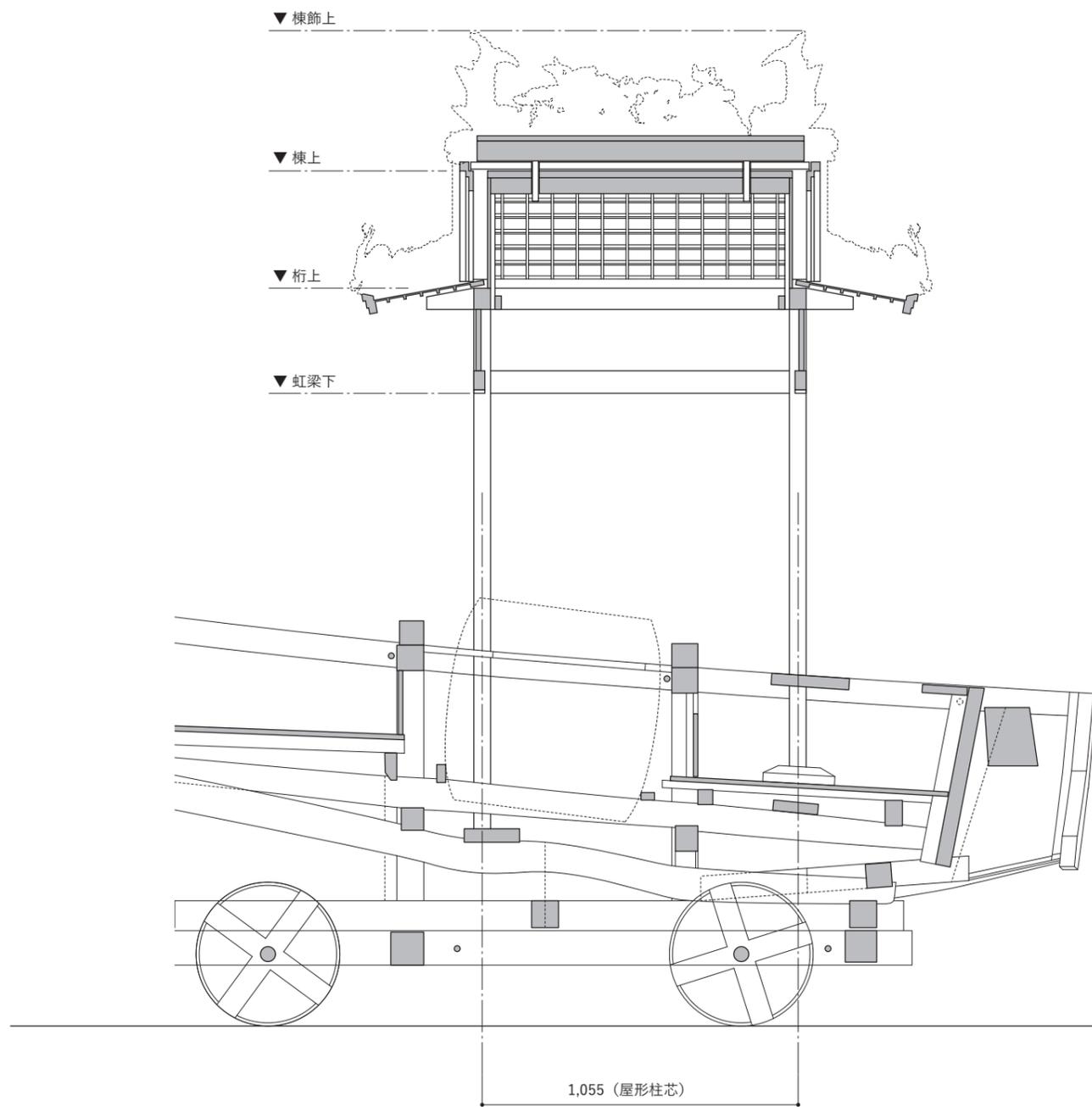
屋形天井伏図 (1/10)



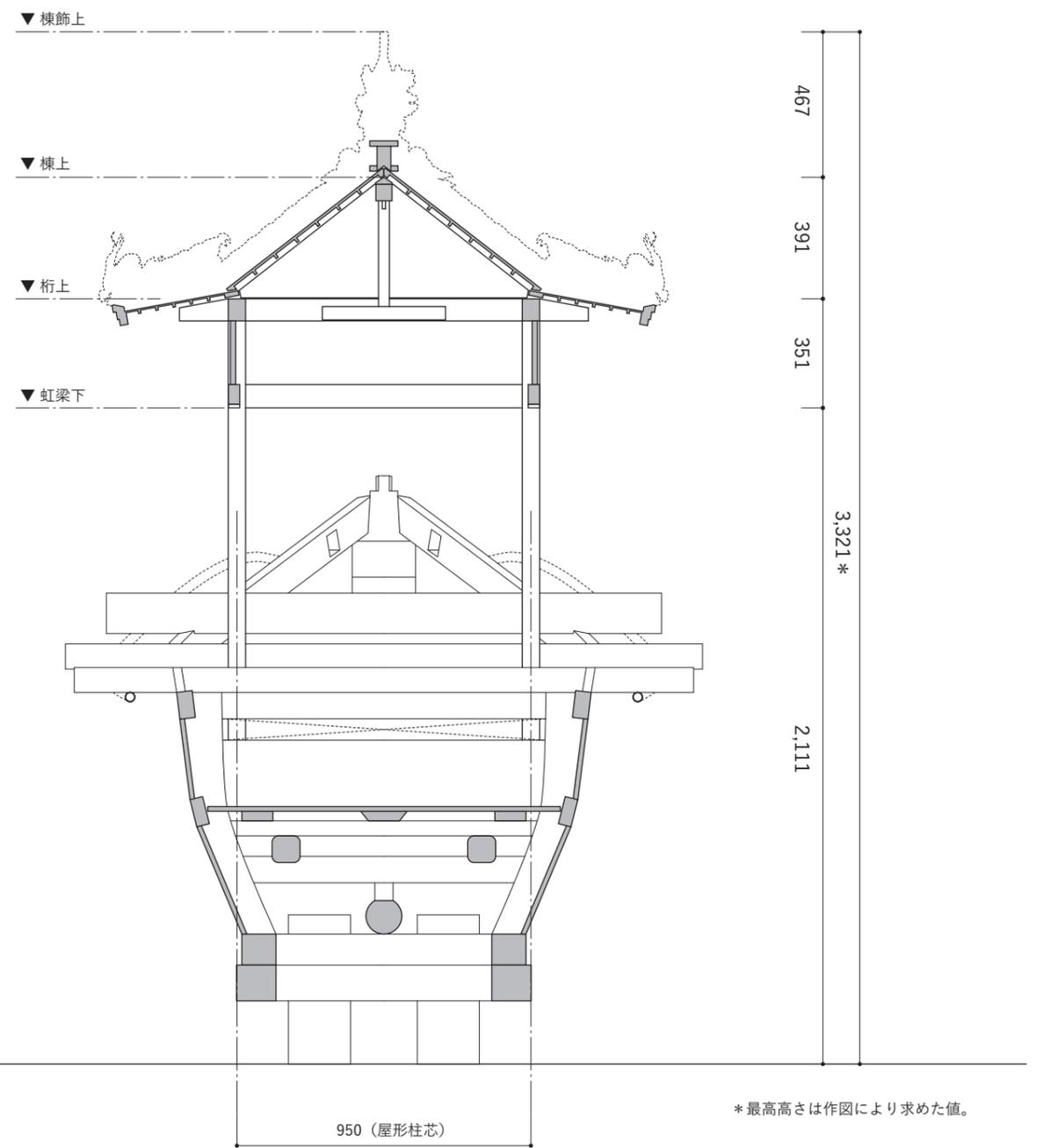
屋形立面图（後側）（1/10）



屋形屋根伏图（右側）（1/10）



屋形断面図 (桁行)

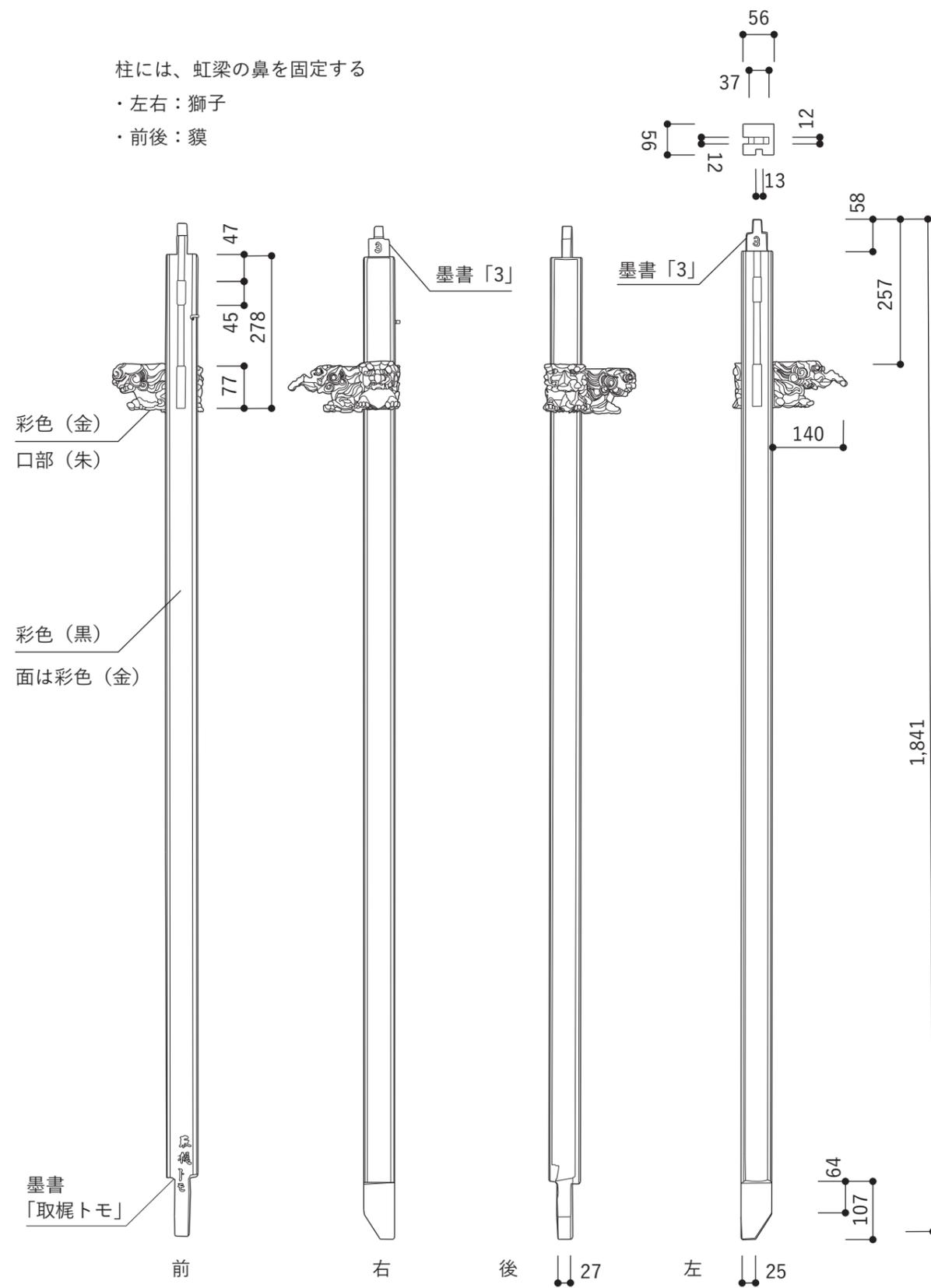


屋形断面図 (梁間)

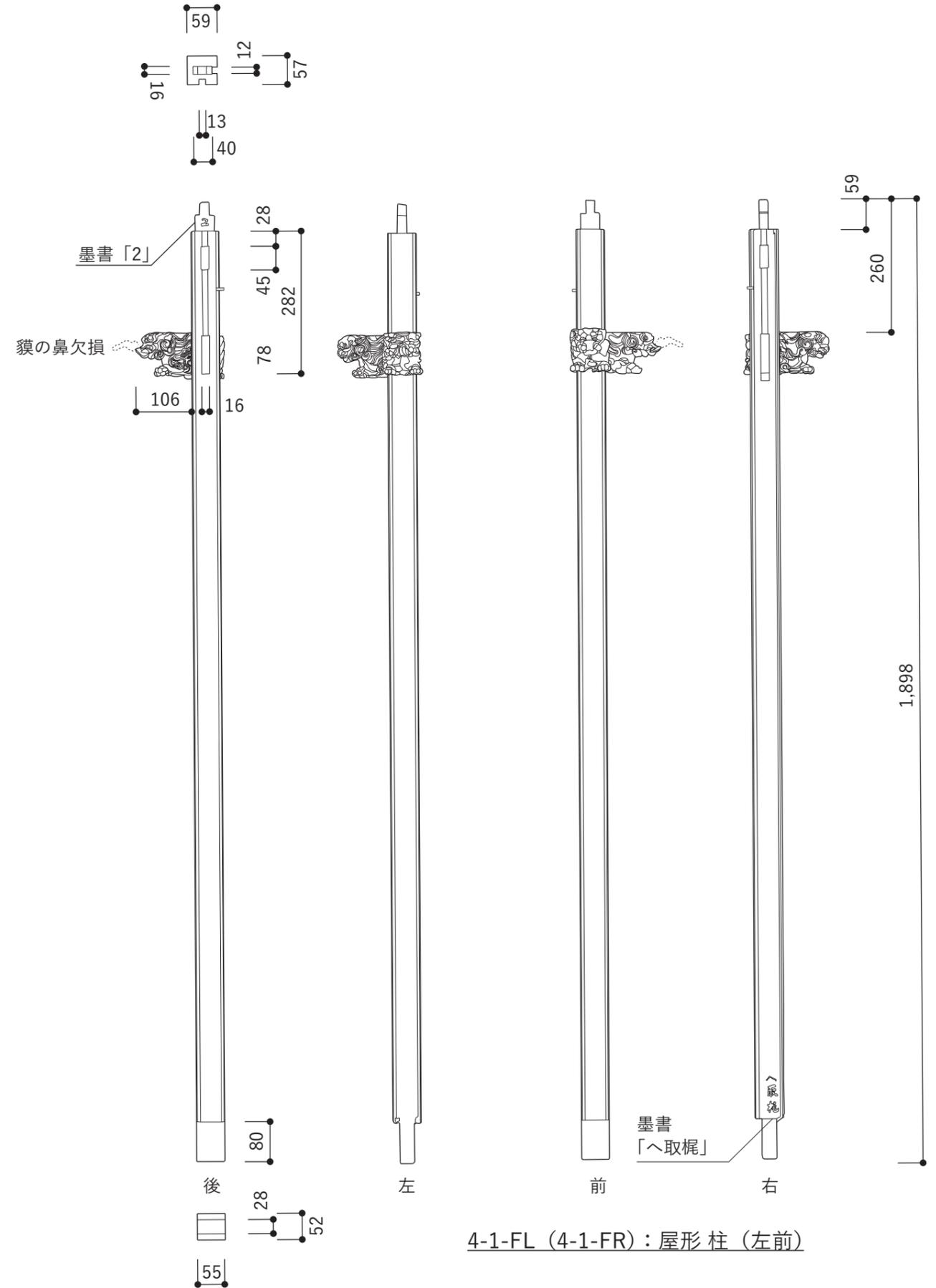
*最高高さは作図により求めた値。

柱には、虹梁の鼻を固定する

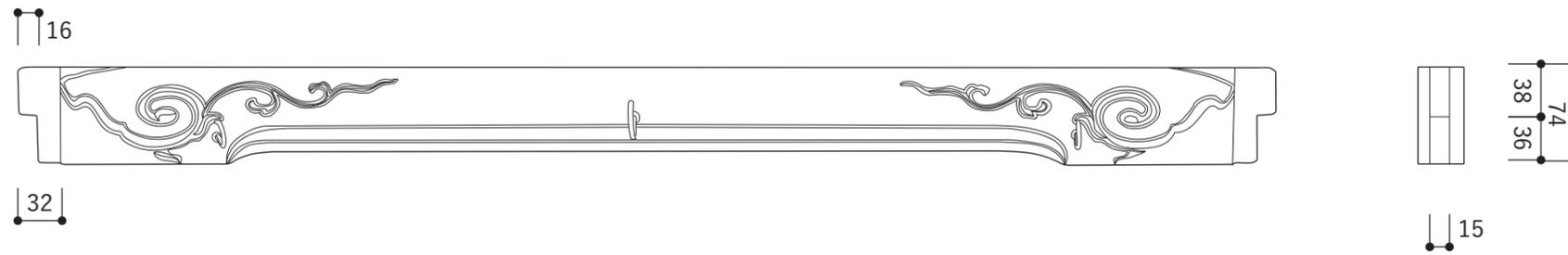
- ・左右：獅子
- ・前後：獬



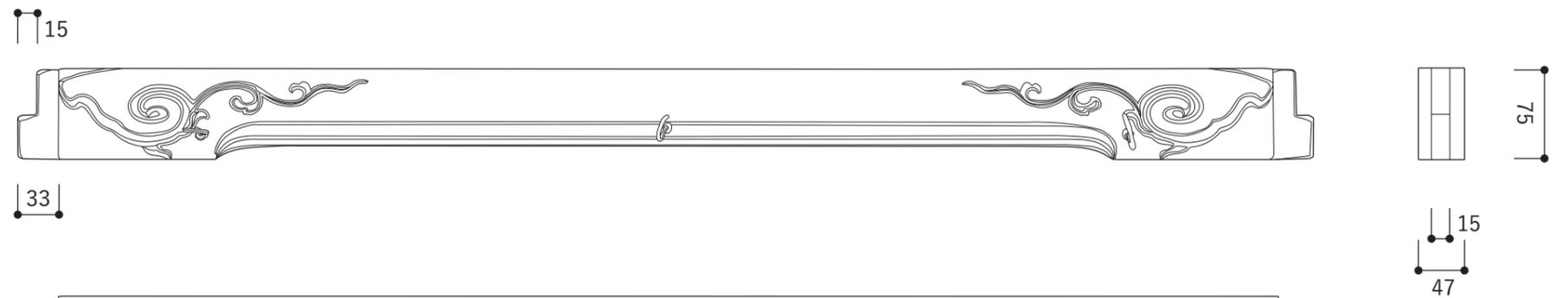
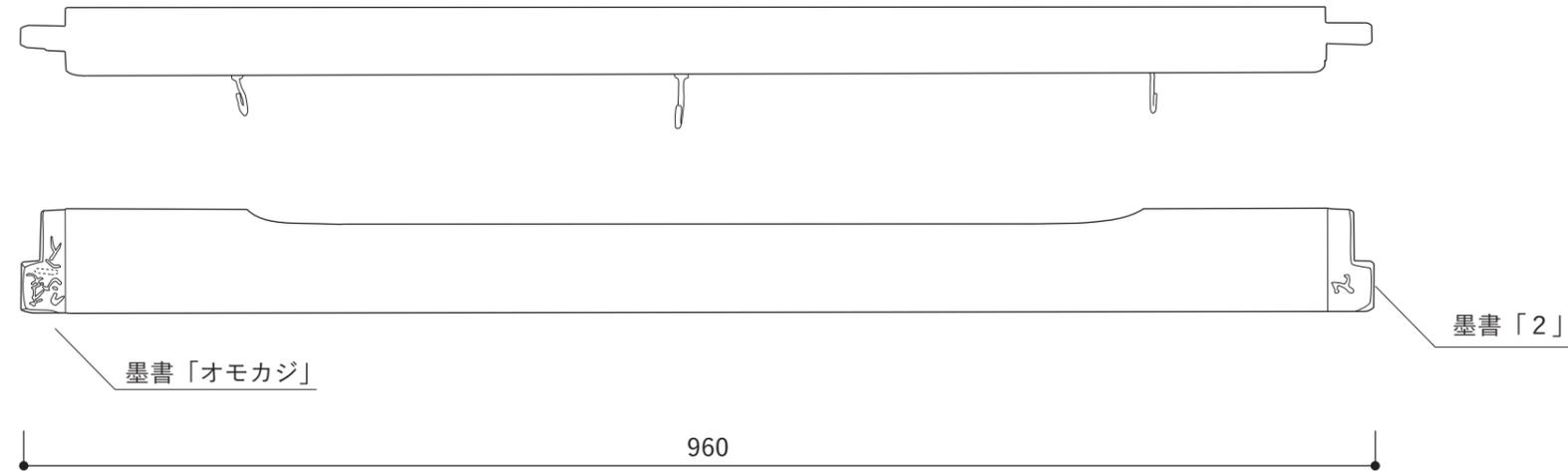
4-1-BL (4-1-BR) : 屋形柱 (左後)



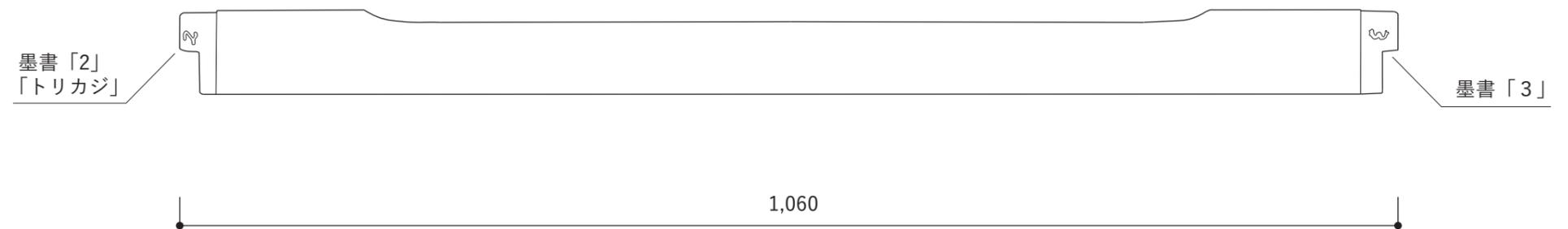
4-1-FL (4-1-FR) : 屋形柱 (左前)



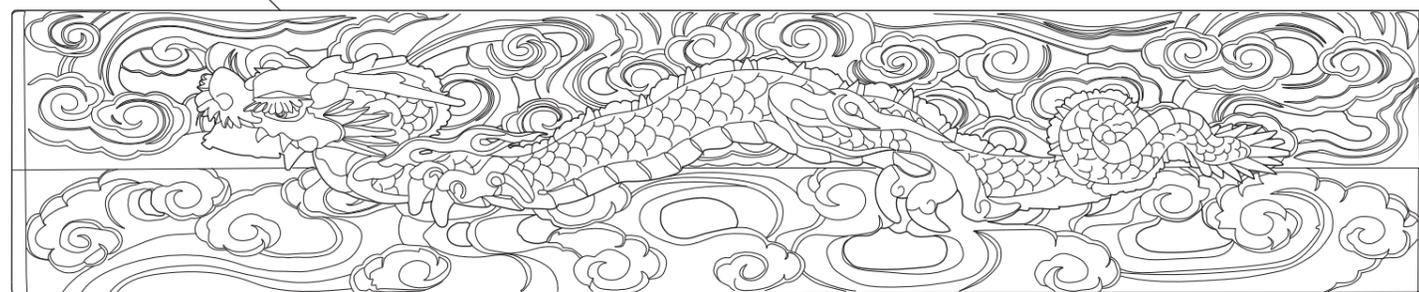
4-2-F (4-2-B) : 屋形 虹梁 (前)



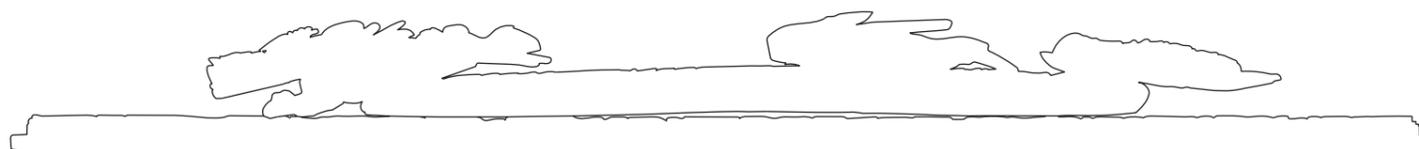
4-2-L (4-2-R) : 屋形 虹梁 (左)



彩色 (金)



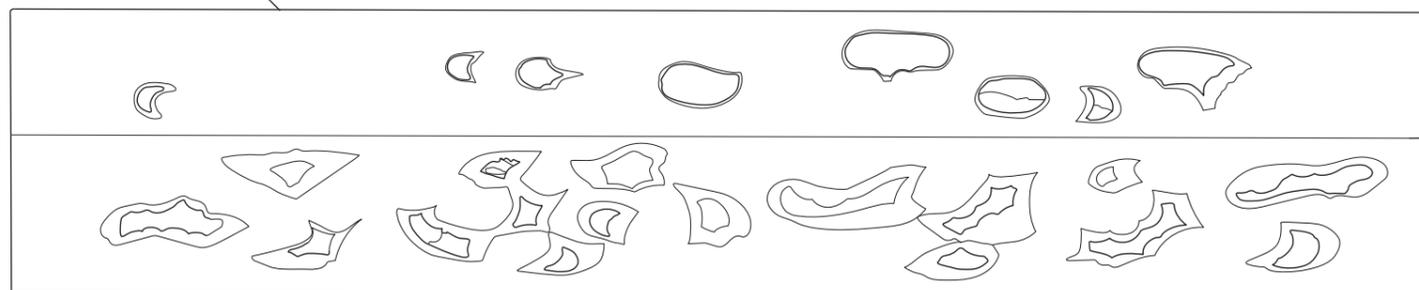
200



10

102
29
10

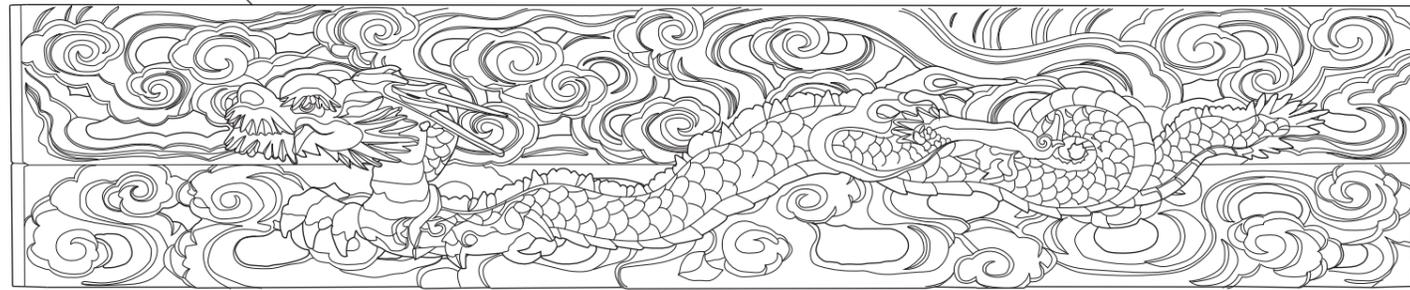
彩色 (黒)



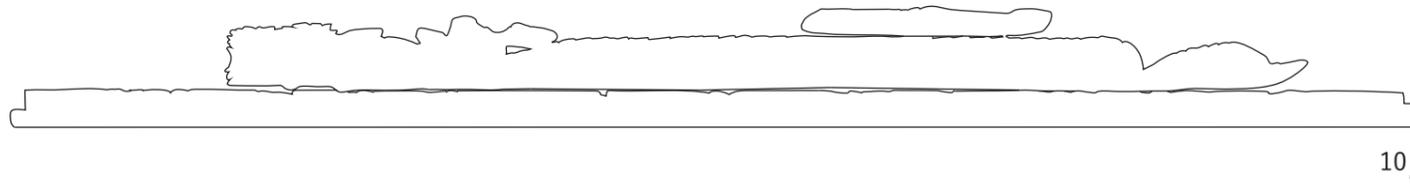
1,009

4-3-L : 屋形 彫刻欄間 (左)

彩色 (金)



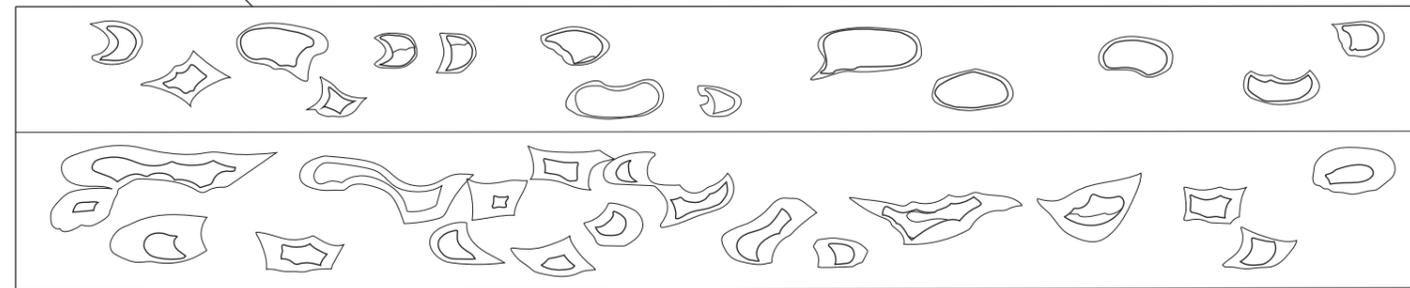
201



10

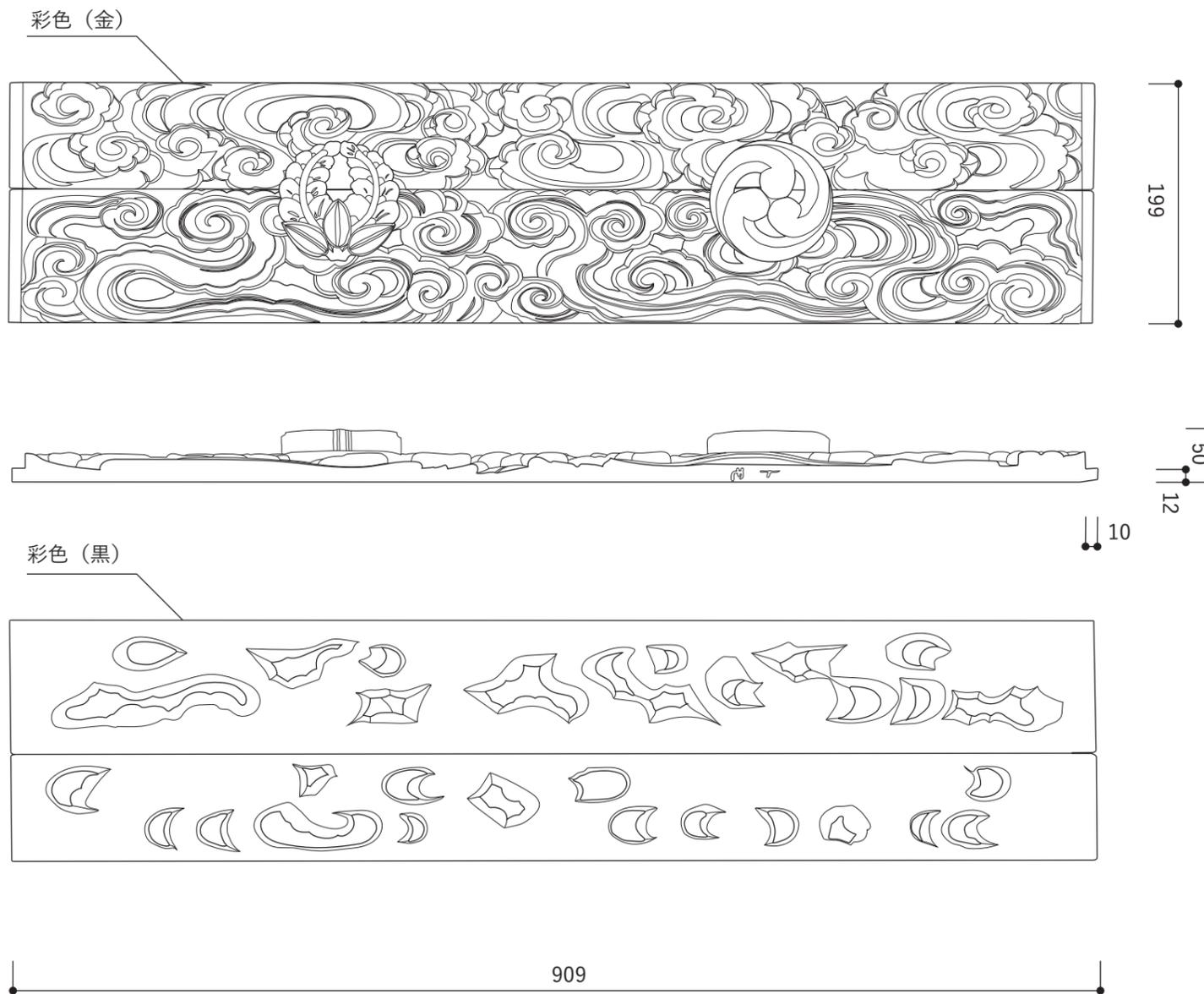
83
26
10

彩色 (黒)

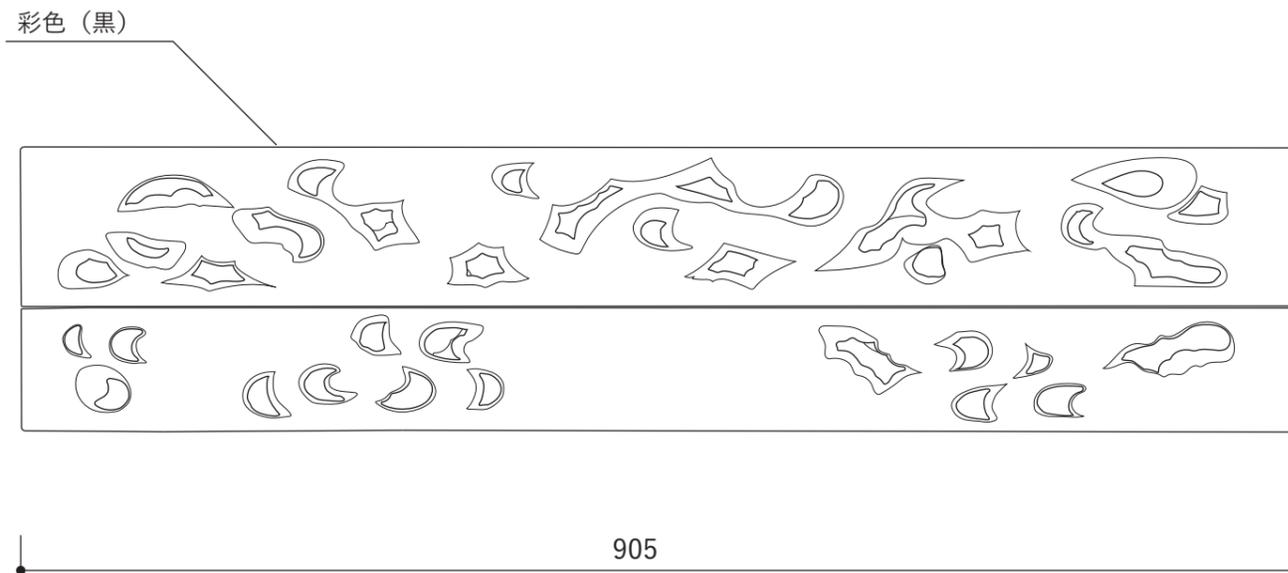


1,005

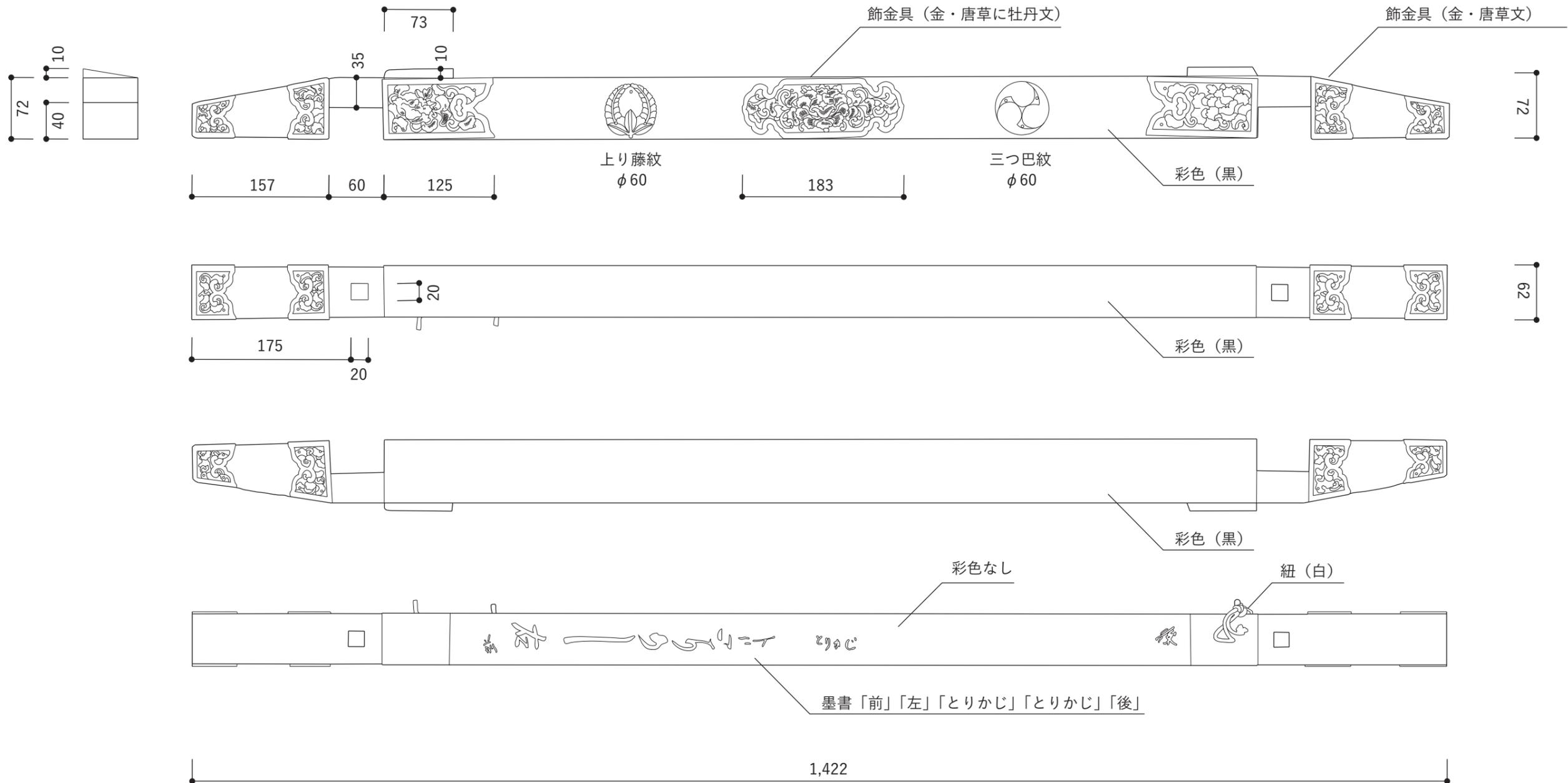
4-3-R : 屋形 彫刻欄間 (右)



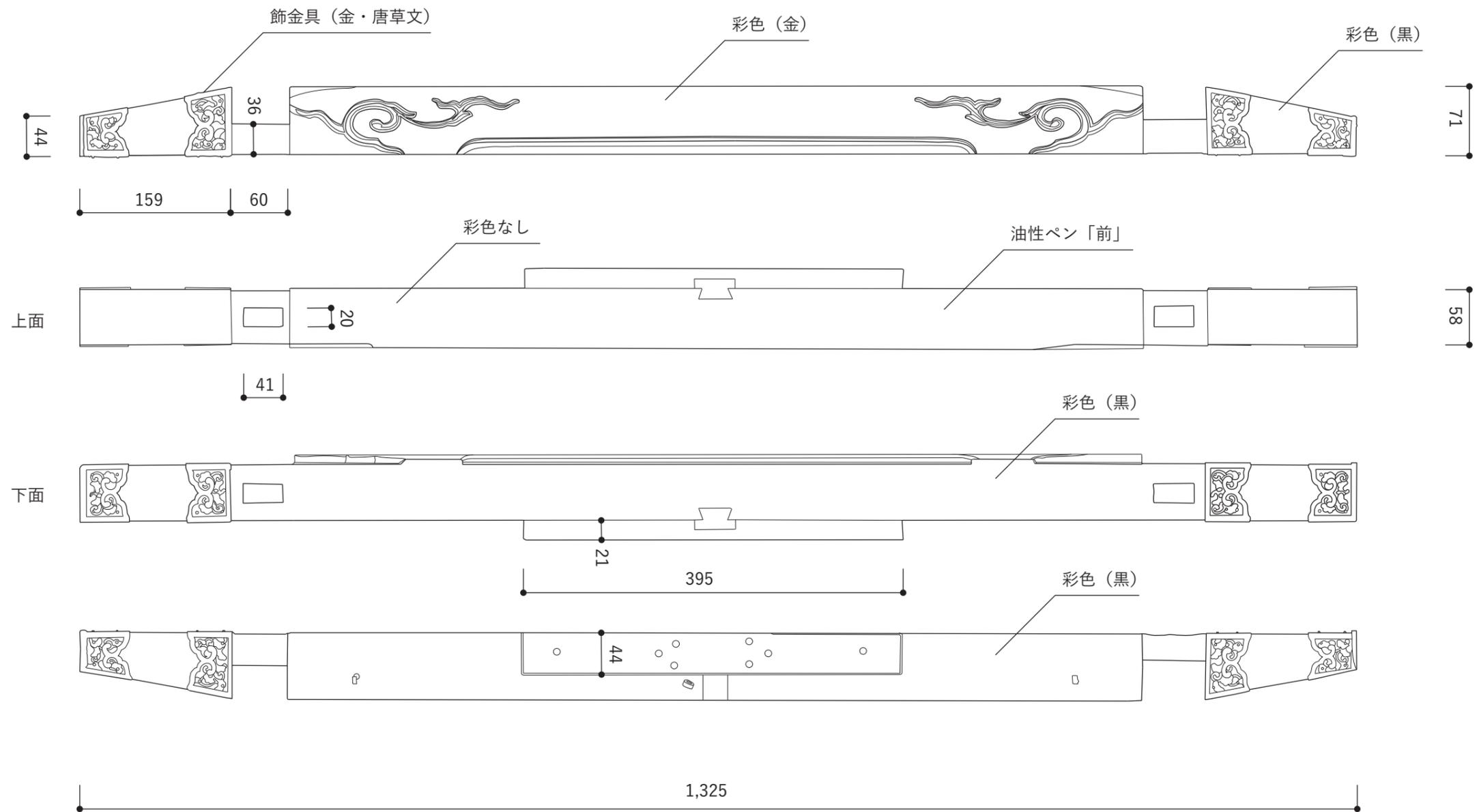
4-3-F：屋形 欄間 (前)



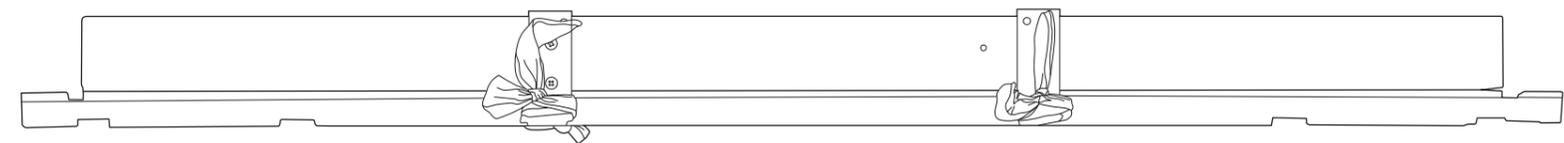
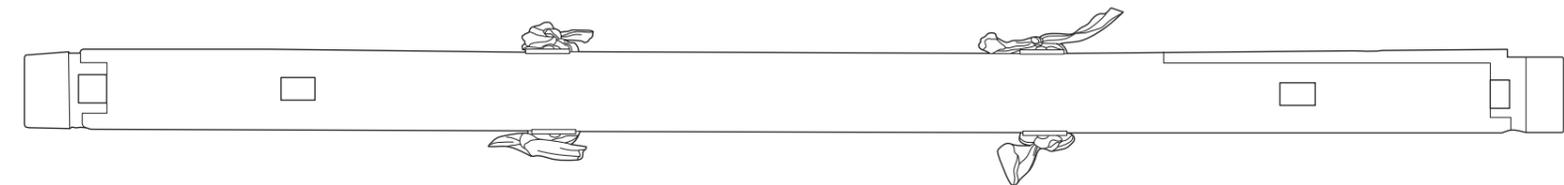
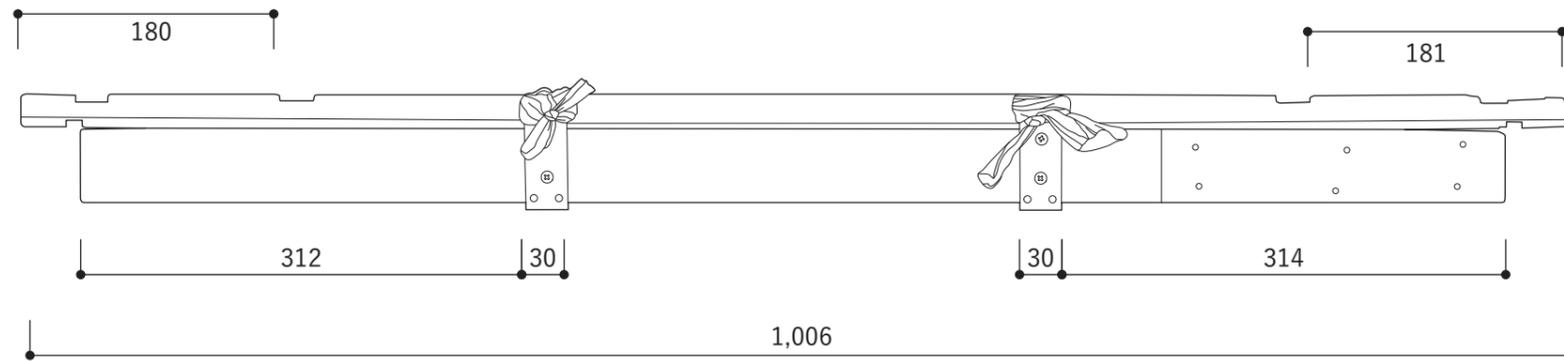
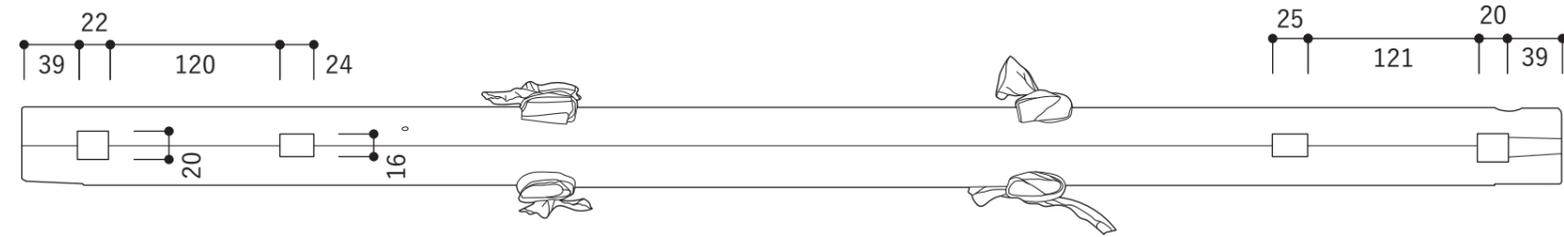
4-3-B : 屋形彫刻欄間 (後)



4-4-L (4-4-R) : 屋形丸桁 (左)

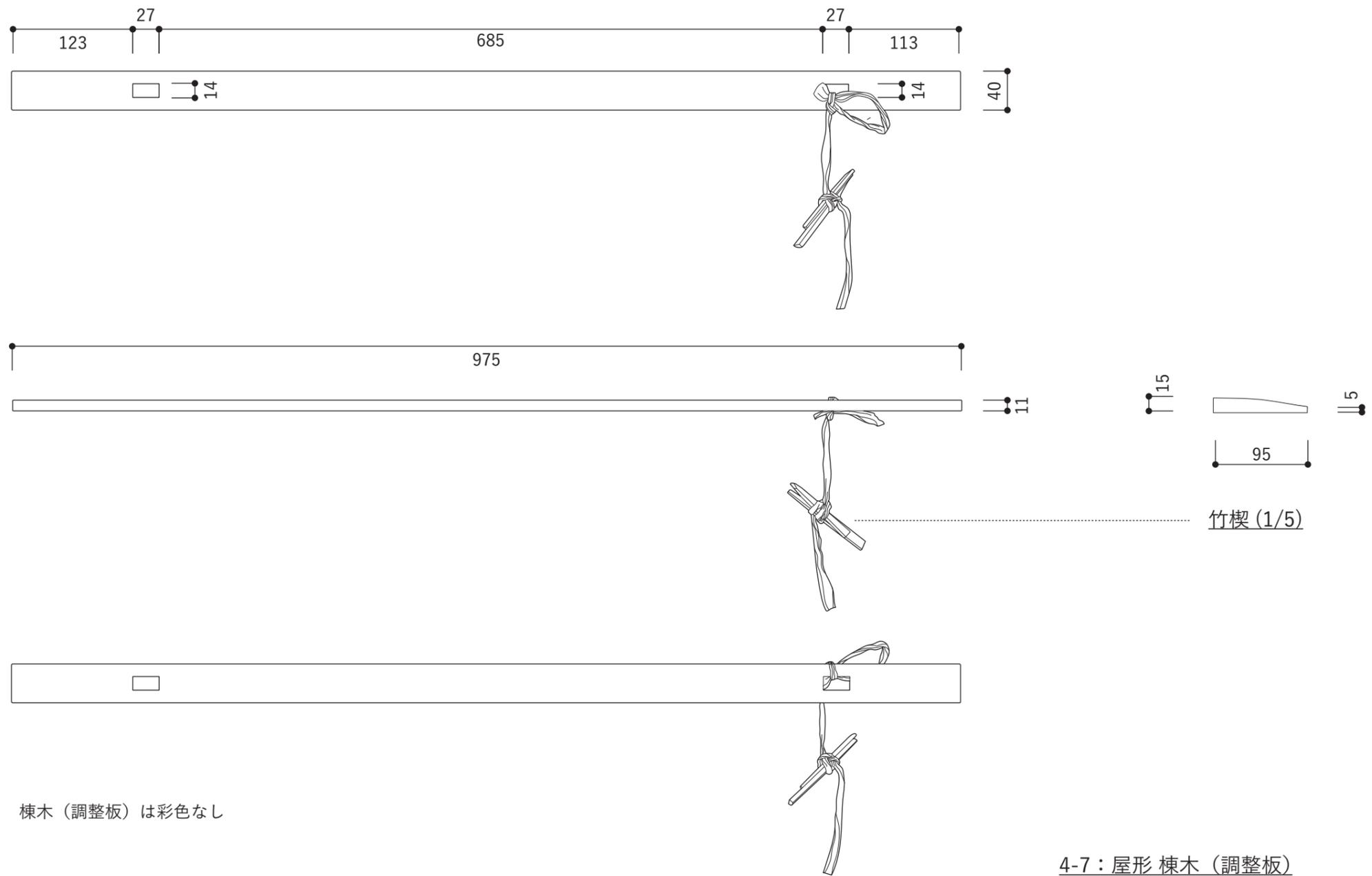


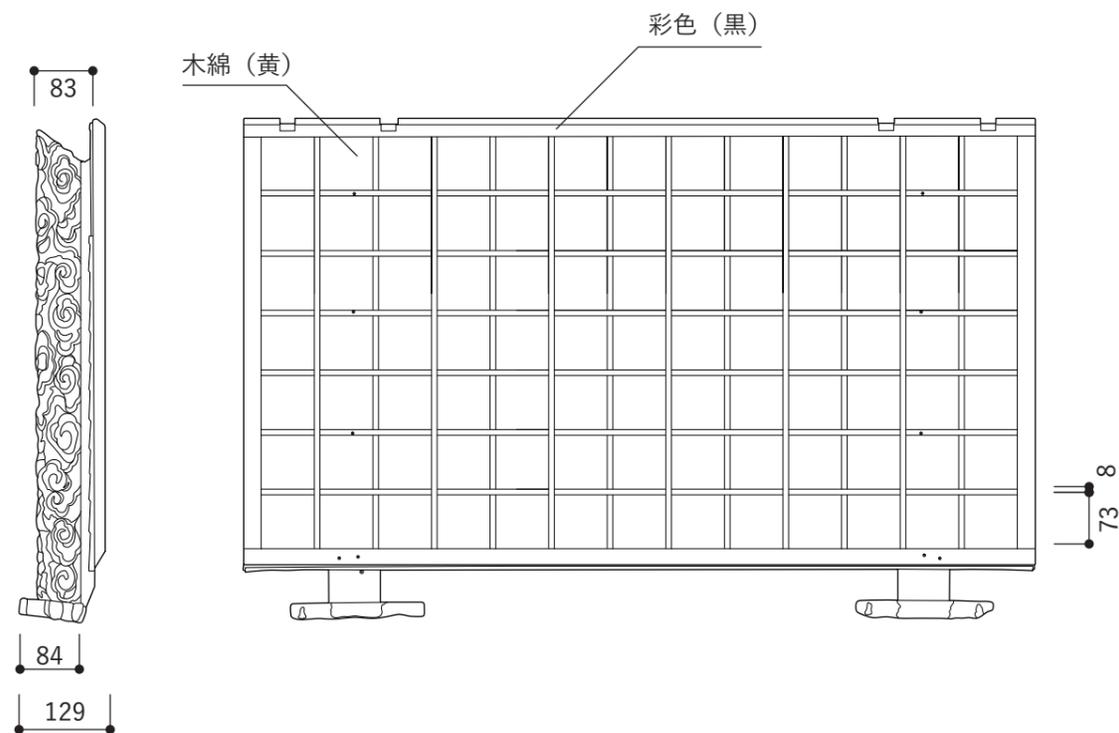
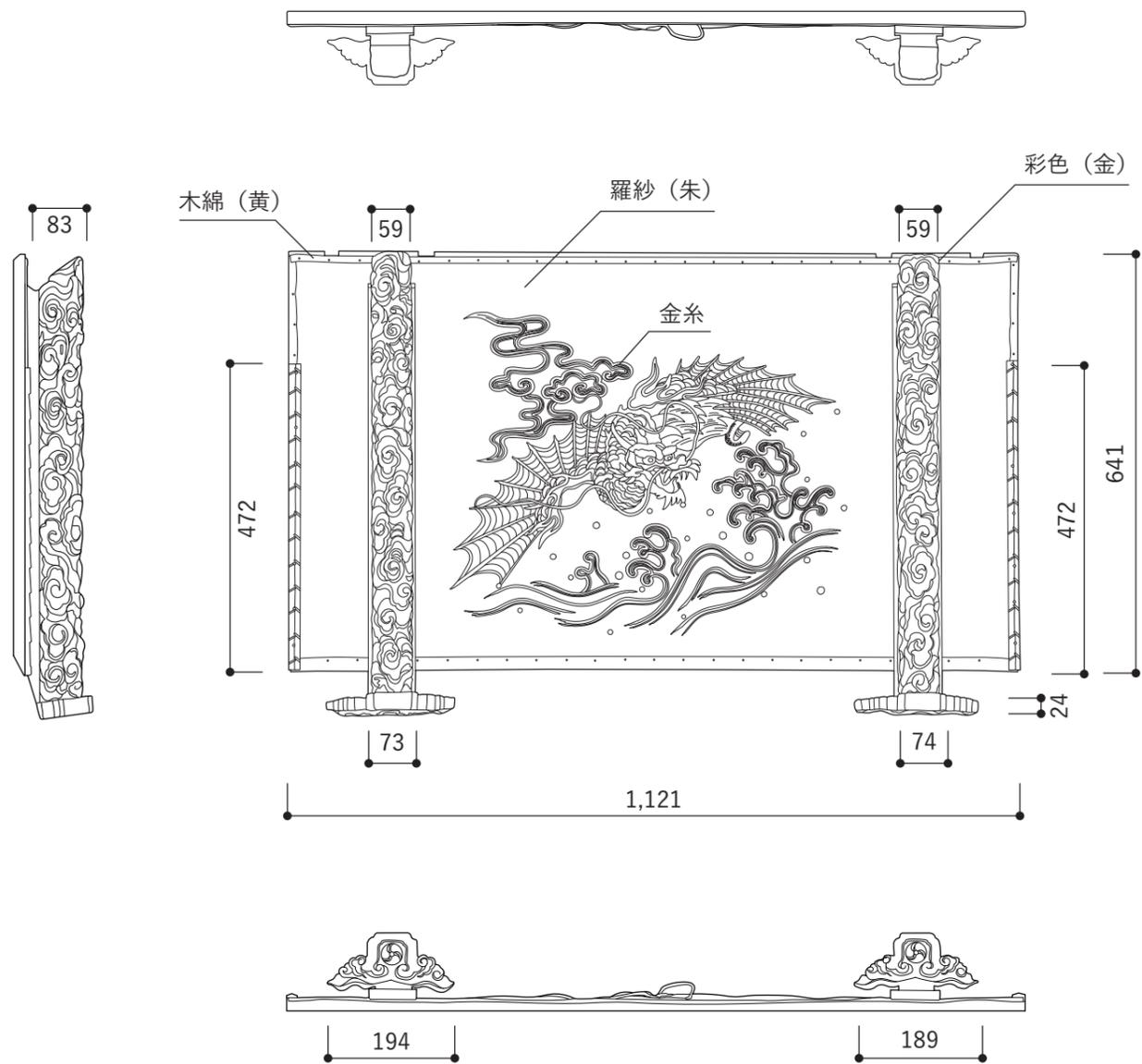
4-4-F (4-4-B) : 屋形丸桁 (前)



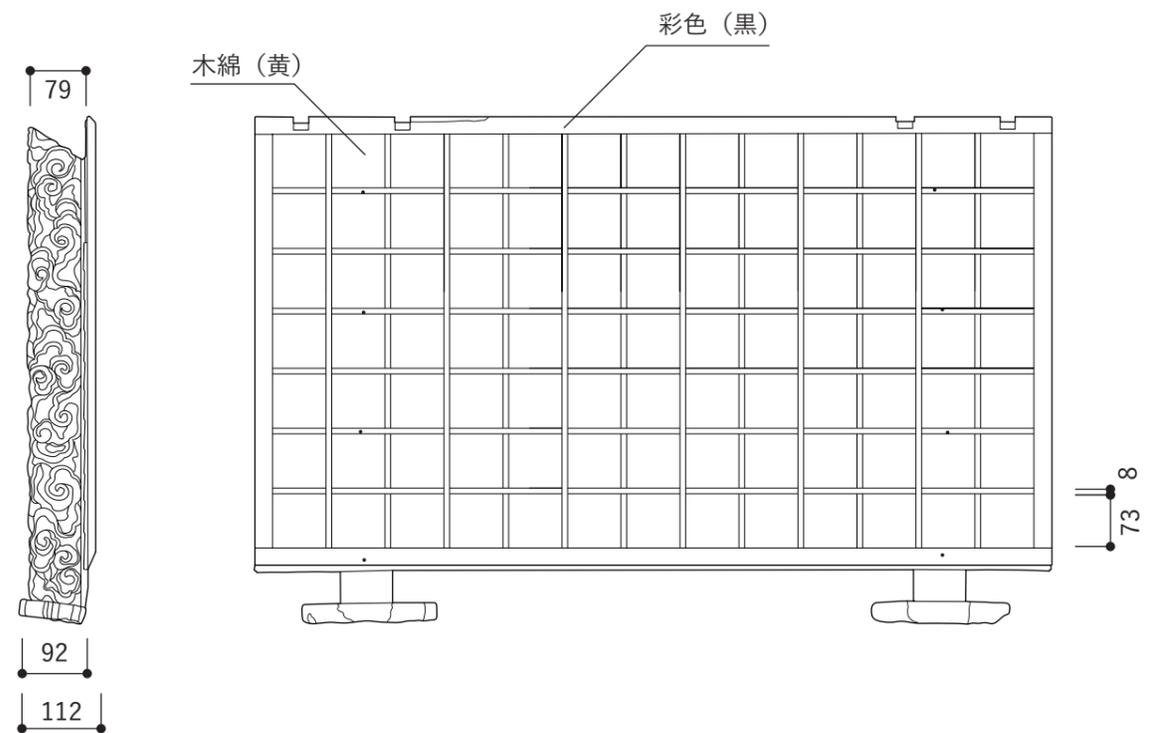
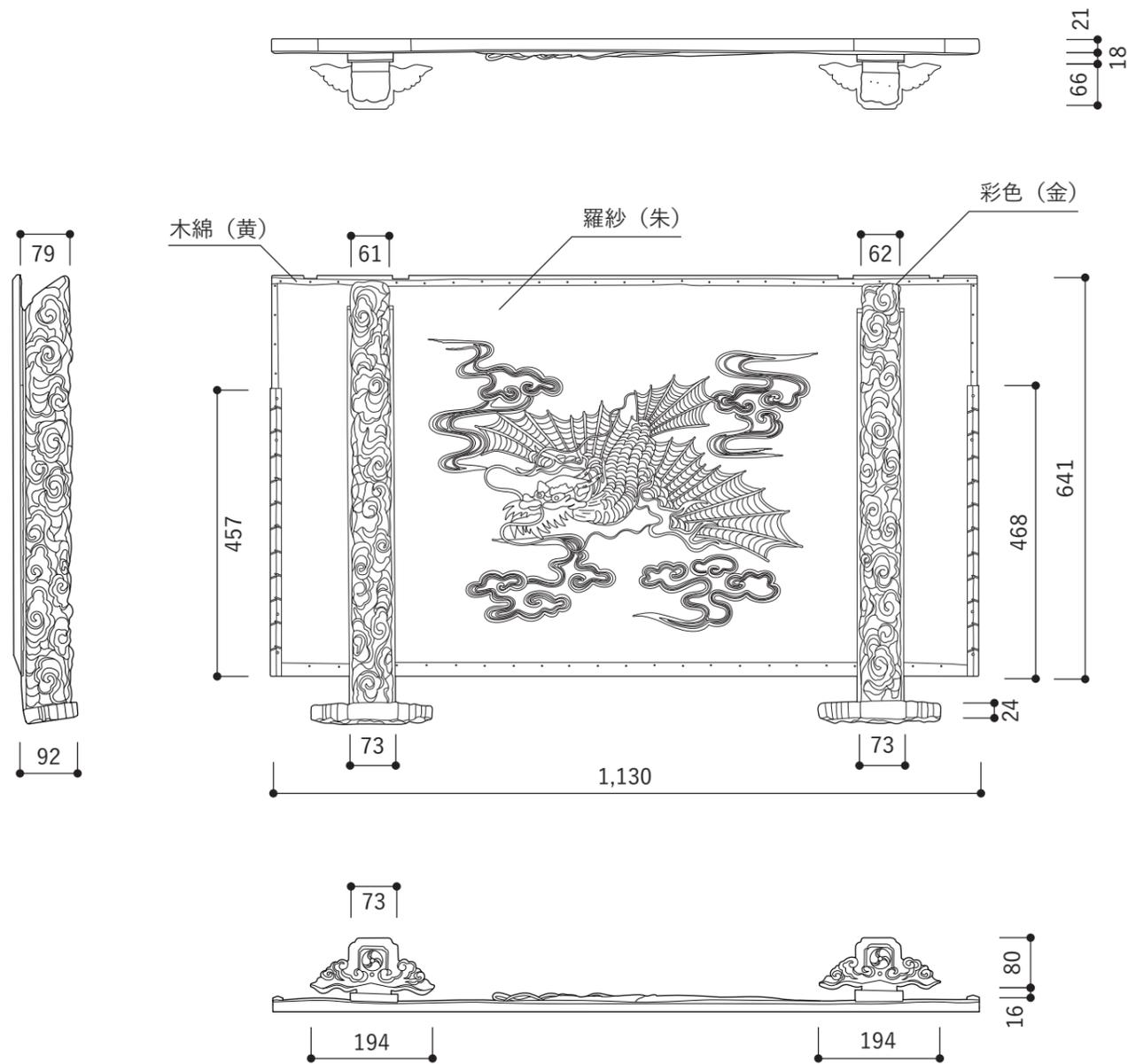
棟木は彩色なし

4-6：屋形 棟木

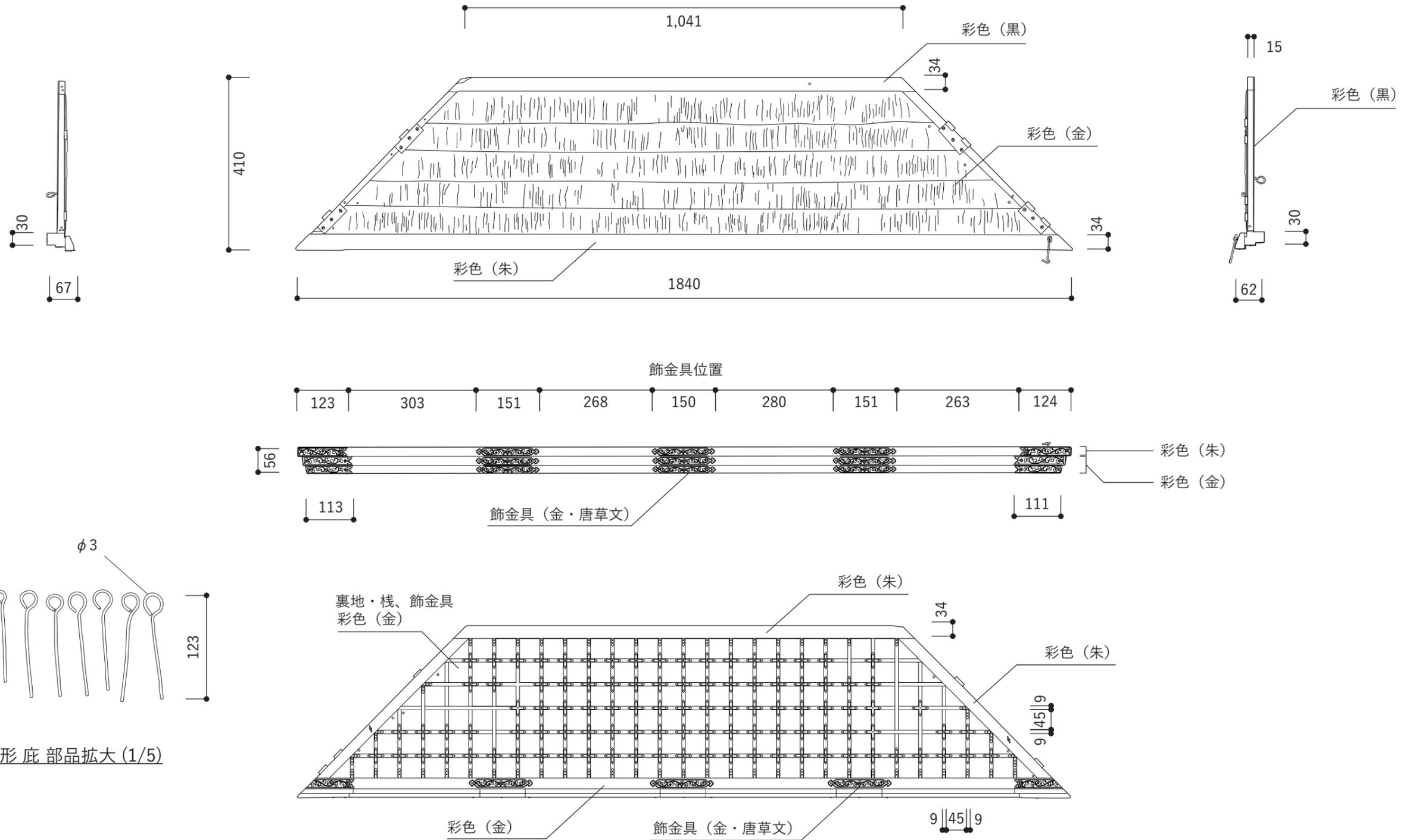




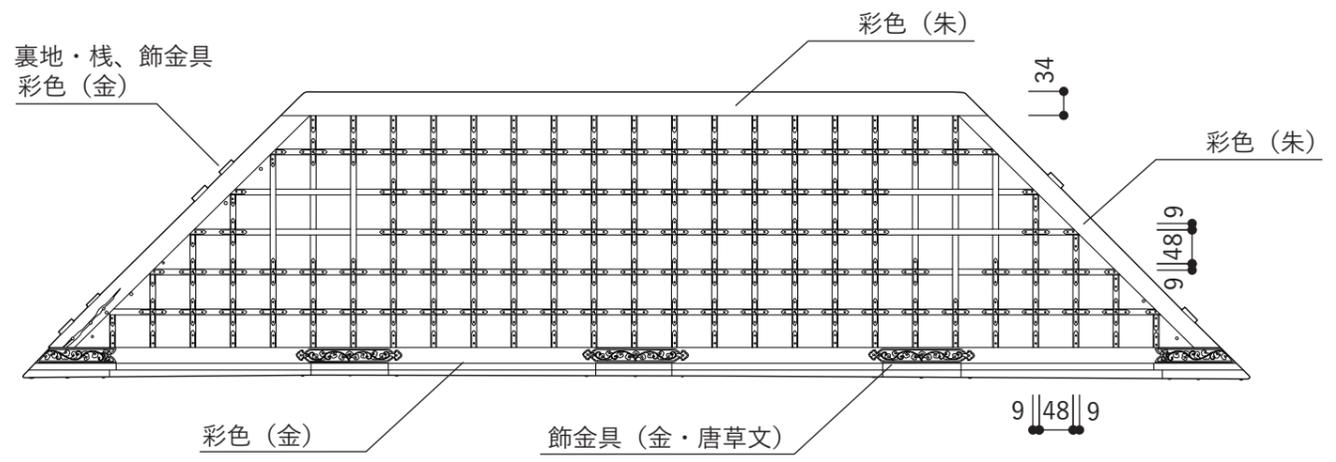
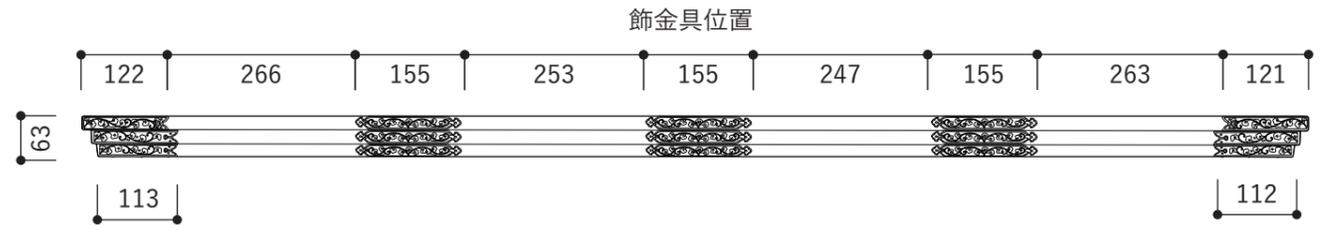
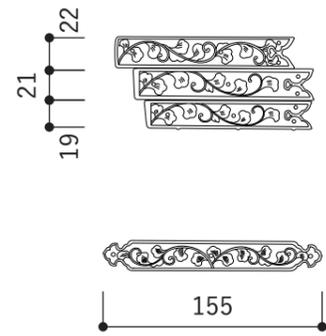
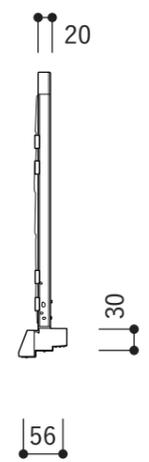
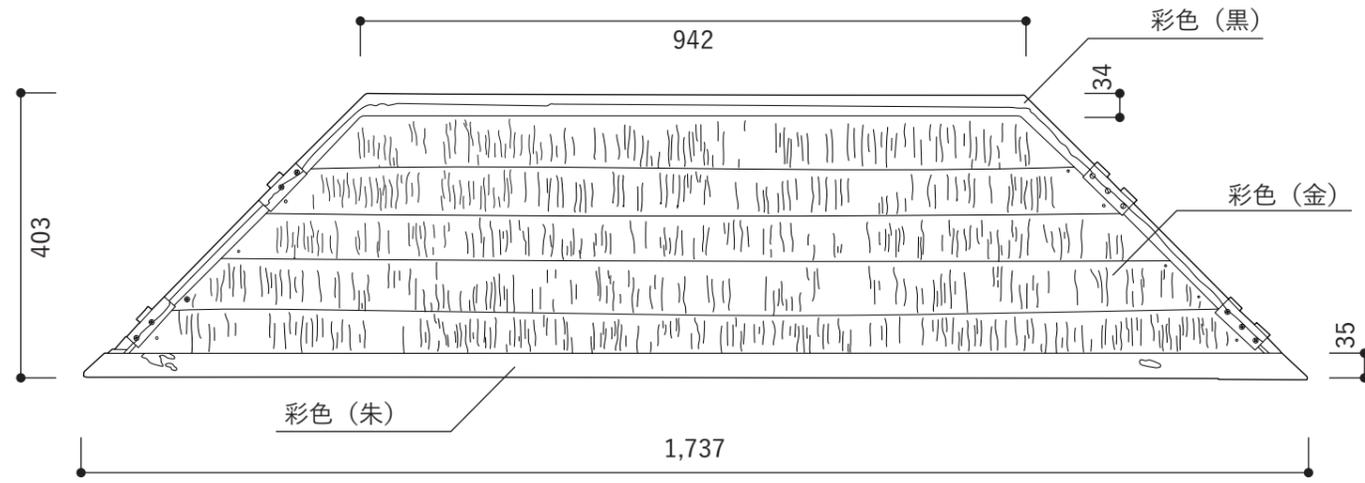
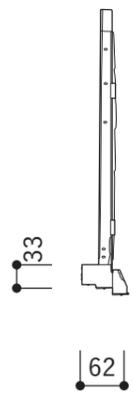
4-8-L : 屋形 屋根 (左)



4-8-R：屋形 屋根（右）

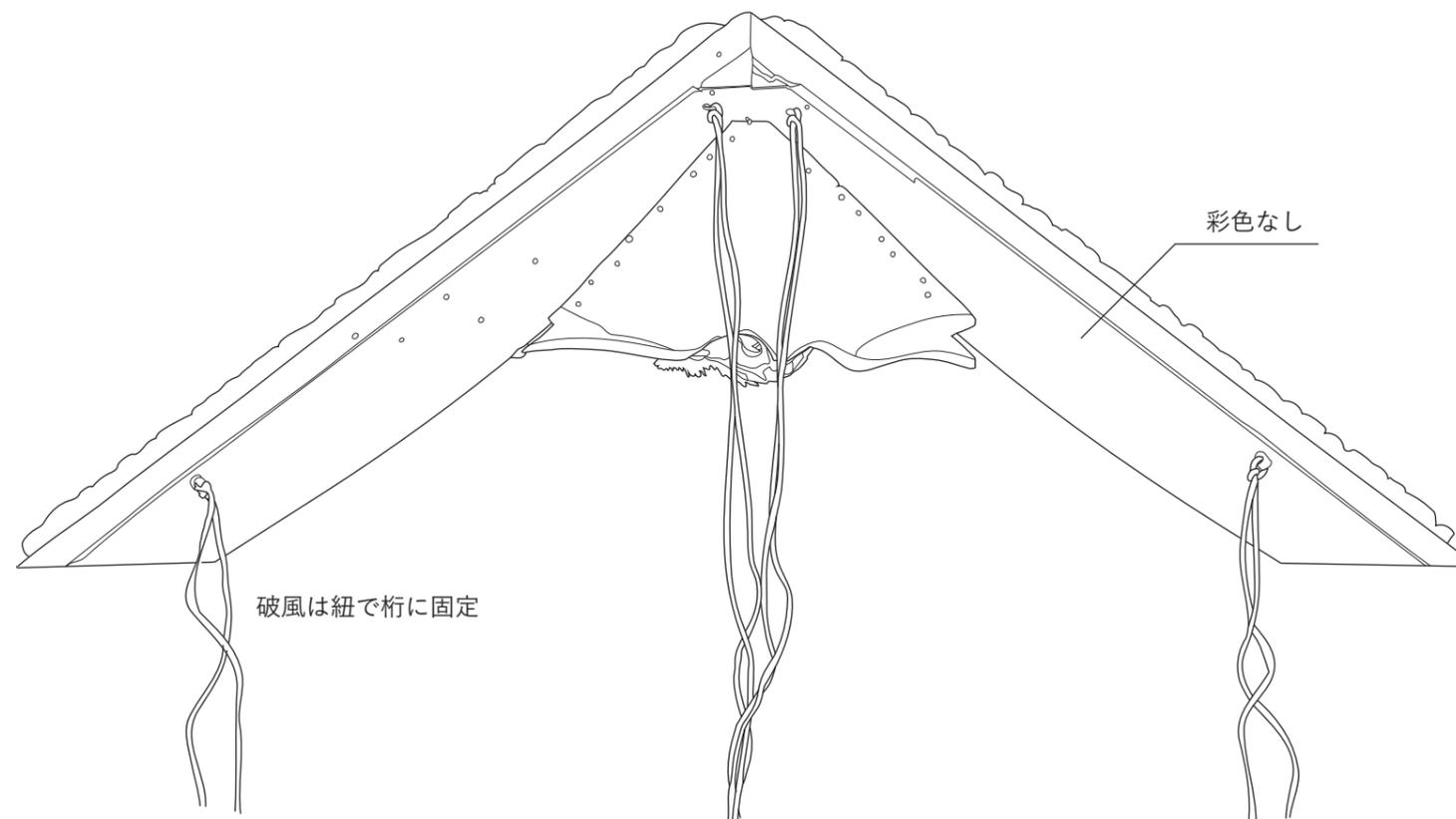
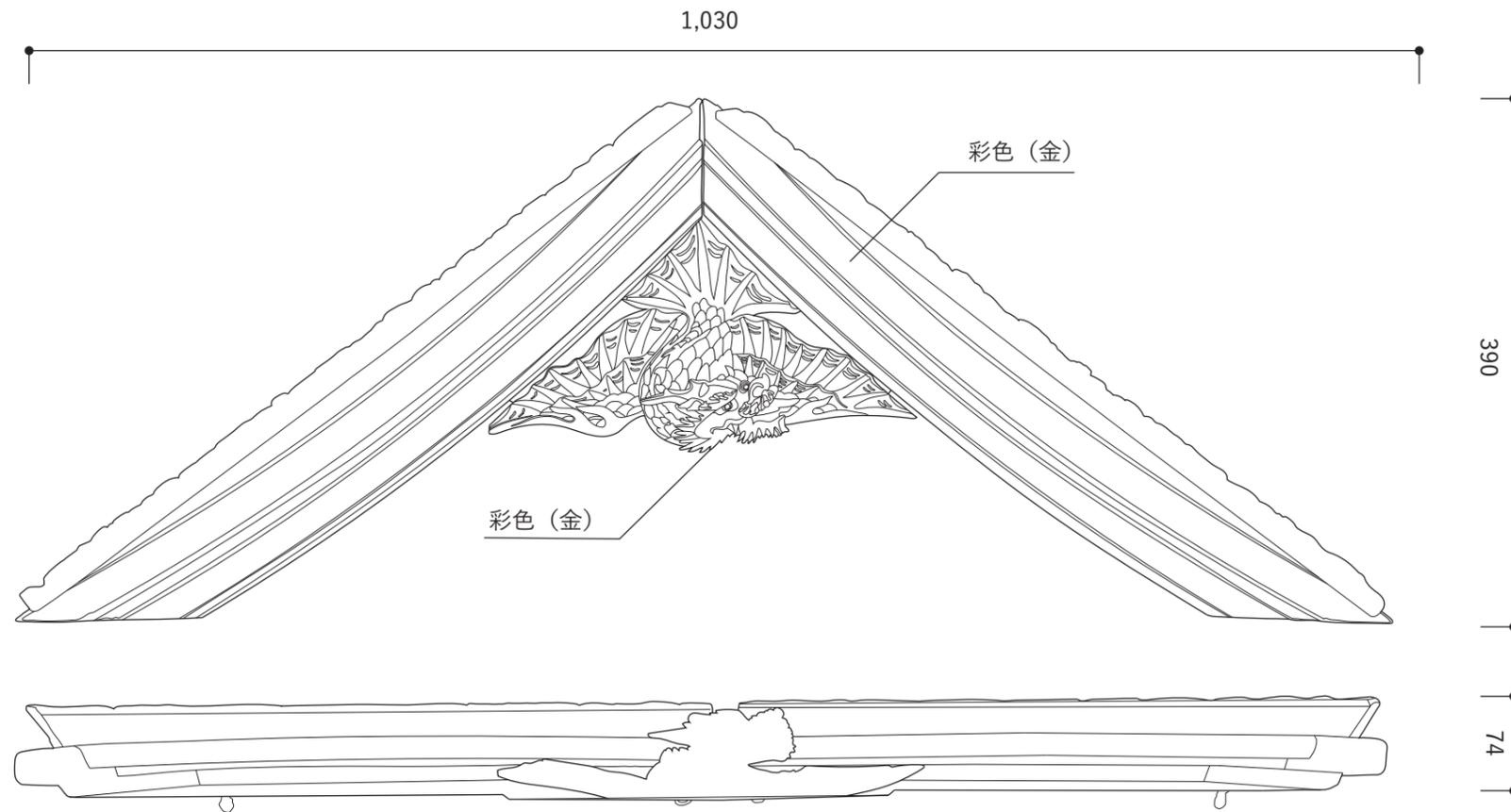


4-9-L (4-9-R) : 屋形 屋根庇 (左)

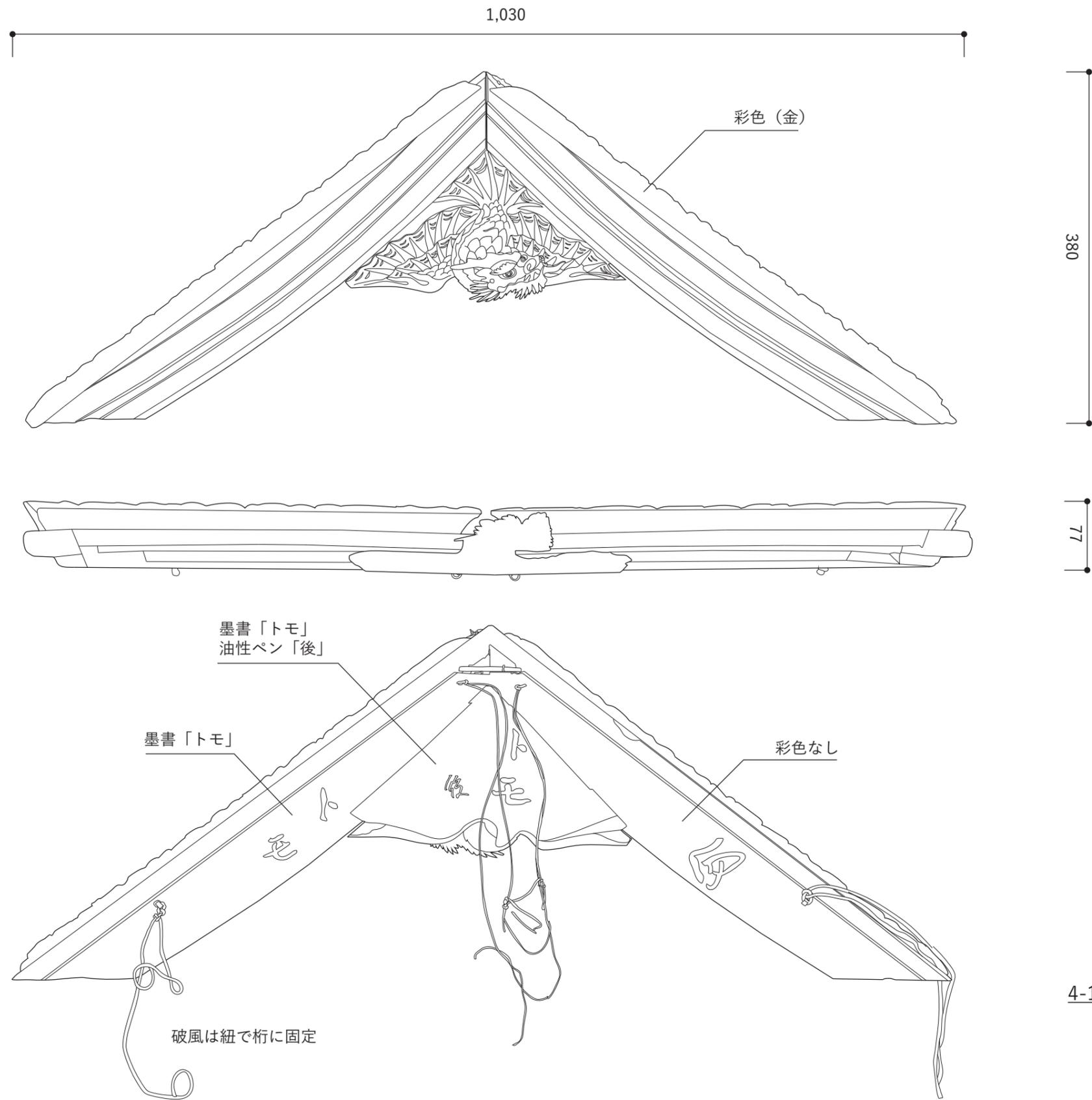


屋形 庇 飾金具拡大(1/5)

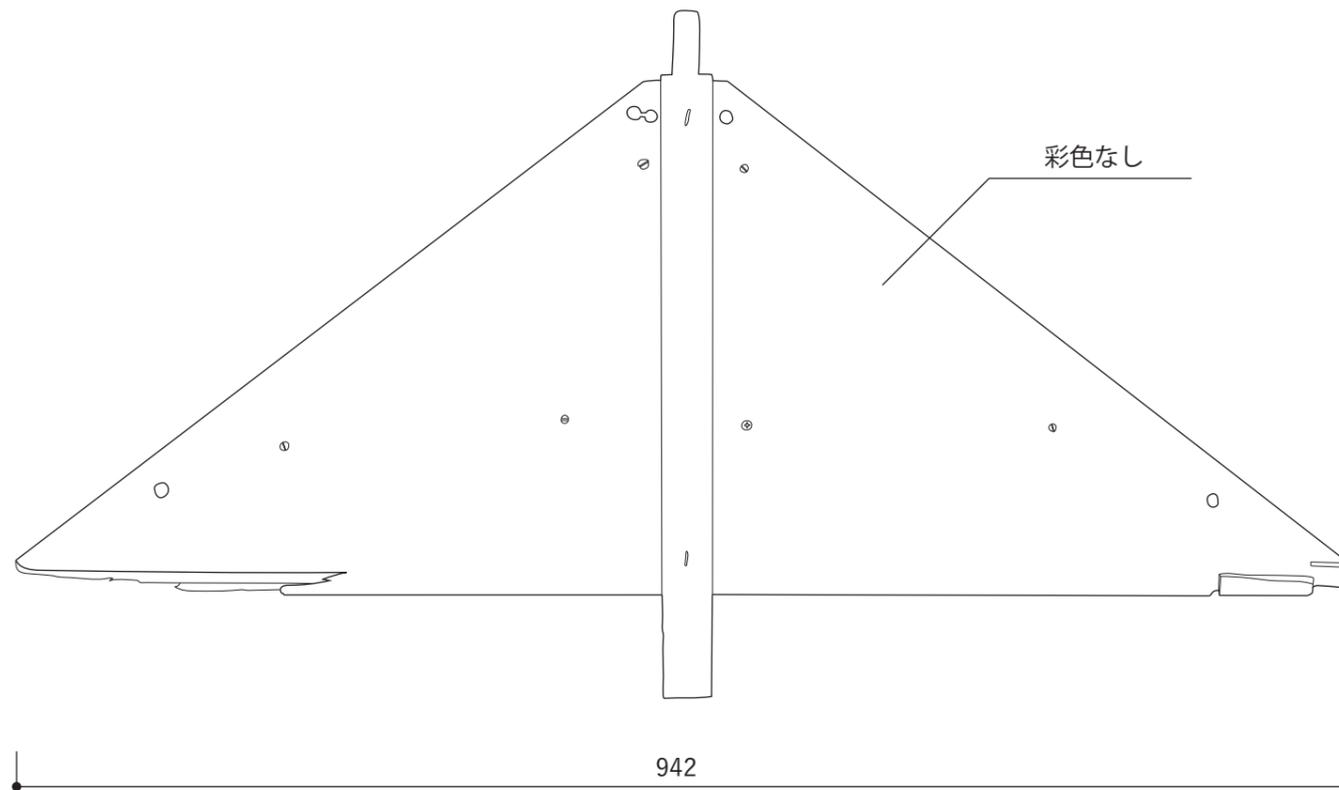
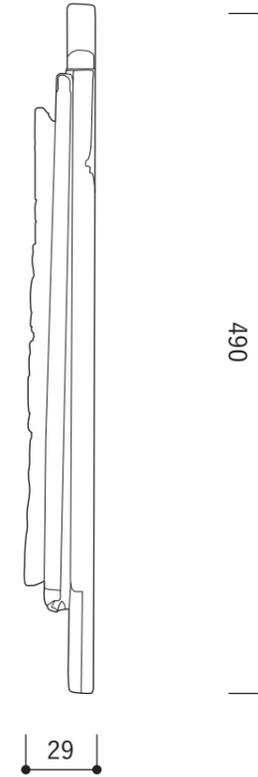
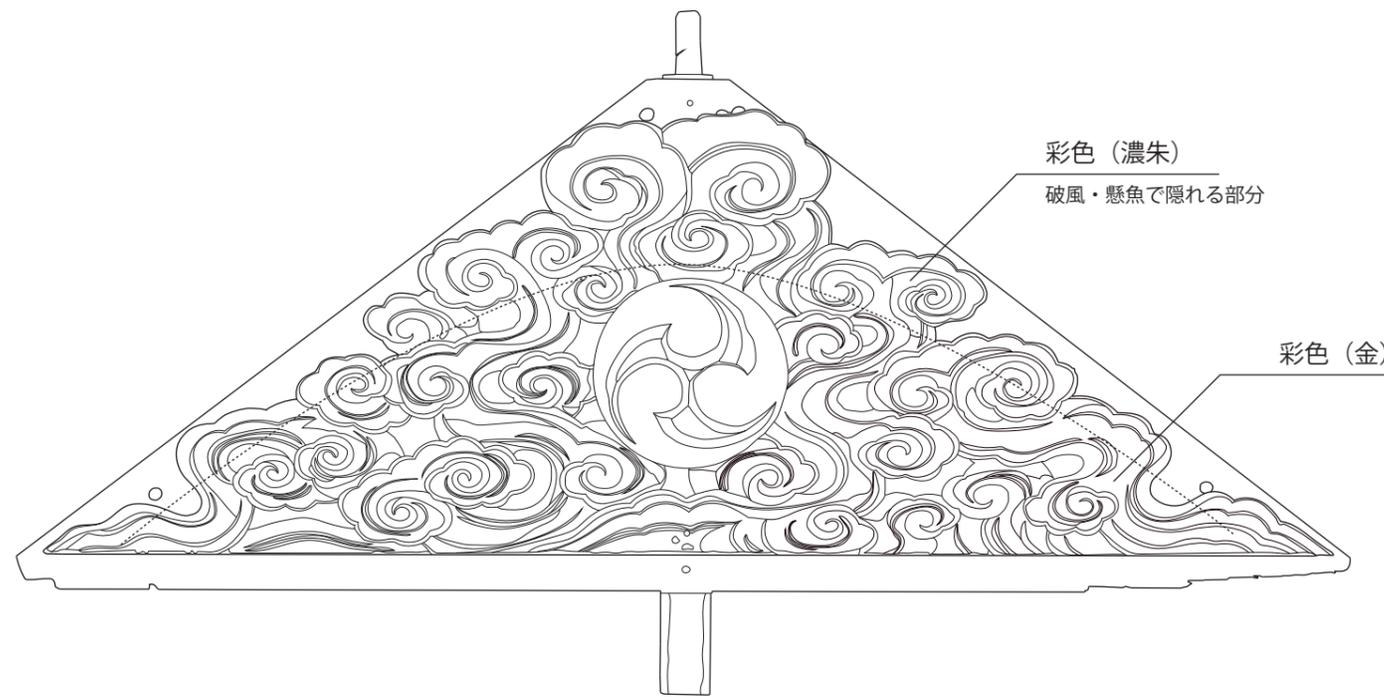
4-9-F (4-9-B) : 屋形 屋根庇 (前)



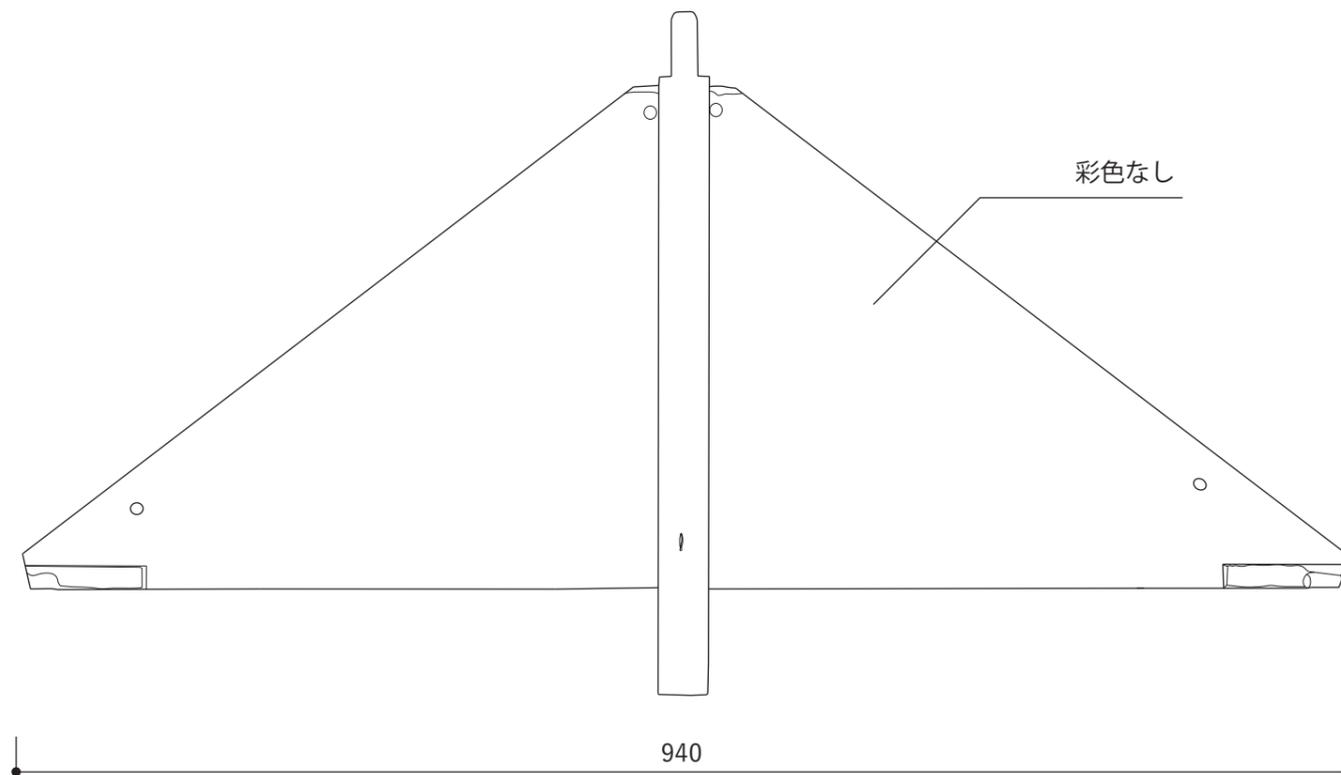
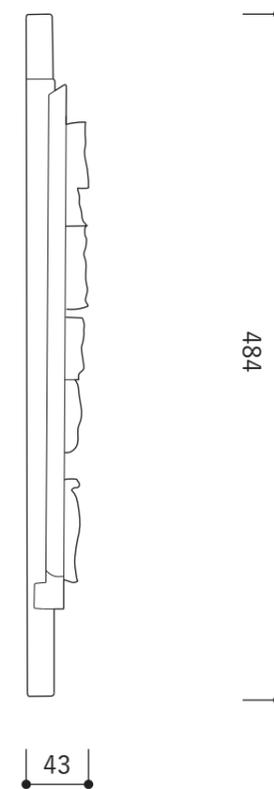
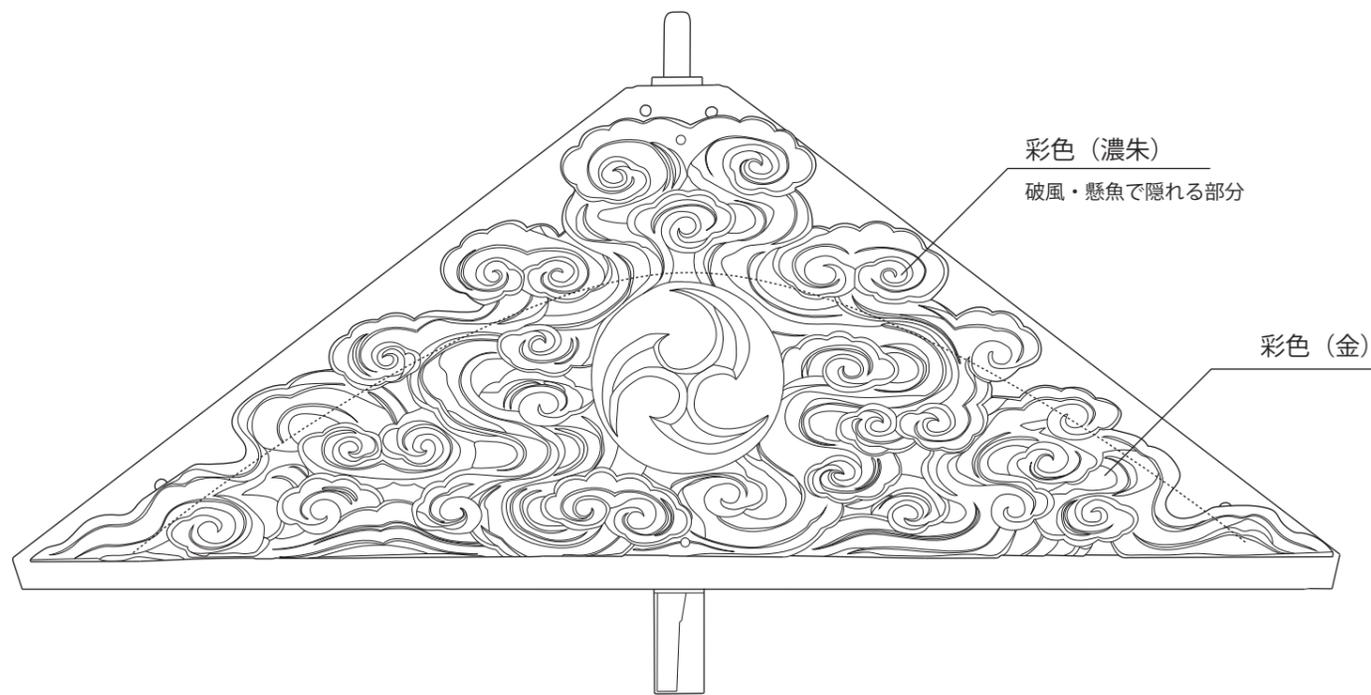
4-10-F：屋形破風板（前）



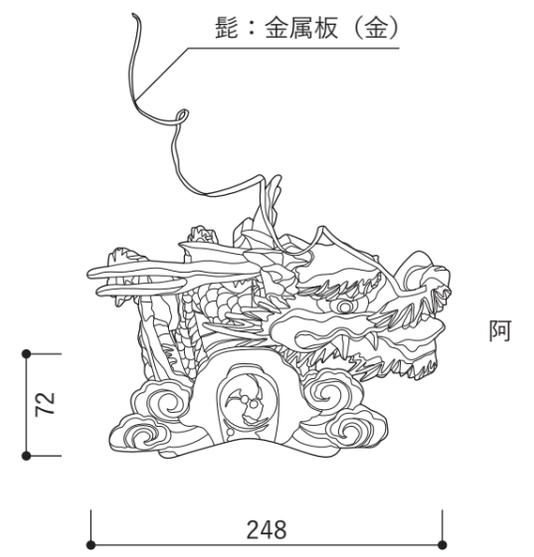
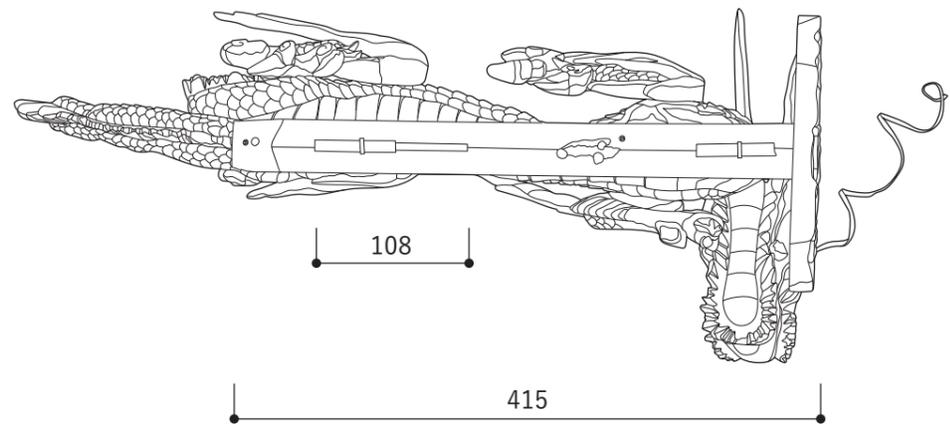
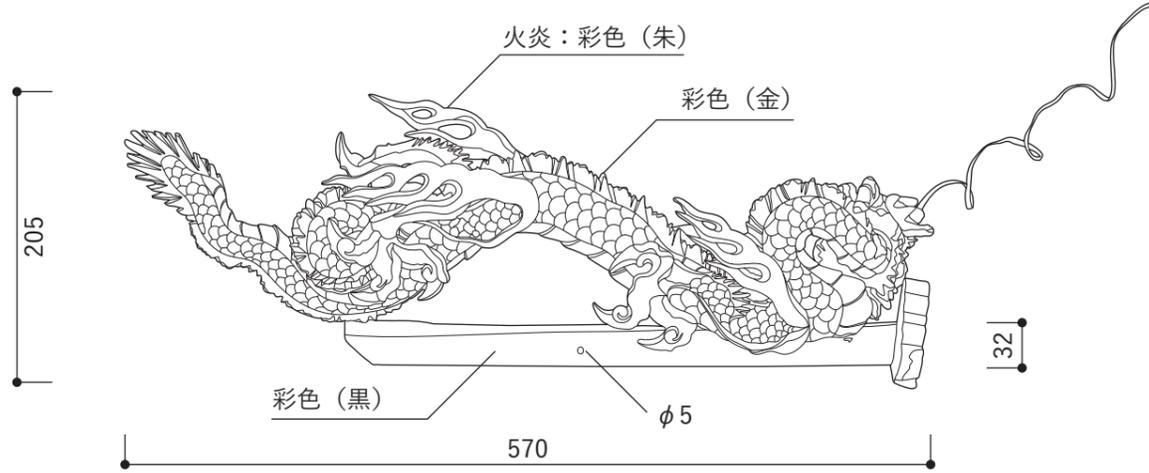
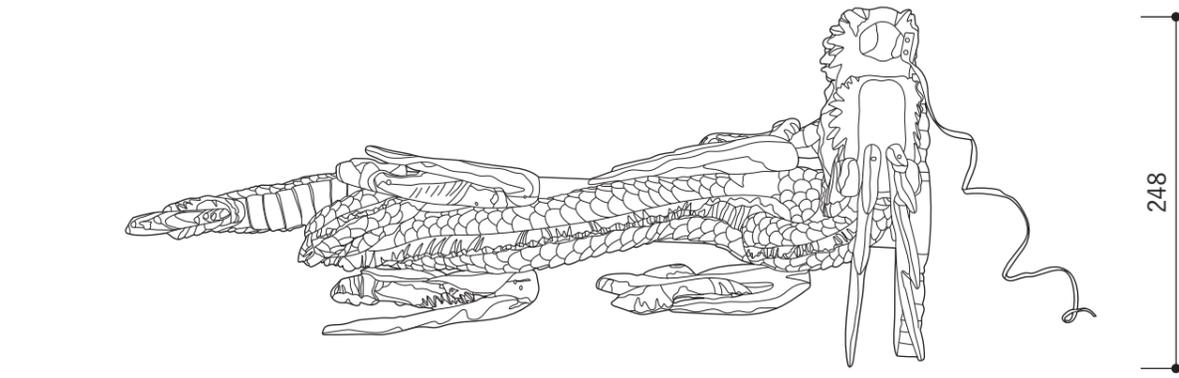
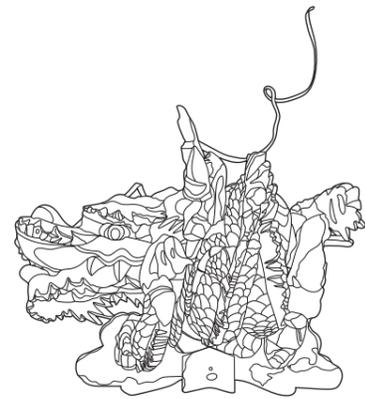
4-10-B: 屋形 破風板 (後)



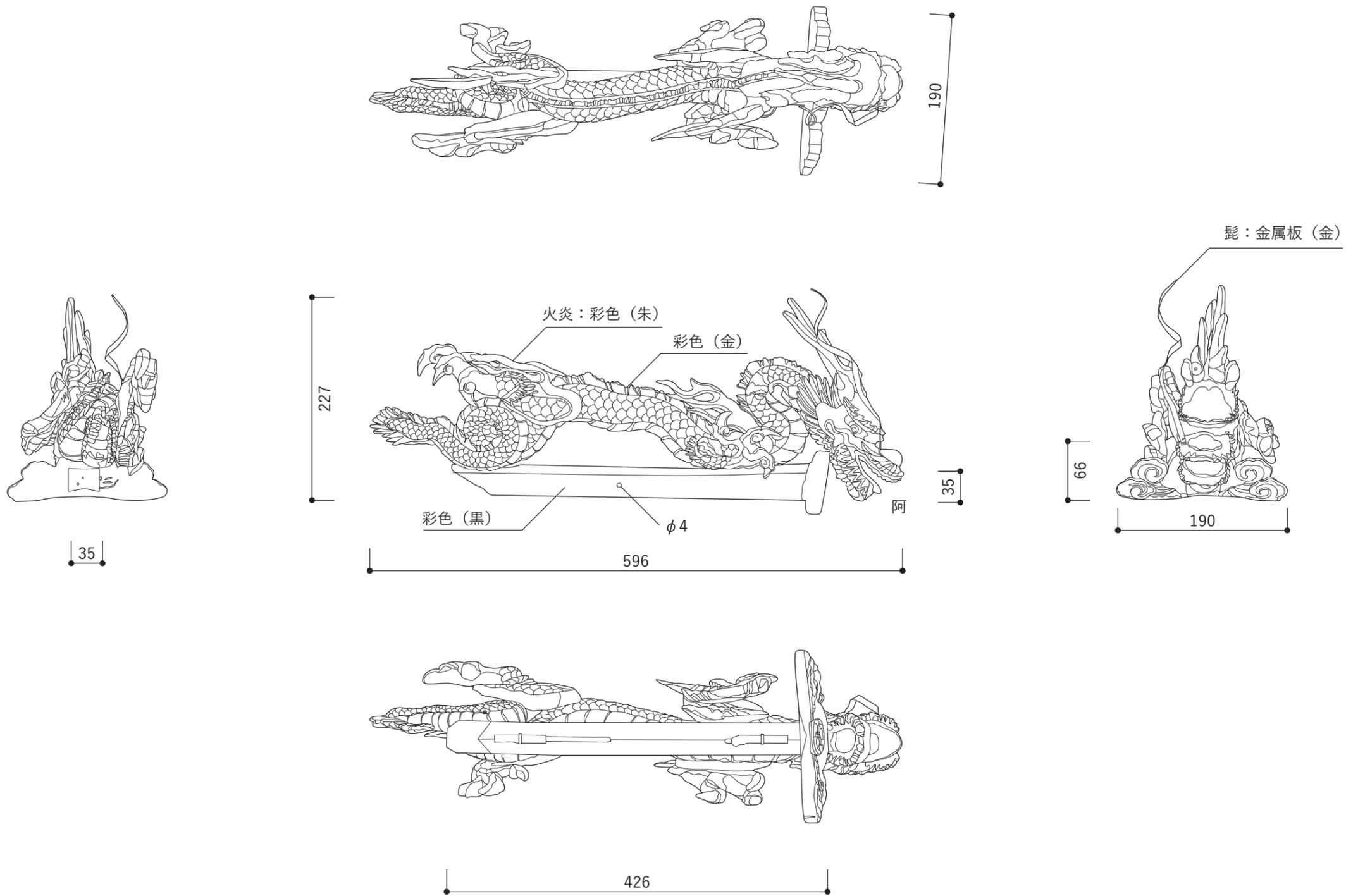
4-11-F : 屋形 妻飾り (前)



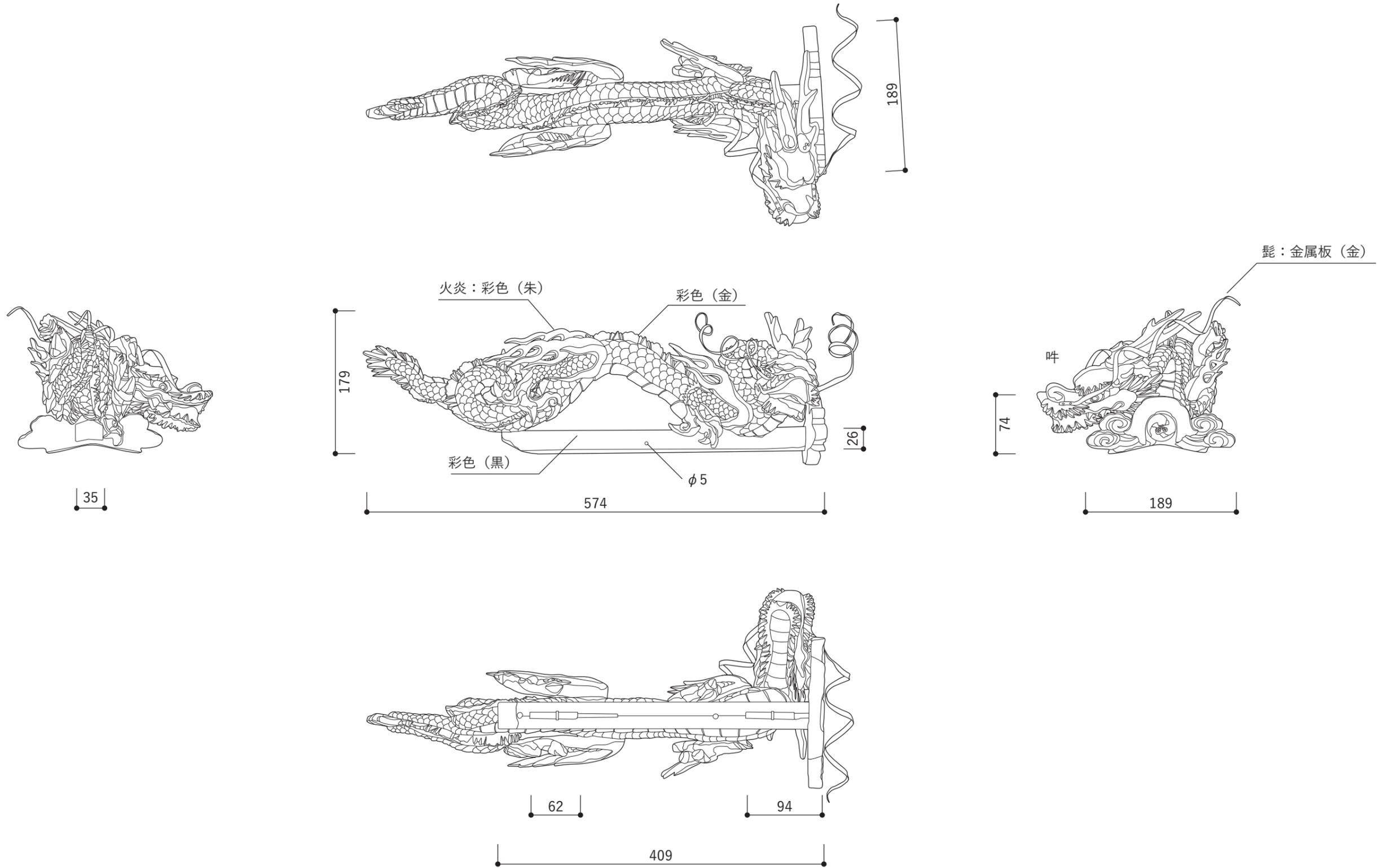
4-11-B : 屋形 妻飾り (後)



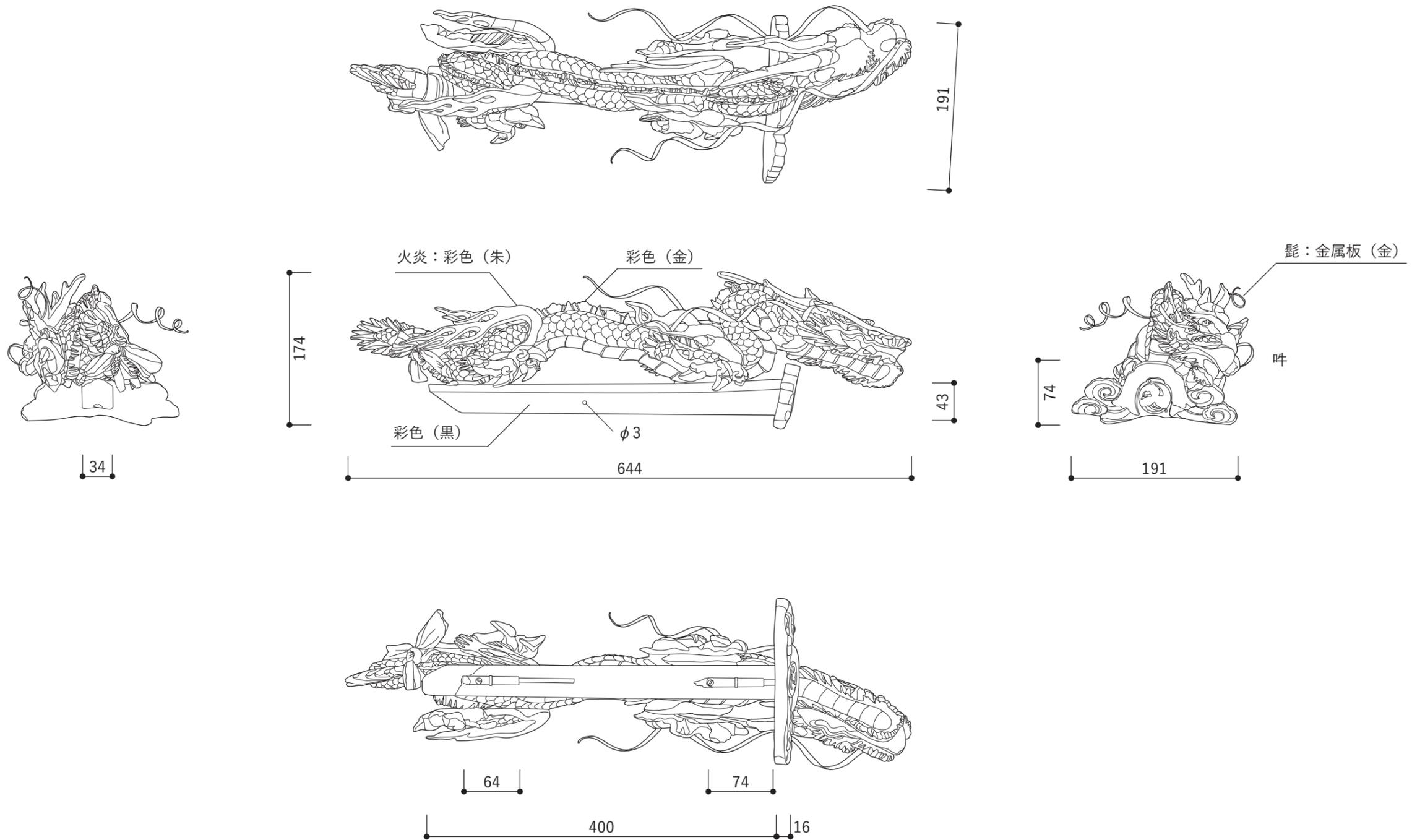
4-12-FL：屋形 隅棟竜彫刻（左前）



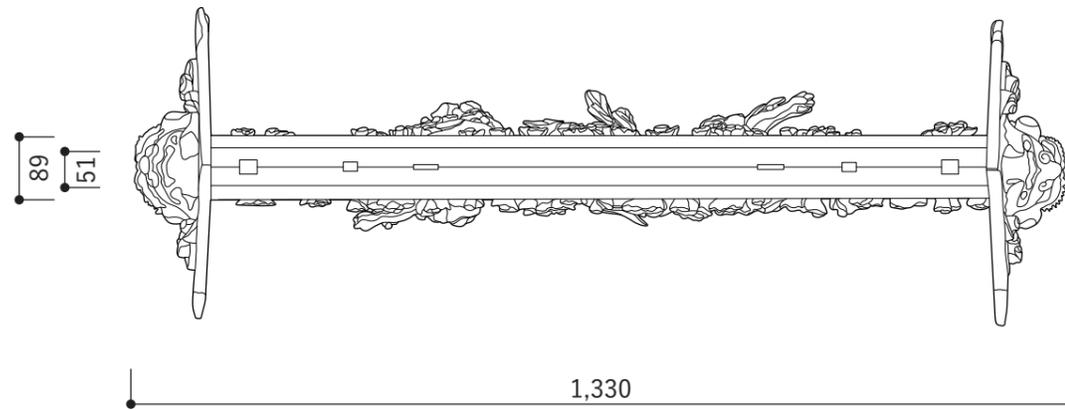
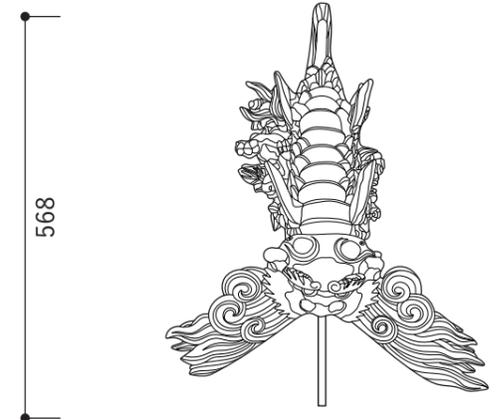
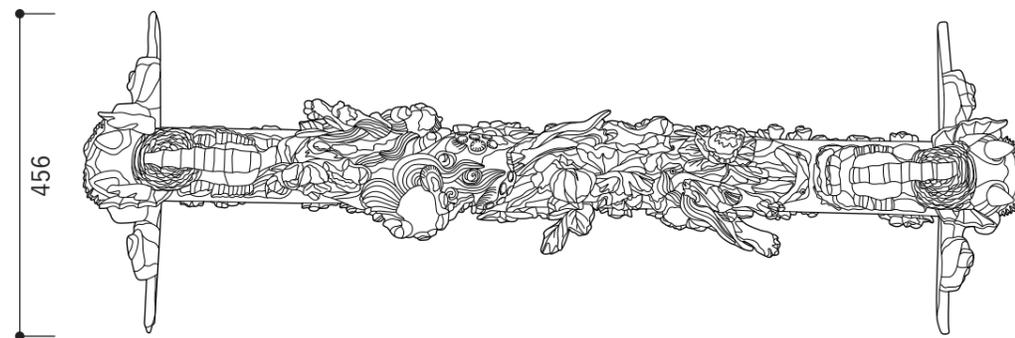
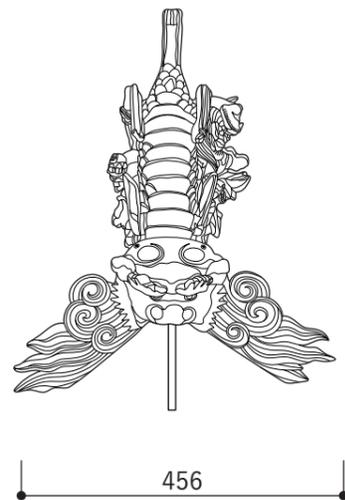
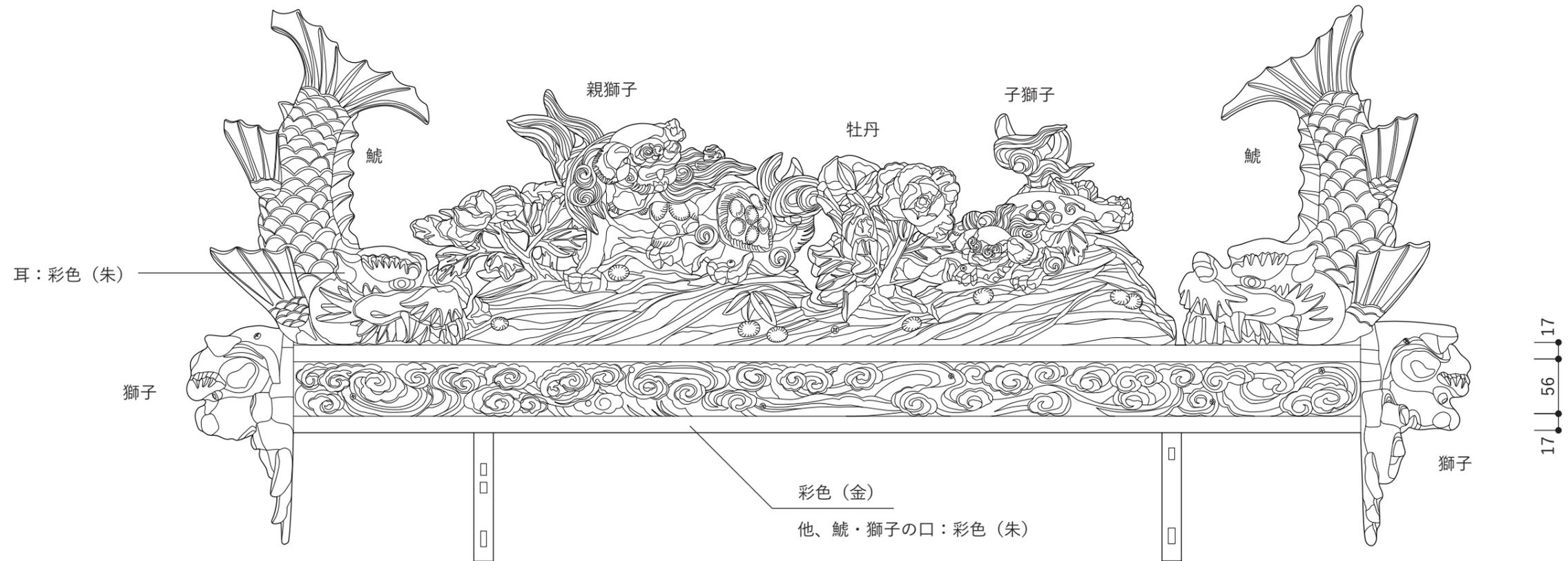
4-12-BL：屋形 隅棟竜彫刻（左後）



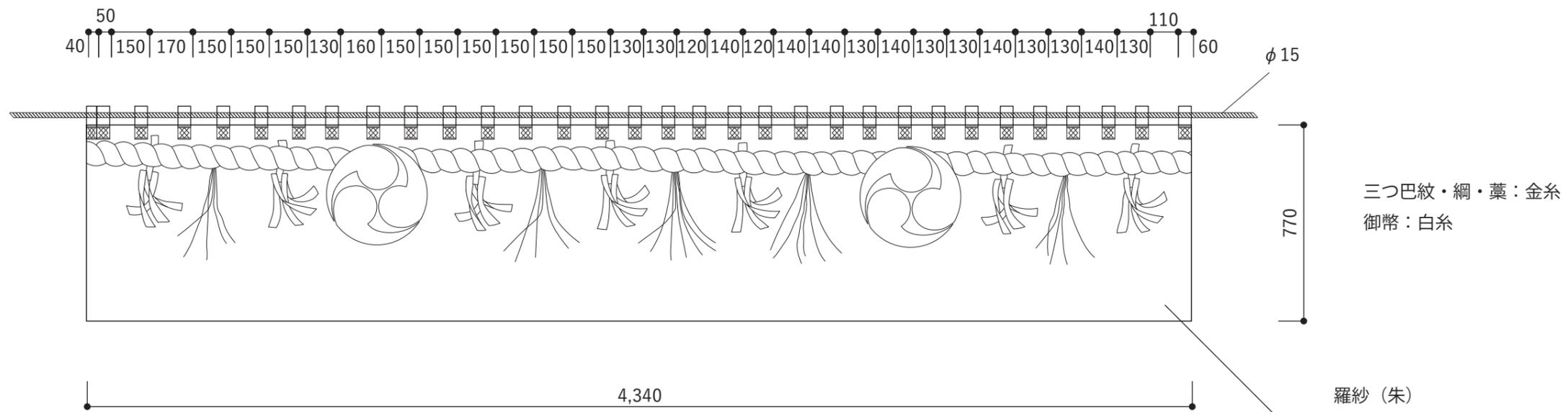
4-12-FR：屋形 隅棟竜彫刻（右前）



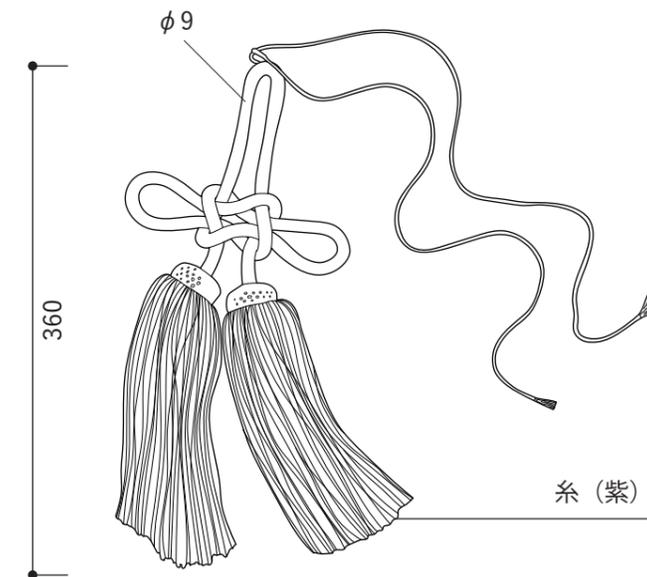
4-12-BR: 屋形 隅棟竜彫刻 (右後)



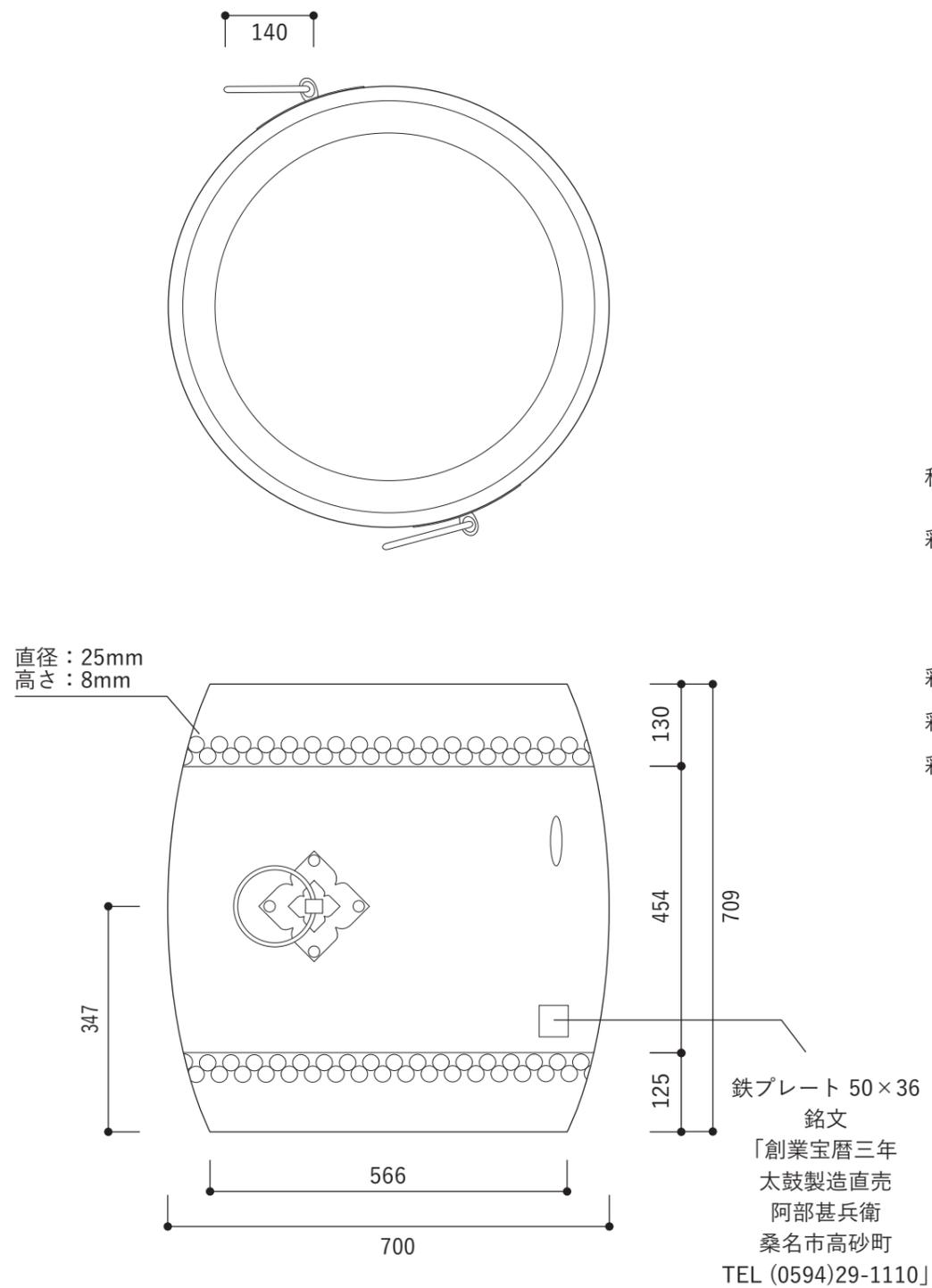
4-13：屋形大棟



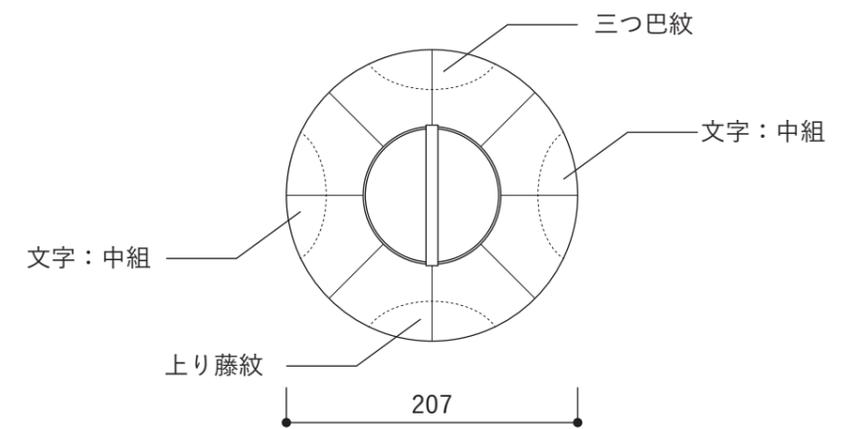
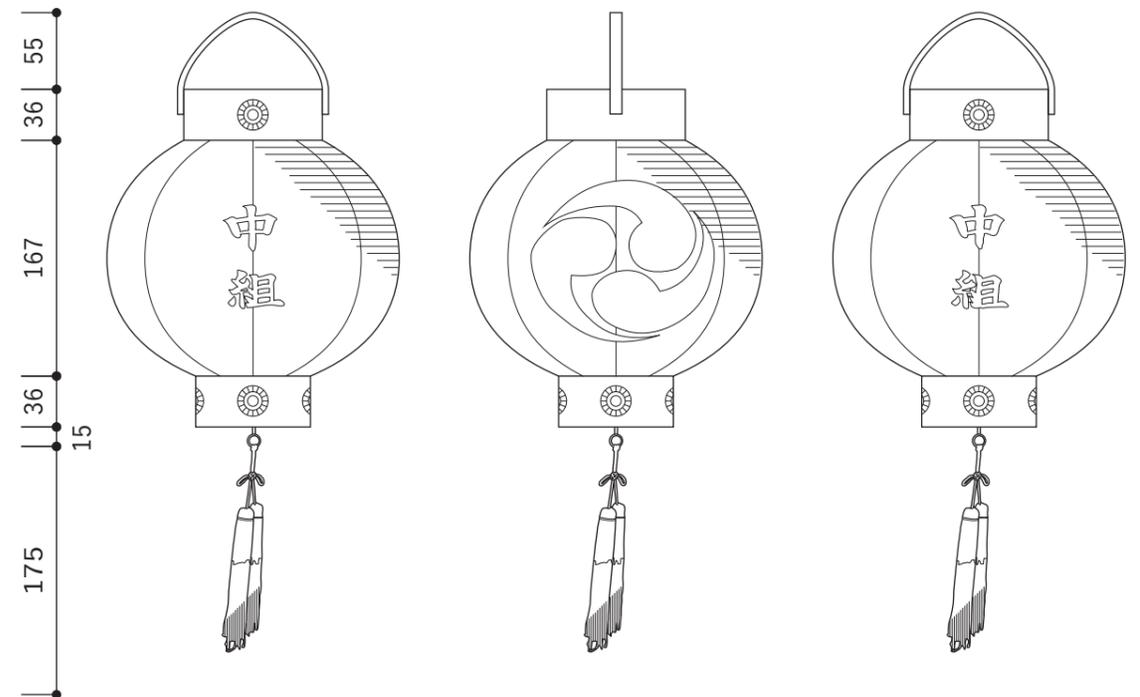
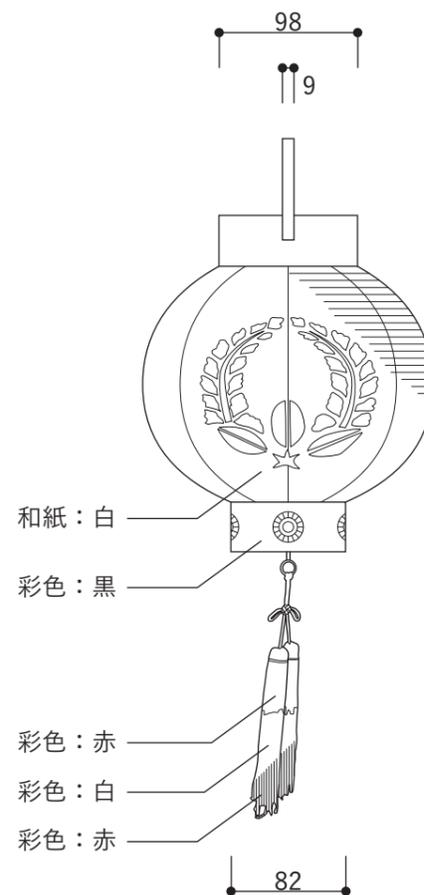
4-15：屋形 横幕



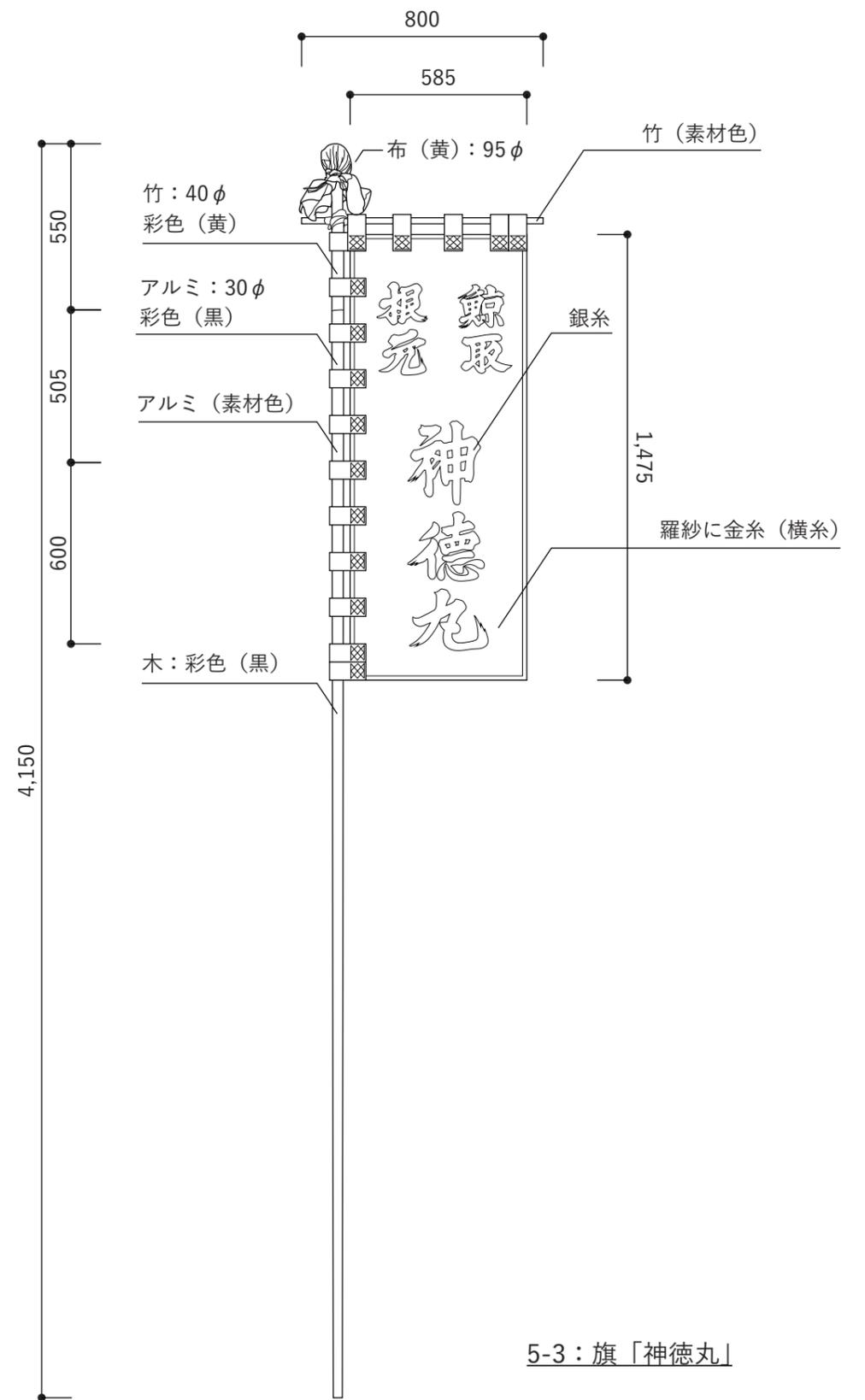
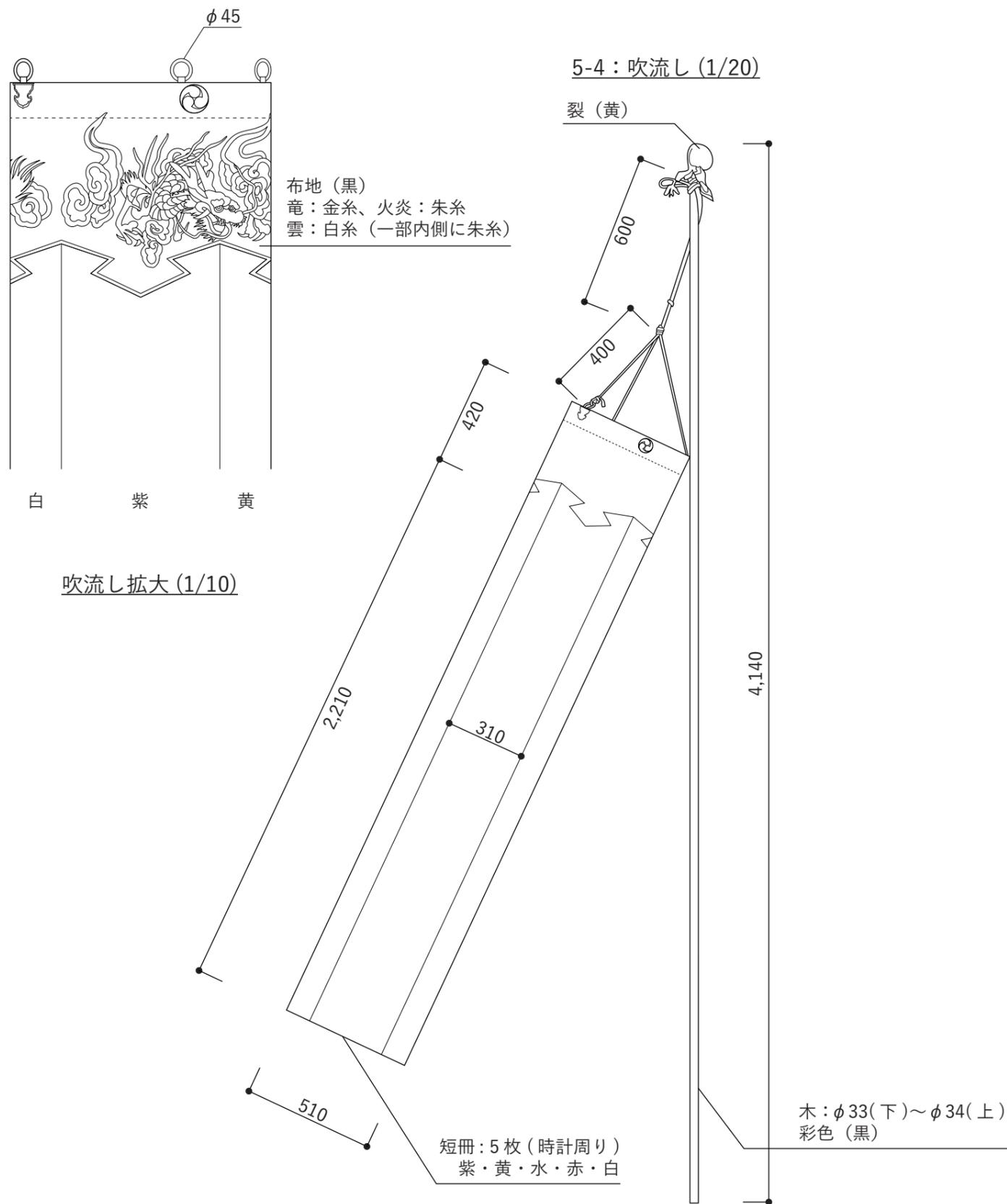
4-16：屋形 飾房



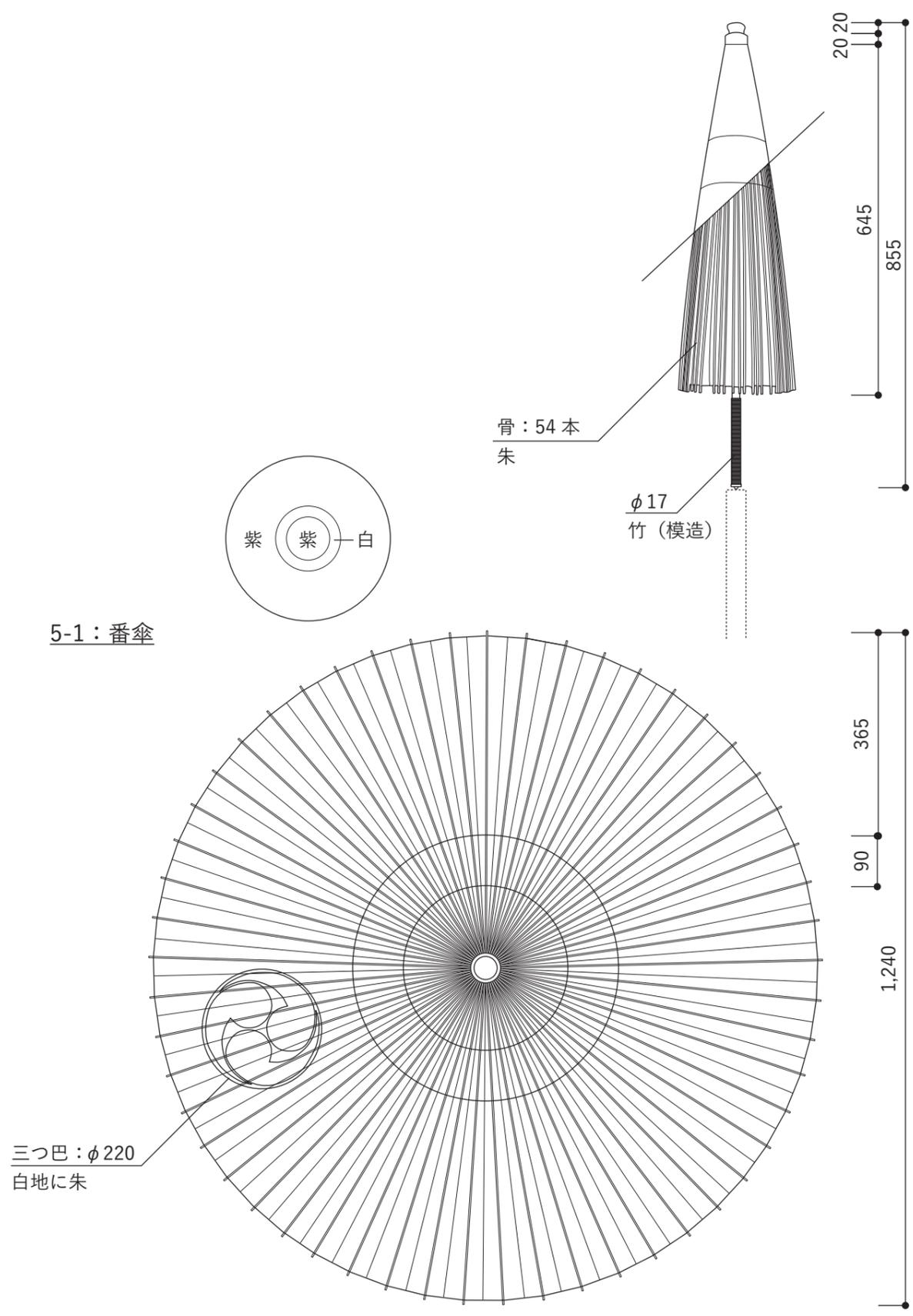
1-1：太鼓



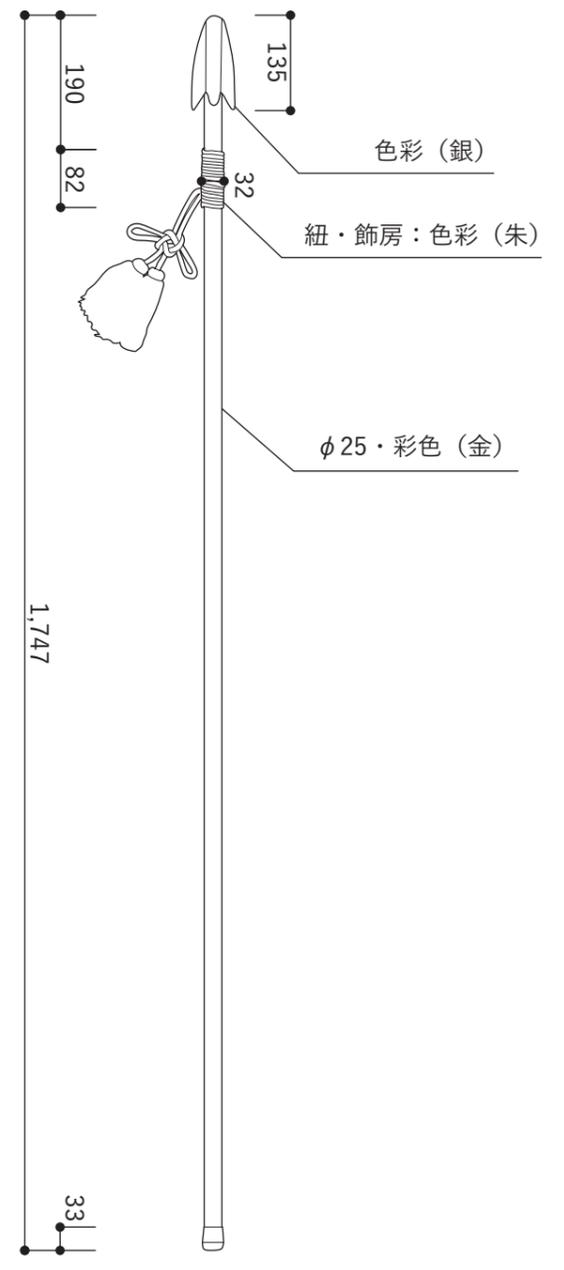
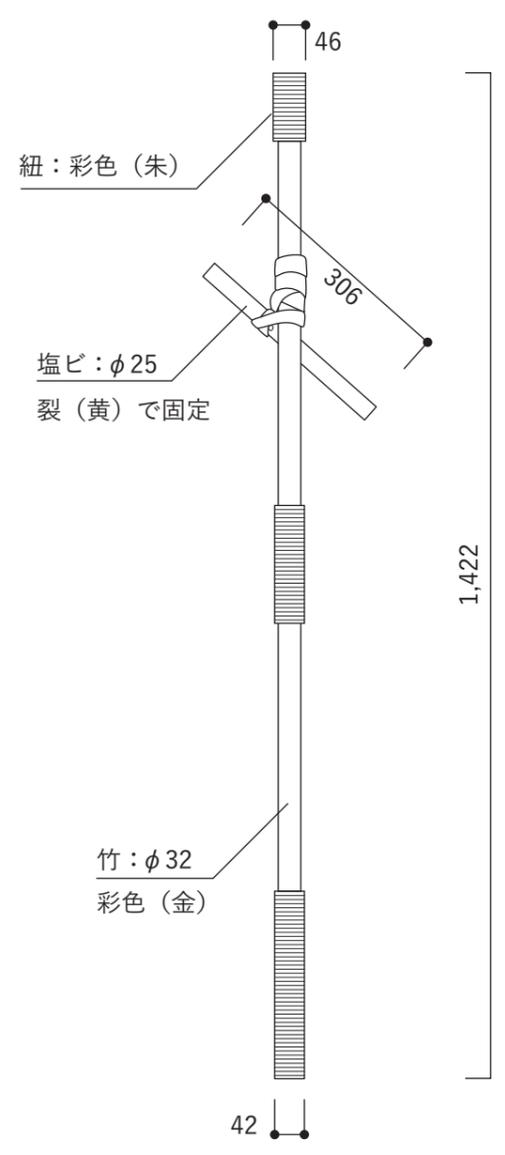
5-5：提灯



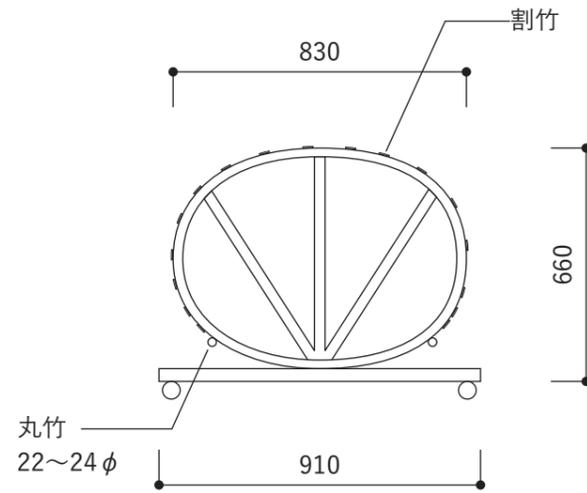
5-1: 番傘



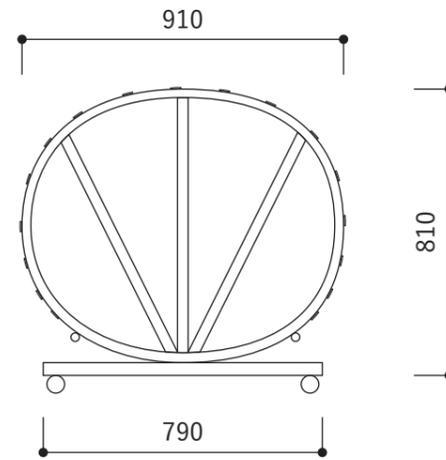
傘固定具



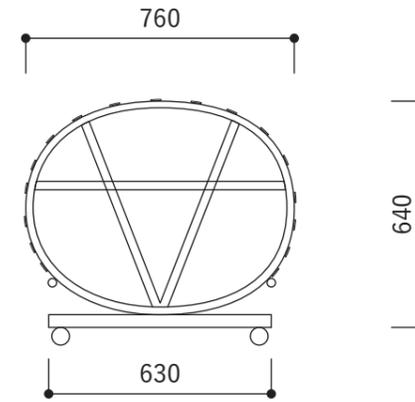
5-2: 羽刺の使用する銚



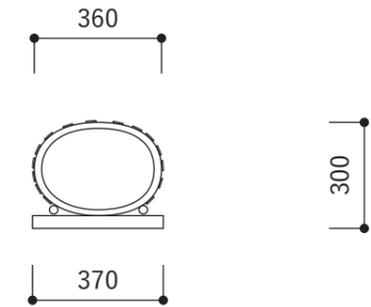
A-A' 断面図



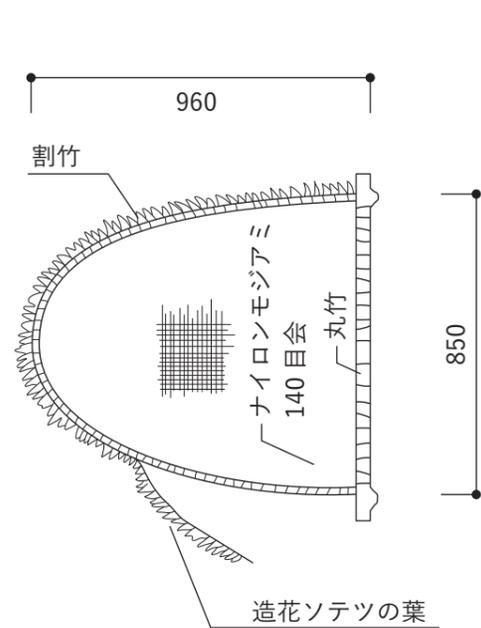
B-B' 断面図



C-C' 断面図

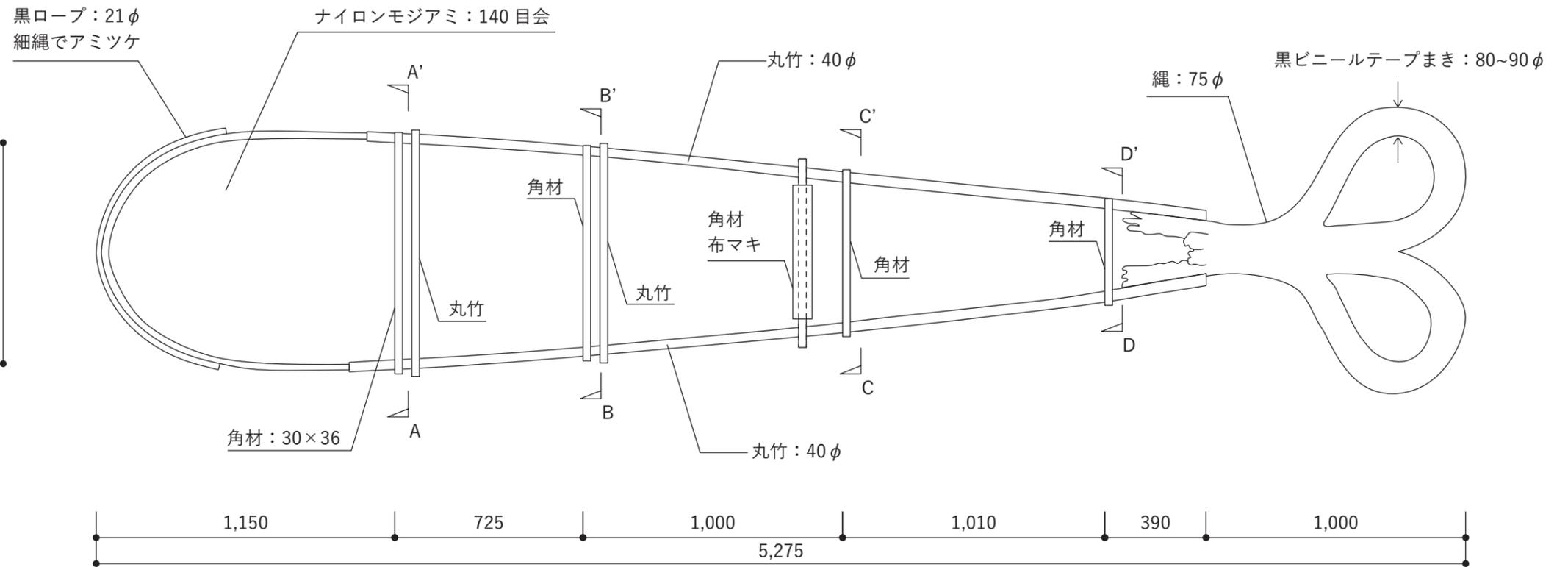


D-D' 断面図



下アゴ部材平面図

※本体頭部の下面に番線で固定



鯨ハリボテ平面図